

自治研 かながわ

1983

3.5

合併号

No.55

'83年統一自治体選挙の記録



神奈川県地方自治研究センター

第7回定期総会の開催について

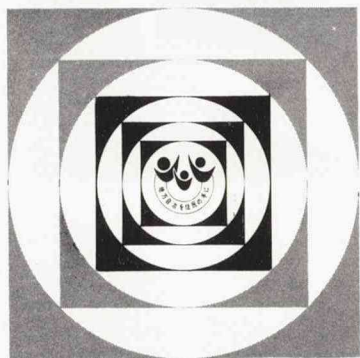
1. 日 時 1983年7月9日(土) 午後2時より
2. 会 場 横浜市開港記念会館 会議室
横浜市中央区本町1-6 045(201)0708
3. 内 容 第7回定期総会
- ◎ 報 告 事 項
事業報告・決算報告
 - ◎ 協 議 事 項
事業計画・規約改正・予算・役員改選
今後のセンターの運営について
- 特 別 講 演
「'83 政治決戦と地方自治」
統一自治体選、参議院選の結果をどうみるか
講 師 中央大学教授 横 山 桂 次 (当センター代表理事)

も く じ ◆◆◆ CONTENTS

第10回統一自治体選挙の記録	
一 全国と神奈川の選挙を分析する	3
I 全国的な自治体選挙の特徴	4
1. 知事・政令市長選挙	5
2. その他の首長選挙	7
3. 各議員選挙の特徴	9
II 神奈川における統一選挙から	16
1. 知事・市長・町長選挙の特徴	16
2. 議員選挙の特徴	19
3. 政党別得票の推移	24
む す び	31
資 料	34
1. 神奈川県内の政治地図	34
2. 県議会選挙得票の推移	36
3. " 得票率の推移	38
4. 75年以降各種選挙指数表示	40
5. 日本社会党得票数の動き	42
6. 県内各選挙の確定票	46

自治研 かながわ **1983**
35
合併号

No.55 '83年統一自治体選挙の記録



神奈川県地方自治研究センター

第10回統一自治体選挙の記録

—全国と神奈川の選挙を分析する—

神奈川県地方自治研究センター
事務局

はじめに

第10回統一自治体選挙が終って1か月。いままでと何が違ったのか、変らなかったのか。全国レベルでの動き、そして神奈川県内での動きをふりかえり、それぞれ特徴的なことを見出すべく、今回の選挙結果と過去のデータとを比較しながら検討を加えてきた。結論としては、4年前の第9回統一自治体選挙の結果から分析したさまざまなことから、今回も同じ指摘にならざるを得ないことに歯がゆく感じている。

79年の統一自治体選挙のあと、国政レベルでは、79年10月に衆議院選挙が、そして80年6月には史上初めての衆参両院同時選挙が行われている。今回の選挙は、6月に引続く参議院選挙、そしてこの秋（あるいは来春）予想される国政選挙の前哨戦として、83年政治決戦の第1ラウンドと称せられていた。結果的には大きな変化は起らず、80ダブル選挙の保守回帰をそのまま裏付けることとなってしまった。

政党政治の衰弱、無党派層の増大、多党化の中の多党の相乗り、無風選挙、シラケムード。地方自治に活力をよみがえらせ、地域政治・生活政治に活性化をもたらすべき一番身近な自治体選挙において、それと逆行するキャッチフレーズにこと欠かない選挙であったことは、いかにも皮肉

な現象である。各地域では、それなりに真剣な取り組みをし、政治を住民の身近かなものにする努力がなされたことは確かである。しかし、選挙の結果は大きな流れに歯止めをかけることができなかったことも冷厳な事実である。

今回の統一選挙でも、全国のほとんどの地域で選挙が行われたことになるのだが、その中で救われることは北海道と福岡で革新側の知事が誕生したことである。東京から北と南に離れた地域においてそれぞれ誕生したことに意義を見出したい。この両県の革新知事誕生によって中曽根首相は衆参同時選挙を断念したとの報道もあるように、今後の地域政治の前途に一燈をともしたものといえよう。この勝利を過大評価することなく、現実の地域政治をもう一度、足もとから見直してみたい。

小論では、最初に全国レベルの首長・議員選挙の特徴的なうごきを概観し、その中から教訓をみいだしてみたい。そして神奈川県内のうごきを、今回の選挙結果とともに、前回からの経過を追いながら、首長そして議員選挙のそれぞれを見ていきたい。コメントはできるだけひかえ目にしながら、具体的な数値とその時系列的なうごきを図表化の工夫を加えながら、問題提起にとどめるようにしたい。

そして、この選挙期間中を含めて、従来からの選挙結果にもとづくデータの整理を続けてきた。とりあえず、1975年以降の分がまとまったので資料として一括して掲載することとした。この資料を活用し、さらにデータを追加しながら、当研究

センターの「地域政治構造研究会（仮称：主査横山桂次中央大学教授）」において、今後継続的な研究が続けられていくことになっている。

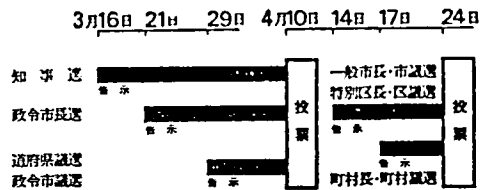
I 全国的な自治体選挙の特徴

今回の統一自治体選挙は、戦後1947年（昭和22年）4月から数えて第10回目にあたる。「地方公共団体の議会の議員及び長の選挙期日等の臨時特例に関する法律（略称・臨時特例法）」という長い名前の法律により、1983年3月1日から5月31日までの間に任期が満了する議員および首長の選挙期日を統一して行うことから、統一自治体選挙と呼ばれる。

別掲の図のように、知事・県議、政令市長・政令市議選とその他の首長・議員選挙が2段階に分かれて選挙が行われることになったが、これも従来から同様の方式である。

さて、統一自治体選挙の対象となった自治体は、別表（表1）のように、4月10日投票が13道府県知事、東京・茨城・沖縄を除く44道府県会議員、札幌・川崎の2政令市長、北九州を除く9政令市

図1 統一地方選日程



会議員である。4月24日投票は、145市長、386市会議員、東京の20特別区長、23区会議員、702町村長、および1,290町村会議員の予定であった。ところが市長のうち46市、市会のうち385議会、町村長のうち388町村で無投票当選になったため、実際に選挙が行われたのは99市長、383市議会、314町村長、1,154町村議会となってしまった。

以下、首長選挙と議員選挙に分け、特徴的うご

表1 83統一自治体選挙の実施状況

	自治体別 (自治体数)	83年統一選挙の該当自治体数		
		該当自治体数	選挙実施自治体数	無投票自治体数
四月十日	都道府県(47) 首長 議員	13 44	13 44	0 0
	政令都市(10) 首長 議員	2 9	2 9	0 0
四月二十四日	都 市(641) 首長 議員	145 386	99 383	46 (31.7%) 3 (0.8%)
	特別区(23) 首長 議員	20 23	20 23	0 0
	町 村(2,604) 首長 議員	702 1,290	314 1,154	388 (55.3%) 136 (10.5%)
	全自治体(3,325) 首長 議員	882 1,752	448 1,613	434 (49.2%) 139 (7.9%)

きをみていこう。

1. 知事・政令市長選挙

(1) 13知事選挙・2政令市長

3月16日に告示され、23日間という長い選挙期間をもつ知事選挙は、13の道府県で行われた。また3月21日には札幌・川崎の両政令市長選挙が告示された。この選挙での全体的特徴は、明確な対立とならなかった府県が多かったことである。

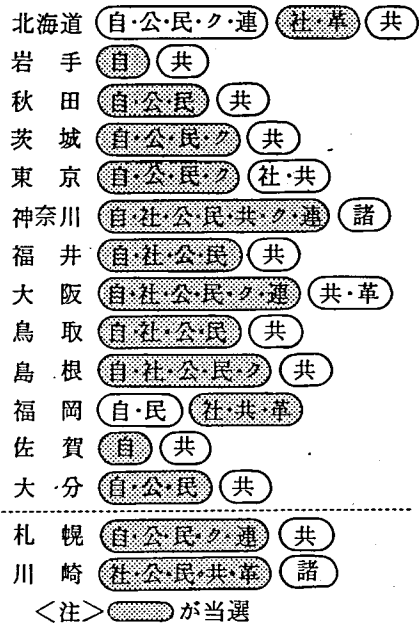
図2のように、自民・中道の共闘に共産だけが対決した秋田・茨城・大分と札幌市、そして自・共の対決の岩手・佐賀などで5県1市で社会党が候補者擁立を見送っている。また、神奈川・福井・大阪・鳥取では保守・革新が同一候補を押し圧倒的な強さを見せた。そして川崎では革新・中道の推す候補に自民が候補者を立てずに、事実上の信任投票となったのである。

こうした多くの政党が同一候補を推せんしたり、自・社両党が候補者擁立を見送ったりした結果、「争点なき知事選」といわれ、地域政治における政党の衰弱化と指摘される事実がまたくり返されたわけである。このことは、「地方政治に保革の対立はない」とか「地方政治にイデオロギーはいらない」とか言われることを肯定することになるのだが、政党側からの反省は見られないのが残念でならない。

全般的なこうした対決をさける風潮の中で、北海道、東京、福岡で保革の対決選挙が行われた。

東京での保革対決は、形式的な対決パターンとなったにすぎない。つまり、早々に保守中道の擁立する現職知事に対して、革新側の候補者選定をめぐるゴタゴタは目を覆うばかりであった。社共が公開のテレビ中継でののしり合う様は、共闘する意志も力もないことを見せつけられたようであり、候補者が決定したのが告示1週間前では誰の目にも勝敗は明らかであった。選挙の結果は善戦したと言えるものの、もう東京には全国に良い影響を与える要素はないのではないかとすら思え

図2 13知事選・2大市長選の対決パターン



る状態である。

今回の焦点は北海道・福岡の両知事選挙である。北海道の保守中道と社会と共産の鼎立に対して、福岡では保守中道と社共共闘と対決パターンは異ってはいるが、この中からいくつかの教訓を学ぶためそれぞれやゝ踏み込んで見てみたい。

以下の両知事選の分析は、当研究センターの代表理事横山桂次教授からの現地調査にもとづく報告と、同教授の平和経済計画会議の月例報告の要約によるものであることをおことわりしておきたい。

(2) 北海道知事選挙

3期続いた堂垣内知事の退陣により、知事の後継者として副知事であった三上頭一郎氏が登場した。旧内務官僚であり堂垣内知事のフトコロ刀として活躍した人といわれている。この支援基盤として、道庁マシーンがある。北海道庁が中心となって14の支庁を動かし200余の市町村に及ぶ組織があり、同時に道庁に関連する4,000にもものぼるといわれる団体・企業と同庁OBが一体となって政治機能を果す組織を道庁マシーンと呼ぶ。三上候補は自・民・公・新自ク・社民連の推せんを受けた。

これに対して社会党は横路孝弘氏を推した。北

教組出身の代議士・故横路節雄氏の子息であり、札幌を中心とした北海道1区で連続4期代議士に当選し、42才という若さのわりに知名度が高かった。この支援組織としては社会党と全道労協が運動の基盤をささえたが、これとは別に「勝手連」と呼ばれる自発的な後援団体が各地、各業種に生れた。従来の首都圏や近畿圏に見られる自発的組織が北海道に生れたところに意義がある。道社会党は横路選挙に全力投球するため札幌市長選に候補者擁立を見送った。

この他に共産党から弁護士広谷陸男氏が立候補し、3者で知事選が争われた。選挙戦は道庁マシン対勝手連の対決、などと言われながら、熱気をはらんで全道に広がった。その結果、横路氏が7万票余の差をつけて勝利した。

この革新横路知事の勝因については、①1959年以降3期の町村道政、3期の堂垣内道政に対して6回続けて一貫して対立候補を立て闘った運動の蓄積、②候補者自身のソフトなパーソナリティ、③道民のくらしに対する不安・不満から政治に変化を求める態度があったこと、④社会党と全道労協がフル回転し、道会議員・札幌市会議員選挙と連動して動いた、ことなどが勝因だと考えられる。保守側の道庁マシンが不況もあり必ずしも機能を十分発揮できなかったこと、相手側が現職からの交替が必ずしもスムーズでなかったことと官僚臭の強い候補であったことなども有利にはたらいたといえる。

横路知事が誕生し、臨時議会、人事発令など一連のうごきは比較的無難に進んだが、北炭夕張の再建問題で道の責任で再建の道をさぐれ、という政府見解が出されるなど前途には大きな課題が待ちかまえている。今後のうごきを見守りたいところである。

(3) 福岡知事選挙

4期12年続いた亀井知事が5選目を迎え、自民・民社がこれを支援する。これに対して奥田八二氏が九州大学教授をやめ出馬を声明し、社会・共産両党が支援をするという保革対決型となった。

福岡県の政治風土は首都圏ではとても考えられない前近代的なものがある。もともと政治的に保

革の対立が強かったが、その中で異常ともいえる労働組合に対する官権の弾圧や、徹底した反対者の締め出しなどが日常的に行われていた、と聞いている。こうした強圧的態度のうえに、5億円とも10億円ともいわれる知事公舎の建設と、それをめぐって公費の私費への流用などさまざまな疑惑が噴出していった。

知事公舎問題では現職知事の驕りであると批判をうけ、昨年7月から住民監査請求の署名運動がとりくまれ、約72万人の署名を集めるという成果をおさめた。この署名運動は福岡県評が中心となって行われたが、従来と異なり保守層や無党派層も積極的であったといわれる。これが選挙戦の前哨戦となり、特に郡部での奥田票の掘り起しにつながっていったものと思われる。

統一選挙直前の1月、北九州市長選挙が行われたが、保守中道の推せんを受けた現職が5選をかるうじてはたした。票差はわずか2万6,000票であり、社共共闘の統一候補の善戦ぶりがうかがわれる。企業城下町といわれるほど新日鉄と民労協・同盟の影響力の強いところでの善戦は、多選による企業と行政との癒着構造に市民から強い批判をうけたものといえよう。

こうした流れの中で今回の知事選挙が始まったのである。亀井陣営のいわゆる企業マシンとよばれる選挙はすさまじいものがあったという。従来から九州電力・西鉄・西部ガス・福岡銀行を中心に、福岡の財界あげての選挙体制をひき威力を発揮してきた。前回の5,000社から今回は6,500社に増加し、企業からの運動員も50人から70人に増えたといわれる。

それに対して、奥田陣営は福教組・自治労など県評グループを中心に、学者・文化人も加わり「清潔な県民本位の県政をつくる会（県民の会）を組織した。県内29カ所の各地域に「県民の会」をつくって対抗した。相手方の企業マシンに対して「労組プラス草の根選挙」の対抗となった。

選挙の結果は、5万票の差で奥田知事の当選となった。郡部の従来から保守層が強いといわれた地域で現職との間が6千票差まで近づき、市部では逆転した。特に前述した北九州市では奥田氏が3万票差となり勝利を決定づけた。

選挙後1週間たって、奥田派の「お布施買収事件」がマスコミ報道され、知事夫人と実兄の逮捕にまで発展した。この事件は国家権力の露骨な介入の疑いが強い。通常の選挙違反事件では投票日直後に捜索が入るのであるが、実際には1週間の時間がおかれ、しかもマスコミにあらかじめ情報を流してから逮捕するという状況であったようだ。この事件は常識では考えられない政治風土のもとで起きた権力介入であり、奥田知事の前途は多難であるといえよう。福岡県民はきわめて冷静であり、奥田知事に同情的であるという。企業マシンの悪さを摘揆せず、弱い側のわずかな隙をつきデッチ上げる権力側に反揆を示しているものといえよう。ともあれ、冷静に見守りたい。

2. その他の首長選挙

(1) 多様な共闘パターン

4月26日投票の99市長と20区長の共闘パターンを見たのが表2である。実に17種類に分類され、多党化が進むなかであらゆる組合せができあがったことになる。実質的に保革のパターンで見ると、保守、保守+中道、保守+革新、革新+中道、その他の5つに区分できそうである。これらに対決の図式化するともっと複雑になる。

さて、さまざまな共闘のうち、勝利側を中心にみても、保守中道型が圧倒的強さを示し、保守単独と合すると61自治体、選挙をした119市区過半数を越える。無所属保守系が21自治体あり、これに前者を加えると2/3以上に達する。

これに対して、社共を中心とする革新中道連合でみると、わずか11自治体にしかすぎない。社会党が単独で推した16自治体では4勝、共産党単独の30自治体では勝利なしという状況である。また、40年代の革新自治体の中心的共闘パターンである社共共闘を組めたのはわずか15自治体であり、社民連や革自連の共同推せんを除くと8自治体となり、結果は三鷹市と中野区の2つだけが勝利するにとどまってしまった。

また保革を合せた保革連合は、19の自治体にのぼり、当然のことながら岡山市を除き18自治体で勝利した。この保革連合は、無投票になった14の自治体にも及んでおり、165市区のうち33自治体で2割を占めることになる。

これらから見ると、中道政党の勝ち馬乗りの傾向と、社会党の候補者推せん見送りなどの傾向は知事選挙と同様に市区長選挙にも及んでいるといえよう。このことは全国ベースで見た投票率が、地方選の中では歴史上最低を記録するといった事態をひきおこしている。選挙そのものは行われたものの、有権者の高い関心と呼ぶことができなかったという厳粛な事実を各政党がどう受けとめるのか、地方自治の活性化にむけた課題は大きいといわざるを得ない。

(2) 多かった無投票当選

投票率の低さに関連して、もうひとつの要因は無投票当選者が多かったことを指摘したい。すでにのべたように145市長選のうち46市で無投票当選が決り、市長選を予定する1/3近く(31.7%)になったことである。前回の50市での無投票について史上2番目の数である。これが町村長選になると、702町村のうち実に388町村で無投票になり、町村長選挙を行う自治体の過半数を越え55.3%にも達する。前回の統一選挙で史上最多の無投票当選者を出し、53.9%であったものが、今回それをさらに上回ったことになる。町村長選挙ではもう政党はほとんど手のつけられない状況にきているといえよう。

ところで、市長選の無投票当選者の共闘パターンを見てみよう。すでに前項で述べたように、保革中道連合が14の市で組まれ無投票になったことをトップに、保守中道連合が13市と続き、保守系無所属で政党の推せん・支持が明確でない市が11市である。革新中道は3市であるが、自民党単独で無投票になったのが5市もある。こうしてみると、無投票になった46市のうち、革新側が候補者擁立はもとより推せん支持の意志表示すらしなかった市が29にも及んでいることになる。

以上、首長選挙の共闘パターンを中心にみてきたが、総括的には保守の地方政治の支配力は弱ま

表2 市長・区長選共闘パターン(競争 99市 20区)

83. 4. 26 付毎日新聞より

保守 (13)	自民単独 <12>	○千歳(北海道)×共 ○桐生(群馬)×共×無 ○安中(同)×社 ○与野(埼玉)×共 ○習志野(千葉)×社×民×連×共×無 ○滝山(同)×社×共×連×無 ○豊栄(新潟)×無 ○瀬戸(愛知)×無 ○豊明(同)×自 ○佐賀×共 ○八代(熊本)×社 ○鳴門(徳島)×無
	自主 <1>	【自・共】○武蔵野(東京)×社・共・革
保守・中道 (48)	自・民型 <9>	【自・民】○滝川(北海道)×社 ○砂川(同)×無×無 ○東村山(東京)×社・共×無 ○柏崎(新潟)×社 ○富士宮(静岡)×社 ○別府(大分)×無×無 【自・民・共】○小平(東京)×社・共・革 ○多摩(同)×社・共・連・革 ○大和(神奈川)×無
	自・公型 <6>	【自・公】○江別(北海道)×無×無 ○久慈(岩手)×共 ○加西(兵庫)×無 ○下関(山口)×共×無 ○長崎×共×無 【自・公・共】○江東区×共×無
	自公民型 <30>	【自・公・民】○小樽(北海道)×社×共 ○北見(同)×共 ○赤平(同)×無 ○青森×社×共 ○新座(埼玉)×共 ○八千代(千葉)×無 ○敦賀(福井)×共 ○多治見(岐阜)×無 ○浜松(静岡)×共 ○江南(愛知)×無×無 ○松山×共 ○大牟田(福岡)×社 ○佐世保(長崎)×共 ○新宿区×社・共 ○台東区×共 【自・公・民・共】○宇都宮×共 ○浦和×社・共 ○国立(東京)×社・共・革 ○静岡×共×諸×無 ○芦屋(兵庫)×共×無 ○鹿児島×共 ○杉並区×社・共×無 ○北区×社・共・革 ○荒川区×社・共 【自・公・民・連】○酒田(山形)×社・共 ○木更津(千葉)×無 【自・公・民・共・連】○函館(北海道)×社×共 ○室蘭(同)×社×共 ○文京区×共×無 ○板橋区×社・共×無
	中道連合型 <1>	【公・民】○苫小牧(北海道)×自・連×社・革×共
	民社単独 <2>	稲沢(愛知)×無 ○唐津(佐賀)×無
保革連合 (18)	保革連合型 <14>	【自・社】○塩釜(宮城)×共 【自・社・民】○登別(北海道)×無 【自・社・公・民】○明石(兵庫)×共 ○大分×共 ○中央区×共×無 【自・社・公・民・共】○姫路(兵庫)×共×無×無 ○港区×共 ○墨田区×共 ○品川区×共×無 ○目黒区×共 ○大田区×共 ○渋谷区×共 ○江戸川区×共 【自・社・公・民・共・連】○豊島区×共
	大連合型 <4>	【自・社・公・民・共・共・共・連】○世田谷区×無 ○練馬区×無 【自・社・公・民・共】○吹田(大阪)×諸×無 【自・公・民・共】○尾道(広島)×無
	社会単独 <4>	○三笠(北海道)×自・民 ○鎌ヶ谷(千葉)×自 ○田川(福岡)×自 ○佐伯(大分)×自
革新中道 (13)	社会・中道型 <4>	【社・公・民】○日立(茨城)×共 【社・民】○大館(秋田)×自 【社・公】○茅野(長野)×無 【社・共】○茅ヶ崎(神奈川)×自・民
	社共・中道型 <3>	【社・公・共】○横手(秋田)×無 【社・民・共】○高松×自×無 【社・民・共・共・連・革】○八尾(大阪)×無×無
	社共型 <2>	【社・共・連・革】○三鷹(東京)×無 ○中野区×自・公・共
	無所属保守単独 <21>	○伊達(北海道)×社・民 ○水海道(茨城)×無 ○佐野(栃木)×民 ○秩父(埼玉)×無 ○佐原(千葉)×無 ○清瀬(東京)×共 ○十日町(新潟)×無 ○富士吉田(山梨)×無 ○諏訪(長野)×社・共×無 ○土岐(岐阜)×自・公 ○湖西(静岡)×公 ○豊橋(愛知)×社・民×共 ○新宮(和歌山)×無 ○米子(鳥取)×公×共 ○岡山×自・社・公・民・共×連×無×無 ○因島(広島)×公・民 ○萩(山口)×無×無 ○岩国(同)×無×無 ○松浦(長崎)×無 ○吉(熊本)×自 ○小林(宮崎)×無×無
その他 (27)	無所属革新単独 <1>	○七尾(石川)×無
	保革不明の無所属単独 <4>	○甲府×社・公・民・共 ○常滑(愛知)×自・民 ○津山(岡山)×無 ○丸亀(香川)×無
	諸派 <1>	○古河(茨城)×民

表の見方 24日投票の99市長選, 20区長選を対象に共闘形態別の当落を示した。○印つきの市区名が記載してあるのはすべて当選, 敗れた対立候補はその下に×印をつけ政党名で記載した。候補者と政党の関係は公認, 推薦, 支持の区別をしていない。なお党派名は自=自民, 社=社会, 公=公明, 民=民社, 共=共産, 共=新自共, 連=社民連, 革=革自連, 無=無所属, 諸=諸派の略。

表3 46無投票当選市の共闘パターン

83. 4. 26 付読売新聞より抜粋

自民主導型(5)	自(5)	○秋田・能代, ○新潟・小千谷, ○同・加茂, ○愛媛・八幡浜, ○高知・室戸
保守・中道連合型(11)	自・公(3)	○愛知・一宮, ○福岡・太宰府, ○長崎・大村
	自・公・民(7)	○北海道・芦別, ○栃木・栃木, ○岐阜・高山, ○三重・鈴鹿, ○山口・徳山, ○福岡・直方, ○同・春日
	自・公・民・共(1)	○埼玉・蕨
中道型(2)	公(2)	○茨城・取手, ○愛知・新城
	社・公	○大分・宇佐
	社・公・民・共	○神奈川・平塚
	社・民・共・共	○福島
保革中連合型(14)	自・社・公	○大阪・藤井寺
	自・社・公・民(11勝)	○北海道・夕張, ○同・稚内, ○岩手・釜石, ○栃木・足利, ○群馬・高崎, ○愛知・半田, ○同・犬山, ○大阪・池田, ○奈良・橿原
	自・社・公・民・共	○東京・稲城
	自・社・公・民・共	○神奈川・南足柄, ○富山
その他(11)	無(11)	○東京・東大和 ○宮城・多賀城, ○同・泉, ○埼玉・行田, ○同・北本, ○千葉・成田, ○新潟・三条, ○愛知・津島, ○三重・桑名, ○京都・向日, ○岡山・備前, ○福岡・柳川

ってはいないことがわかる。もともと全国革新市長会に加入している市長は651市のうち100余市にすぎない。今回の統一選挙の結果では革新市長はわずかな減少にとどまるものと思われる。もう一度それぞれの地域での革新勢力の再構築が必要なことと、共闘のあり方、候補者擁立のあり方に大胆な再検討が必要であることを指摘するにとどめておきたい。

3. 各議員選挙の特徴

(1) 道府県会議員選挙

知事選より13日遅れて告示された道府県会議員選挙は、44道府県の2,660議席をめぐる争われた。3月30日に締切られたが、国政選挙を占う前哨戦として各政党が総力をあげてとりくんだのを反映して、立候補者数は4,555人となり平均競争率1.71倍となった。これは前回の3,919人(1.48倍)を大きく上回ることとなった。

立候補者の増加を政党別に見ると、参院選に比例代表制が導入されることから共産党が全選挙区に立候補をめざし715人も増加したことが大きな原因である。その他に自民党の79人増に対して社会党は69人減、無所属の54人減、社民連の48人減とならんで目をひく。他はあまり変化がない。

立候補者の増加にともない無投票当選者も激減し、前回の485議席(44道府県、340選挙区)に

とどまった。

4月10日の選挙の結果を全国トータルで見ると表4のとおりとなった。前回の選挙の当選者と比べて定数が増加したが、自民が80人、公明が16人増加し、共産37人、無所属他20人、新自ク11人の減少が目につく。参考のために改選直前の議員数と比べると欠員が155人もあるが、公明の20人増、自民が79人減、共産が37人減が目立つ。

詳しい分析を行うために、47都道府県の新分野を前々回にさかのぼって見ながら、得票数をあわせて見たのが表5である。この表は今回の44道府県の改選結果の議席数に、今回改選にならなかった東京は81年7月に今回の補選の結果を含めて加え、茨城は82年12月、沖縄80年6月の改選結果による現有勢力を加えたものであり、山口県の1議席の同票者は除いてある。また、得票数は今回の補選は除いて、東京・茨城・沖縄の前の得票数を加えた。

2つの表から選挙結果をもう少し下げて見る。自民党は前回もそうだったが、無所属の当選者のなかから自民党入りするケースが多くあることから、今回も無所属から100人以上は入ると見なければならぬ。それを考慮に入れると自民党(保守)の力は増加した、と見るべきであろう。特に近畿、四国、中国、九州で5人以上増加している県が目立つ。自民の得票数も517万票増加し、得票率も3%以上増加し45.9%になったことをあわせて考えれば、保守基盤はゆらいでいないと見るべきであろう。

公明党も改選議席で前回より16、全国で18増加

表4 44道府県議員選挙結果議員数比較、8政令指定都市議員選挙結果議員数比較

	定数	社会	公明	民社	共産	自民	新自ク	社民連	無所属 その他	欠員
① 79.4	2,645	379	166	106	122	1,406	27	6	433	0
② 83	2,645	366	162	106	122	1,565	16	6	147	155
③ 83.4	2,660	371	182	100	85	1,486	16	6	413	1
③ - ①	15	-8	16	-6	-37	80	-11	0	-20	1
③ - ②	15	5	20	-6	-37	-79	0	0	266	154

8政令指定都市議員選挙結果・議員数比較

① 79.4	607	101	108	61	87	193	9	0	48	0
② 83	607	96	104	61	86	199	3	0	46	12
③ 83.4	605	105	114	67	70	201	6	1	41	0
③ - ①	-2	4	6	6	-17	8	-3	1	-7	
③ - ②	-2	9	10	6	-16	2	3	1	-5	

している。前々回から着実に議席を増加させてきており、得票数も58万票増えているので前進したと評価されよう。特に大阪で6、兵庫で3と近畿での増加が目立つ。ただ得票率の伸びは停滞ぎみであり、頭うちの傾向も見られる。

これに対して、共産党の改選議席で37減少は大きい。全選挙区で候補者を出したことが、結果的には力を分散させたことになり、得票数こそ164万票も増しながら議席数の大幅減少となってしまった。特に大阪で前回19が9に、神奈川で6が3に半減し、大都市をかかえる府県で減少していることが目につく。

社会党は改選前の議席は回復したものの、前回の獲得議席には及ばなかった。全国得票数は候補者数の減少にもかかわらず8万票ほど増えている。しかし、前々回の議席数が全国で422であったことを考えると、400の台を割り、長期低落傾向に歯どめをかけたことにはならないようだ。宮城・新潟・長野・鳥取などで前回より3議席以上減している反面、北海道では革新知事を擁立しながら改選前を3議席、革新無所属が4議席増加していることを特筆しておきたい。

民社党は改選議席を前回に比べ6減している。得票数では21万票増しながら前回の得票率に及ばなかった。神奈川で3議席増しながら、京都で4、栃木、三重、広島で2議席減している。新自由クラブは改選前をかるうじて維持したにとどまり、無所属は自民党の増加に伴い反比例して減らしている。

以上の結果を都道府県別に見ると表6のとおりとなっている。

(2) 政令市会選挙

道府県議と同時に告示された9政令市の議員選挙は、県議とはかなりさま変わりしている。9市で665議席を争う選挙だが、立候補者909人、競争率1.37倍と前回の1.38倍をわずかに下回った。そして無投票当選者ゼロとなり、5大政党がいずれも候補者を立てる少数激戦となった。

改選の結果は表4のとおりである。この表は、広島市が前は政令指定都市でなく、北九州市が改選期でなかったため、残る8市を中心に見たも

表5 各級議会の新分野と党派別得票

	社会党	比率	公明党	比率	民社党
都道府県議					
当選者数					
75年改選前	443	17.32	90	3.52	97
75年	422	16.17	167	6.40	103
差	-21	-1.15	77	2.88	6
79年改選前	425	15.45	194	7.05	101
79年	410	14.23	197	6.84	109
差	-15	-1.22	3	-0.21	8
83年改選前	398	13.81	192	6.66	110
83年	398	13.73	215	7.42	106
差	0	-0.08	23	0.78	-4
得票数(率)					
75年	8,317,682	18.31	2,976,305	6.55	1,969,439
79年	7,462,468	16.45	3,329,363	7.34	2,074,154
差	-855,214	-1.86	353,058	0.79	104,715
83年	7,547,559	14.18	3,914,600	7.35	2,291,057
差	85,091	-2.27	585,237	0.01	216,903
政令指定都市					
当選者数					
75年改選前	115	20.68	87	15.65	51
75年	98	16.72	111	18.94	55
差	-17	-3.96	24	3.29	4
79年改選前	97	16.55	109	18.60	56
79年	101	16.64	108	17.79	61
差	4	0.09	-1	-0.81	5
83年改選前	96	15.82	104	17.13	61
83年	105	17.36	114	18.84	67
差	9	1.54	10	1.71	6
得票数(率)					
8市79年	913,192	17.29	896,195	16.97	541,458
8市83年	975,568	17.08	999,323	17.50	615,706
差	62,376	-0.21	103,128	0.53	74,248
10市当選者					
83年改選前	108	15.10	122	17.06	73
83年	118	16.19	131	17.97	78
差	10	1.09	9	0.91	5
同得票	1,072,121	16.14	1,125,619	16.95	693,631

表7 各級議会の新分野と党派別得票

	社会党	比率	公明党	比率	民社党
385市					
当選者数					
79年改選前	1,283	10.76	1,105	9.27	375
79年	1,298	10.53	1,119	9.08	411
差	15	-0.23	14	-0.19	36
386市					
83年改選前	1,247	10.60	1,059	9.01	386
83年	1,219	10.10	1,149	9.52	429
差	-28	-0.50	90	0.51	43
得票数(率)					
79年	2,529,898	11.05	2,195,118	9.59	1,012,553
83年	2,501,920	10.85	2,271,717	9.85	1,097,439
差	-27,978	-0.20	76,599	0.26	84,886
区議23区					
当選者数					
79年改選前	98	9.51	174	16.88	33
79年	107	9.84	179	16.47	51
差	9	0.33	5	-0.41	18
83年改選前	103	9.99	171	16.59	48
83年	106	9.88	186	17.33	54
差	3	-0.11	15	0.74	6
得票数(率)					
79年得票	309,174	9.64	589,011	18.36	156,060
83年得票	295,284	9.34	597,270	18.90	164,799
差	-13,890	-0.30	8,259	0.54	8,739

政令指定都市 10都市から北九州，広島を除く8都市

比率	共産党	比率	自民党	比率	新自?	比率	社民連	比率	雑	派	比率	無所属	比率	定数	欠員
3.79	103	4.03	1,545	60.42	0	0.00	0	0.00	22	0.86	136	5.32	2,557	121	
3.95	95	3.64	1,391	53.32	0	0.00	0	0.00	40	1.53	391	14.99	2,609		
0.16	-8	-0.39	-154	-7.10	0	0.00	0	0.00	18	0.67	255	9.67	52		
3.67	123	4.47	1,656	60.22	27	0.98	7	0.25	54	1.96	147	5.35	2,750	106	
3.78	138	4.79	1,521	52.78	37	1.28	6	0.21	53	1.84	411	14.26	2,882		
0.11	15	0.32	-135	-7.44	10	0.30	-1	-0.04	-1	-0.12	264	8.91	132		
3.82	138	4.79	1,687	58.54	24	0.83	6	0.21	53	1.84	161	5.59	2,882		
3.66	106	3.66	1,603	55.31	24	0.83	6	0.21	51	1.76	388	13.39	2,898		
-0.16	-32	-1.13	-84	-3.23	0	0.00	0	0.00	-2	-0.08	227	7.80	16	113	
4.34	4,354,819	9.59	19,244,768	42.37		0.00		0.00	657,709	1.45	7,900,516	17.39	45,421,238		
4.57	3,575,814	7.88	19,283,824	42.51	1,205,324	2.66	190,183	0.42	648,102	1.43	7,597,565	16.75	45,366,797		
0.23	-779,005	-1.71	39,056	0.14	1,205,324	2.66	190,183	0.42	-9,607	-0.02	-302,951	-0.64	-54,441		
4.30	5,218,791	9.80	24,454,861	45.94	642,768	1.21	83,601	0.16	999,254	1.88	8,078,648	15.18	53,231,139		
-0.27	1,642,977	1.92	5,171,037	3.43	-562,556	-1.45	-106,582	-0.26	351,152	0.45	481,083	-1.57	7,864,342		
9.17	71	12.77	191	34.35		0.00		0.00		0.00	41	7.37	556		
9.39	81	13.82	196	33.45		0.00		0.00		0.00	45	7.68	566		
0.22	10	1.05	5	-0.90		0.00		0.00		0.00	4	0.31	30		
9.56	80	13.65	196	33.45	0	0.00	1	0.17	14	2.39	21	3.58	566	12	
10.05	87	14.33	193	31.80	9	1.48	0	0.00	8	1.32	40	6.59	607		
0.49	7	0.68	-3	-1.65	9	1.48	-1	-0.17	-6	-1.07	19	3.01	21		
10.05	86	14.17	199	32.78	3	0.49	0	0.00	15	2.47	31	5.11	607	10	
11.07	70	11.57	201	33.22	6	0.99	1	0.17	13	2.15	28	4.63	605		
1.02	-16	-2.60	2	0.44	3	0.50	1	0.17	-2	-0.32	-3	-0.48	-2		
10.25	744,583	14.10	1,597,541	30.26	120,017	2.27	17,379	0.33	61,773	1.17	388,098	7.35	5,280,236		
10.78	766,222	13.42	1,796,990	31.47	77,035	1.35	7,193	0.13	115,442	2.02	356,885	6.25	5,710,364		
0.53	21,639	-0.68	199,449	1.21	-42,982	-0.92	-10,186	-0.20	53,669	0.65	-31,213	-1.10	430,128		
10.21	99	13.85	228	31.89	3	0.42	0	0.00	16	2.24	66	9.23	715		
10.70	82	11.25	245	33.61	6	0.82	1	0.14	13	1.78	55	7.54	729		
0.49	-17	-2.60	17	1.72	3	0.40	1	0.14	-3	-0.46	-11	-1.69	14		
10.44	868,021	13.07	2,100,051	31.62	77,035	1.16	7,193	0.11	118,901	1.79	579,602	8.73	6,642,174		

政令指定都市 10都市から北九州，広島を除く8都市

比率	共産党	比率	自民党	比率	新自?	比率	社民連	比率	雑	派	比率	無所属	比率	定数	欠員
3.14	786	6.59	1,529	12.82	27	0.23	14	0.12	6	0.05	6,800	57.02	11,925	423	
3.33	930	7.55	1,229	9.97	28	0.23	15	0.12	26	0.21	7,268	58.97	12,324		
0.19	144	0.96	-300	-2.85	1	0.00	1	0.00	20	0.16	468	1.95	399		
3.28	893	7.59	1,542	13.11	14	0.12	14	0.12	17	0.14	6,588	56.02	11,760	525	
3.55	926	7.67	1,439	11.92	21	0.17	11	0.09	9	0.07	6,872	56.91	12,075		
0.27	33	0.08	-103	-1.19	7	0.05	-3	-0.03	-8	-0.07	284	0.89	315		
4.42	1,719,693	7.51	2,773,455	12.11	83,104	0.36	56,728	0.25	66,498	0.29	12,461,035	54.42	22,898,082		
4.76	1,760,839	7.64	3,292,806	14.28	56,634	0.25	38,211	0.17	19,211	0.08	12,017,669	52.12	23,056,446		
0.34	41,146	0.13	519,351	2.17	-26,470	-0.11	-18,517	-0.08	-47,287	-0.21	-443,366	-2.30	158,364		
3.20	158	15.32	475	46.07	15	1.45	9	0.87	6	0.58	63	6.11	1,031	60	
4.69	156	14.35	498	45.81	35	3.22	11	1.01	0	0.00	50	4.60	1,087		
1.49	-2	-0.97	23	-0.26	20	1.77	2	0.14	-6	-0.58	-13	-1.51	56		
4.66	155	15.03	483	46.85	23	2.23	7	0.68	0	0.00	41	3.98	1,031	56	
5.03	159	14.82	477	44.45	36	3.36	5	0.47	0	0.00	50	4.66	1,073		
0.37	4	-0.21	-6	-2.40	13	1.13	-2	-0.21	0	0.00	9	0.68	42		
4.86	413,360	12.88	1,358,588	42.34	137,200	4.28	40,723	1.27	28	0.00	204,451	6.37	3,208,595		
5.22	413,736	13.09	1,326,128	41.97	130,241	4.12	22,757	0.72	734	0.02	209,097	6.62	3,160,046		
0.36	376	0.21	-32,460	-0.37	-6,959	-0.16	-17,966	-0.55	706	0.02	4,646	0.25	-48,549		

のである。また、10市トータルの数は両市の改選期のものを加えて改選前と比較してみた。

8市でみると定数が3減少したが、共産党の落ち込みが特に目につく。この原因は県議で見たのと同様な原因と思われる。しかも得票数は他政党とくらべその伸びが低いことから、都市で強いといわれた同党が札幌で3、横浜で4、大阪で7議席も減らしており、県会とあわせて大阪での不振がひどい。他市でも1減か現状維持である。

共産党の減少を他党が分けあうことになった。8市で見ると自民8、民社・公明各6、社会4の増加となっており、10市の改選前との比較では、自民・社会・公明・民社の順になっており、それぞれ改選前より増やしている。

各政党の都市別の特徴をみると、社会党は札幌で横路グループに乗り20人全員当選の快挙をとげたのをはじめ、改選前に比べ神戸で4、広島で3など増やしている反面、京都で4減らしている。公明

表6 都道府県議会の新分野

(83. 5. 12付朝日新聞より)

都道府県議会の新分野

定数	自民	社会	公明	民社	共産	新自ク	社民連	諸派	無所属	
北海道	52 (56)	29 (26)	6 (5)	0 (0)	1 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	22 (11)	
青森	32 (36)	7 (6)	2 (0)	1 (0)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	8 (4)	
岩手	33 (27)	6 (7)	0 (1)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (9)	
宮城	34 (37)	7 (11)	3 (3)	2 (2)	1 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	12 (2)	
秋田	26 (28)	14 (12)	1 (1)	1 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (5)	
山形	30 (31)	8 (9)	1 (1)	1 (1)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	
福島	32 (38)	9 (9)	3 (1)	3 (3)	1 (2)	0 (0)	4 (4)	0 (0)	10 (3)	
茨城	50 (50)	6 (6)	4 (4)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (4)	
栃木	32 (35)	7 (6)	1 (2)	1 (3)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	13 (3)	
群馬	41 (45)	6 (6)	2 (2)	0 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	8 (0)	
埼玉	43 (52)	6 (10)	11 (10)	1 (2)	6 (6)	4 (8)	0 (0)	0 (0)	23 (1)	
千葉	49 (59)	9 (4)	7 (7)	2 (2)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	8 (0)	
東京	53 (52)	15 (15)	27 (27)	4 (4)	16 (16)	8 (8)	0 (0)	0 (0)	4 (4)	
神奈川	37 (33)	23 (23)	13 (16)	12 (9)	3 (6)	10 (12)	0 (0)	0 (0)	17 (11)	
新潟	43 (45)	10 (13)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	7 (1)	
富山	30 (35)	10 (5)	1 (1)	2 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (1)	
石川	36 (36)	4 (4)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (2)	
福井	26 (30)	3 (3)	1 (1)	2 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	9 (0)	
山梨	42 (42)	2 (2)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	10 (6)	
長野	47 (51)	1 (5)	2 (2)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (0)	
岐阜	50 (58)	1 (1)	2 (2)	3 (3)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (4)	
静岡	78 (66)	10 (9)	7 (7)	11 (10)	3 (3)	0 (0)	1 (1)	2 (0)	6 (7)	
愛知	106	25 (22)	7 (5)	2 (2)	1 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	19 (14)	
三重	46 (27)	2 (1)	1 (1)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	10 (9)	5 (5)	
京都	63 (21)	5 (5)	6 (6)	2 (2)	14 (14)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	10 (10)	
大阪	113 (38)	15 (14)	25 (19)	10 (9)	9 (18)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	
兵庫	32 (52)	12 (11)	14 (3)	9 (7)	4 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	20 (2)	
奈良	25 (30)	7 (6)	4 (3)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	
和歌山	27 (23)	3 (3)	3 (3)	1 (0)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	9 (13)	
鳥取	40 (24)	7 (10)	2 (2)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	
徳島	41 (33)	6 (4)	1 (5)	3 (3)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	
香川	57 (37)	6 (8)	5 (5)	2 (2)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (2)	
高松	42 (41)	9 (7)	5 (5)	3 (3)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (6)	
岡山	54 (33)	5 (6)	2 (2)	2 (1)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	8 (3)	
広島	42 (42)	6 (6)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	12 (1)	
山口	45 (28)	8 (8)	3 (2)	2 (2)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	18 (0)	
徳島	46 (36)	3 (5)	3 (3)	1 (1)	3 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	12 (1)	
高松	42 (26)	5 (6)	3 (3)	1 (1)	3 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	
福岡	89 (33)	16 (18)	8 (10)	4 (6)	2 (3)	0 (0)	0 (0)	11 (16)	12 (1)	
佐賀	42 (31)	6 (5)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (2)	
熊本	54 (32)	8 (5)	3 (3)	5 (5)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (2)	
大分	56 (40)	8 (5)	3 (3)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (2)	
宮崎	48 (29)	8 (9)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (5)	
鹿児島	47 (41)	8 (7)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	
沖縄	57 (41)	8 (5)	2 (2)	1 (1)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (4)	
計	2,898 (Δ15)	1,611 (1,694)	398 (392)	215 (196)	105 (115)	106 (140)	24 (30)	6 (6)	49 (45)	383 (165)

【注】定数の△は増、▼は減。カッコ内は3月28日現在の改選前の勢力、無投票当選を含む。山口県の残り1議席は同得票のため12日に抽せん。※印の東京都は56年7月5日の改選結果に、今回補選結果を加えた数。茨城県は57年12月12日、沖縄県は55年6月8日の改選結果による現有力。

党は改選前に比べ神戸で3、名古屋・福岡で2の増加が目につく。民社党は京都で3、大阪で2増しているが名古屋では2減している。自民党は札幌で4、大阪で3増やしなから、神戸で6、広島で2減らしたが、無所属の増えた広島では実質的な変化がないであろう。

個別の市議会レベルで見ると、神戸の革新与党が増加したこと、大阪で保守・中道の伸びが大きかったことなどが特徴的なことだったといえよう。他都市は基本的に大きな変化は起きなかったと見られる。

(3) 市区町村会議員選挙

統一自治体選挙の第2ラウンド、身近な世話役を選ぶ市区町村議会の選挙は、市区会が14日告示、町村会が17日告示で選挙戦に入った。

全国の市の6割以上の386市の議員選挙は、表1のように前回の6市より多く減ったものの3市で無投票当選がまず決った。残る383市で定数12,075議席を争ったが、立候補者は13,733人であり、競争率はわずか1.14倍、前回の1.16倍を下回る史上最低を記録した。少数激戦というより、低調という表現が適切であろう。

選挙結果は、別表7のとおりであった。前回の改選市が385市であり、今回より1市少ないので正確な比較とはいえないが、全体傾向はつかむことができる。

この表から見られる特徴は、改選前と比べ自民党が103人減ったことが目につく。これは県会でも同様、無所属から自民党入りするのが300人位あると見ると自民党は勝利ということになる。事実前回の当選者より210人増えて得票数も52万票近く増している。このことは前回の無所属当選者と比べ今回は413人減っていることとあわせて特徴的なことである。それにしても無所属議員は全体の57%になるわけで、ゆるやかに政党化が進んだと見るべきであろう。

これに反して社会党議員は改選前に比べ28人、前回の当選者より79人も減らしている。行革で国鉄職員の議員兼務を禁じられた影響とも見られるが、得票数も減らしたことから、前進はなかったと見るべきであろう。公明・民社は敢闘というところで

あり、共産党は前回議席を確保できなかったという総評になるだろう。

いままでみてきた政令指定市議と市議の改選結果と72年末の各都市の議席配分とを加え、651市の都道府県別勢力分野は表8のとおりとなった。

政党別の議席数のシェアをみると、自民・公明・民社3党が議席数・比率とも伸したのに対して、社会・共産両党がともに減らしている。自民の増加は無所属の減少とはほぼ一致しており、保守系無所属が自民党入りした結果と思える。これをみると保守・中道が伸び、革新側の不振が目につく。

東京の23区の区会議員選挙は1,073議席を争う選挙であったが、結果的には23区合計すると自民党が前回議席と改選前を確保することができなかったことが特徴である。これに対して社公民共の各党は改選前を上まわり、公明の15増が目につく。欠員と自民減を各党で分けあった形といえよう。なお社会党は前回当選者にわずか1名及ばなかった。首都における弱さを見る思いがする。

一番遅れて告示された町村会議員選挙は、2,604町村のうちほぼ半数の1,290市町村で行われた。定数22,304に対して立候補者は全体で24,907人であり、平均競争率1.12倍となった。これも前回の1.13倍を下回り、市議選同様の低調ぶりであった。それに加えて、改選の1割を越す136市で無投票当選が決った。議席数による無投票当選率は9.8%であり、前回の8.8%を上まわりこれまで史上最多となった。

町村会議員の当選者は圧倒的に無所属が多く、90.1% (20,102人) に達している。残りを他党が分ける形であり、多い順に見ると共産党3.5% (772人)、公明党2.7% (609人)、社会党2.3% (504人)、自民党1.2% (263人)、民社党0.2% (48人) となった。

以上、全国的な統一自治体選挙の結果について概観してきた。地方自治にとって悲しむべき低調な選挙であったことを改めて強調しておきたい。

表8 全国市議新勢力分野

全国市議新勢力分野										
市数	自	社	公	民	共	自ク	社民	諸	無	定数計
北海道	32	183	205	92	16	74	1	1	0	456 1,028
青森	8	85	21	14	8	12	0	0	0	108 248
岩手	13	6	51	16	11	26	0	0	0	294 404
秋田	9	33	39	13	5	19	0	0	0	177 286
山形	13	30	50	21	11	21	0	0	0	268 401
宮城	11	40	34	24	10	25	0	0	0	219 352
福島	10	7	42	19	16	21	0	0	0	229 334
茨城	18	29	26	39	3	26	0	0	0	395 518
栃木	12	54	25	27	7	14	0	0	0	251 378
群馬	11	36	34	25	4	26	0	0	0	221 346
埼玉	39	81	89	164	28	132	4	2	0	768 1,268
千葉	28	66	65	90	27	64	0	2	0	633 947
東京	26	106	91	110	35	107	12	8	0	287 756
神奈川	19	70	88	90	62	66	10	0	0	330 716
新潟	20	42	73	25	21	38	0	0	0	389 588
長野	17	3	49	32	5	47	0	0	0	382 518
山梨	7	0	10	13	0	7	0	0	0	160 190
静岡	21	101	45	58	23	48	1	0	1	386 663
愛知	30	130	62	93	49	71	0	0	0	604 1,009
岐阜	14	73	35	34	7	29	0	2	0	229 411
三重	13	18	24	31	7	27	0	0	0	270 377
富山	9	93	29	8	6	12	0	0	0	104 252
石川	8	102	21	7	7	10	0	0	0	65 212
福井	7	6	8	10	11	10	0	0	0	165 210
滋賀	7	4	9	12	10	16	1	0	0	136 188
京都	11	42	28	38	29	58	1	1	1	147 354
大阪	31	129	95	182	75	176	4	1	1	333 996
兵庫	21	55	74	97	45	72	2	0	0	354 700
奈良	9	20	14	23	4	20	0	0	1	148 229
和歌山	7	13	7	19	1	18	0	0	0	143 201
香川	5	44	17	12	1	9	0	0	0	71 154
徳島	4	8	12	11	0	9	0	0	0	90 130
愛媛	12	95	28	30	8	22	0	0	0	173 356
高松	9	28	30	23	1	29	0	1	1	146 258
岡山	10	1	30	28	7	21	0	3	0	226 316
広島	12	34	39	33	21	23	0	0	0	246 396
鳥取	4	24	18	14	2	8	0	0	0	60 126
島根	8	5	27	13	7	12	0	0	0	170 234
山口	14	12	28	41	26	31	1	0	2	297 438
福岡	22	73	64	73	22	43	0	1	17	378 671
佐賀	7	39	23	11	4	10	0	0	0	121 208
長門	8	48	28	19	13	13	0	0	3	132 256
熊本	11	69	35	24	4	12	0	0	6	168 318
大分	11	29	46	18	8	14	0	0	1	199 315
宮崎	9	46	38	22	28	12	0	0	0	134 280
鹿児島	14	90	45	23	6	15	0	0	0	218 397
沖縄	10	38	16	23	2	21	1	0	19	173 293
合計	651	2,340	1,967	1,844	705	1,606	38	20	53	11,653 20,226
(比率)		11.57	9.73	9.12	3.49	7.94	0.19	0.10	0.26	57.61 100.00
57年末		2,126	2,011	1,763	677	1,619	47	21	58	11,692 20,014
(比率)		10.62	10.05	8.81	3.38	8.09	0.23	0.11	0.29	58.42 100.00
増△減		0.95	△0.32	0.31	0.11	△0.15	0.04	0.01	0.03	0.81

(本社調べ)
 <注> 新勢力分野を、統一地方選の三六六市の結果に非改選二五五市、政令市一〇市分を加えた合計。選挙時の届け出政党別で、非改選市は選挙の結果を計った。57年末の数字は自治省調べ。

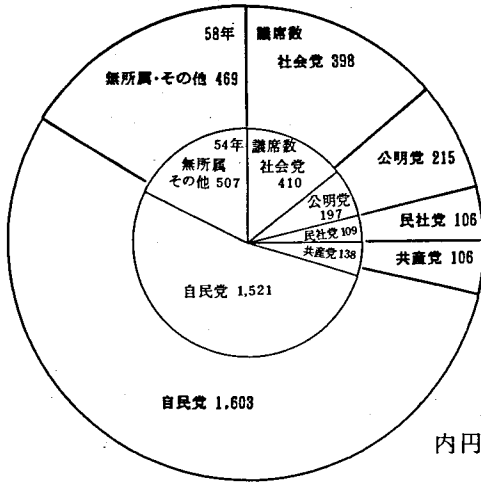
市議当選者数	計	現元新				前回当選
		自	民	社	共	
自	1,439	1,262	31	146	1,227	
社会	1,219	957	32	230	1,298	
公民	1,149	834	10	305	1,117	
民社	429	326	4	99	413	
共産	926	712	30	184	930	
新自ク	21	13	2	6	28	
社民連	11	8	0	3	15	
諸派	9	5	1	3	27	
無所属	6,872	4,670	257	1,945	7,269	
合計	12,075	8,787	367	2,921	12,324	
定数	12,075	<婦人 370人>				

町村議当選者数	計	無投票当選者数
自	263	
民	504	
社会	609	
公民	48	
民社	772	
共産	0	
新自ク	0	
社民連	0	
諸派	5	
無所属	20,102	
合計	22,303	

83. 4. 26付朝日新聞より

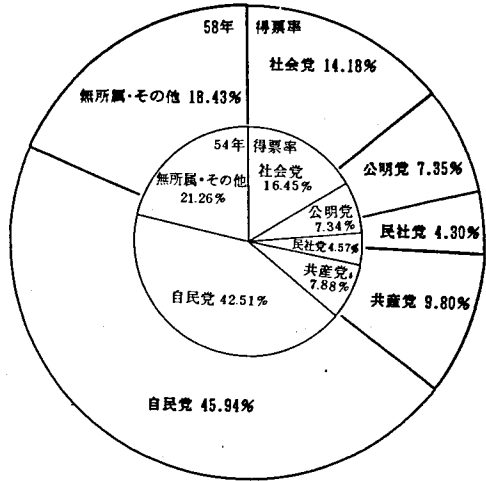
図 3

3-1 県会議席数

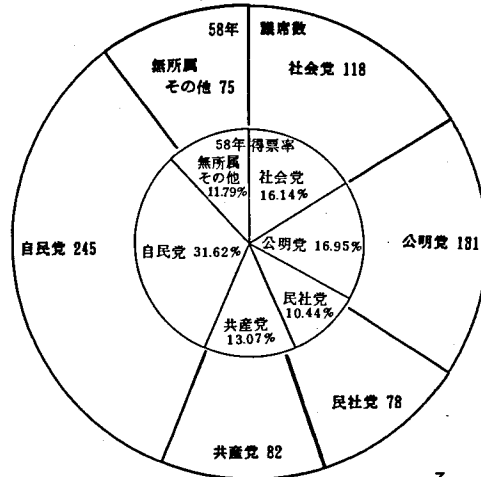


内円は54年

3-2 県会得票率

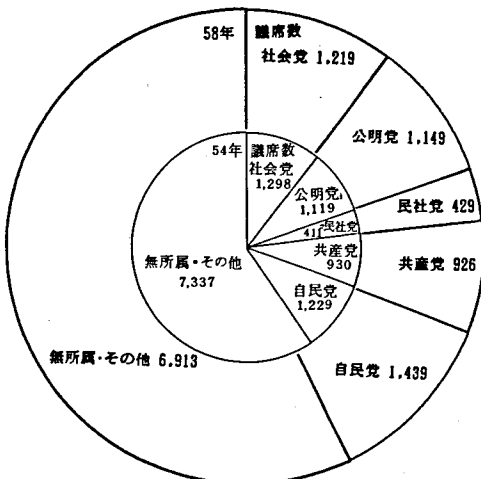


3-3 政令都市議席数・得票率



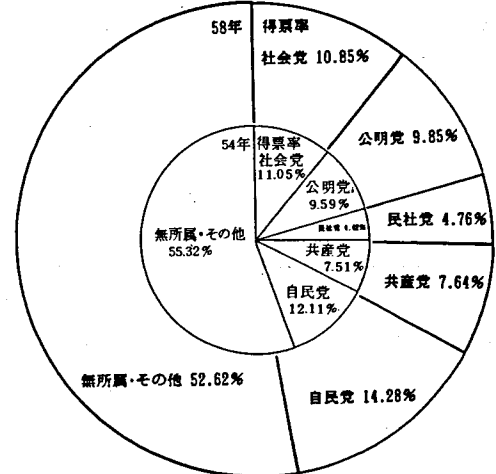
内円は得票率

3-4 市会議席数



内円は54年

3-5 市会得票率



II 神奈川における統一選挙から

神奈川における統一自治体選挙は、知事、川崎市長、平塚・茅ヶ崎・大和・南足柄の4市長、寒川・湯河原の2町長選挙と、県会、横浜・川崎の両指定市議をはじめ横須賀など11市議、葉山など5町議の選挙が行われた。県を含め38自治体のうち2割の首長、約半数の議会議員の選挙が行われたことになる。

結論的に言えば、全国的な傾向とさほど変わった特徴は見られず、首長選挙の低調ぶり、議員選挙も少数激戦とは言いかねる様子が見られた。この中で特筆すべきは茅ヶ崎において社会・新自クの推せんする無名とって良い候補が自民党前県議を破ったことである。

以下、首長選挙・議員選挙をそれぞれ見ていくことにするが、終章では1975年以降の各種選挙における政党別得票のうごきを紹介してみることとする。

1. 知事・市長・町長選挙の特徴

(1) 信任投票に終わった知事・川崎市長選挙

4年前に行われたのとほぼ同じパターンの選挙が県知事・川崎市長選挙であった。長洲知事が3選目を迎え全政党から推せんを受け、川崎の伊藤

市長が社公共の推せんと民社の支持を受け自民が対立候補を立てず、諸派の候補がそれぞれ1人だけ立候補した。前回とのちがいは諸派の対立候補が1人になったことだけである。勝敗は始める前に判明しており、いわば信任投票に近い形となったのである。

長洲知事の2期8年は、75年の財政危機を1年余で乗り切ることからスタートしたが、新神奈川計画の策定、環境アセスメント条例の施行、ともしび運動の展開が1期目、権限移譲を中心とした行財政システム改革、情報公開の制度化、改定新神奈川計画の策定と2期目の目玉が並んだ。それを背景に全政党の支持を受け、選挙戦そのものは社会・公明・民社の3党と県評・同盟・電機の労働団体が確認団体を構成し、23日間の闘いを行った。

伊藤市長は過去3期12年間、最初のとりくみは公害防止であった。京浜工業地帯の中心での公害対策行政は横浜市（飛鳥田市長当時）と手を組んで全国をリードした。2期目は自民党の候補の挑戦をしりぞけ、県より厳しい環境アセス条例を作り環境保護の先鞭をつけ、手堅い行政手腕とあいまって3期目は自民党の候補擁立を断念させた。そして4年間は本格的なまちづくりの計画を進め、川崎の新しい都市改造が着手された。選挙戦は川労協を軸に社公共が確認団体を組み、民社とブリッジ共闘で選挙運動を進めた。

表9 信任投票に終わった知事・川崎市長選挙

種別	有権者数	得票数	絶対得票率	得票率	対立候補得票	絶対得票率	得票率
長洲知事	79.4	4,507,973	2,025,562	84.3	275,449	13.7	6.1
	83.4	4,851,231	2,387,030	84.2	366,370	13.8	7.6
伊藤市長	79.4	688,730	352,913	91.8	31,649	8.2	4.6
	83.4	721,623	382,303	92.2	32,281	7.8	4.5

信任の状況を見るためには有権者総数の何%かを見る絶対得票率で見てみよう。

長洲知事は前回202万票余をとり有権者の44.9%の支持であったが、今回は49.2%に上昇し、選対の目標とした50%にわずかだが達しなかった。

伊藤市長は前回35万票余をとり有権者の51.2%の支持を得ていたが、今回はそれを53.0%と増加させた。それぞれ記録として別掲の表を残しておくこととする(表9)。

(2) その他の首長選挙

4月14日には平塚・茅ヶ崎・大和・南足柄の4市長選挙が告示されたが、翌日の締切りで平塚・南足柄の両市長の無投票当選が早々に決った。

平塚の石川京一市長は、前回の選挙では当時の現職加藤氏と激烈な選挙戦をくりひろげ4千票の僅差で勝利した。自民の推す現職と社公民・新自クの推す助役(石川氏)とが市を2分して争ったわけだが、今回は一転して無風となった。自民が候補を立てず手堅い行政手腕で対立を乗り切ったといえよう。

南足柄の安藤市長は、75年に現職市長を400票の僅差で破り市長に就任したが、前回も保守同志の対立で市を2分する争いで、社民共の支持を得て対立候補を3千票余の差で破った。2回の激戦を経たが、3期目の今回は自民の推せんをとりつけ保守の一本化に成功し、保革大連合で無投票当選となった。平塚・南足柄の両市で首長が無投票で決ったのは戦後初めてである。

選挙になった残る2議席のうち、大和市は無風に近かった。75年には、保守が分立し革新と3者の激しい選挙を新人同志で争い、革新の真屋氏を破って助役の遠藤嘉一氏が市長に就任した。前回の79年は革新側が候補者を立てず、市民団体の役員大谷氏との争いであったが大勝した。そして今回も同じ顔ぶれでの争いであり、自民・民社・新自クの支援を受けた遠藤氏が4万票の大差で圧勝し、3期目を迎えた。革新の候補見送りが問い直される選挙であったといえよう。

市長選挙で唯一の激戦は茅ヶ崎であった。現職の榎木市長の引退が決ると、自民・民社はいち早く加藤勇県議(当時)の擁立をきめ、一時は加藤

の独走かと思われていた。革新側は候補者選びに手間どっていたが、2月に入って社会・新自由クラブがそろって新人の根本康明氏の擁立を決めた。根本氏は農業を行うかたわら自治会活動などを行ってはいたが、榎木市長選挙の応援をしたことがある程度で選挙にはほとんど無名に近かった。社会党の加藤代議士との縁戚関係もあり、推されて立候補を決意した。

保守対革新の変則的対立パターンとなったが、選挙戦の後半に入り盛り上がり、圧倒的有利とされた加藤候補に肉迫し、結果的には2千票足らずの僅差で根本氏の当選が決った。茅ヶ崎で社会党の支持する市長が誕生したのは初めてである。

根本氏の勝因は、自民党側の足並みの乱れに救われた面もある。加藤氏の市長選転出にともなう県議の後継者をめぐって自民党内部がまとまらず、4人の保守系無所属が乱立することになり、県議は社会・新自クと無所属1名となった。この乱立が市長選挙に大きな影響を与えたことは間違いない。市長選に入っても、加藤氏有利の状況もあって保守側の有権者へのはたらきかけはあまりなかったようだ。選挙の5日前に現地の状況を見たが、有権者の8割近くが誰に投票してよいかわからないという状態であった。

県議選で1、2位をとって社会・新自ク側は盛り上がり、市長と同時にされる市議選に社会6(1名は無所属)、新自ク3名を立て、市長と市議を立体化した選挙運動を展開した。保守側のはたらきかけの弱さについて、市会と立体選挙を組めた根本氏側が後半戦に入り逆転したわけである。県議市議を通算6期経験したベテラン政治家加藤氏より、無名だが清潔感のある若い新人を市民は選択したわけである。湘南の地において、藤沢・平塚に挟まれやゝ地盤沈化をきたしており、目ざましい変化もなかった過去の市政に対して、市民が変化をもとめたといえよう。

根本氏は当選後、新予算の編成にとりくみ減額予算を組んだ。スタートした新市政への課題は多い。今後を注目していきたい。

市長選に続き町長選挙が告示された。寒川と湯河原の両町長である。この両町長も締切りと同時に無投票当選が決った。

表10 神奈川県内の自治体首長名簿

1983年5月1日現在
神奈川県地方自治研究センター

市町村名	首長氏名	推薦○・支持△						当選回数 *印無投票 前職	任期 *印統一選挙
		社会	公明	民社	共産	自民	新自		
横浜市	細郷道一郎	○	○	○		○	○	② 自治省 ④ 市職労	86.4.15 * 87.4.29
横浜市	伊藤三和夫	○	○	△	○			③ 助役	85.7.9
横浜市	須賀山		○	○		○	○	③ 助役	* 87.4.29
横浜市	石川京一	○	○	○		○	○	*② 助役	* 87.4.29
横浜市	鎌倉小島	○	○	○	○		○	① 教育長	85.10.31
横浜市	藤沢山	○	△	△	○			*③ 市議	84.2.25
横浜市	小茅田	○	△	○		○	○	④ 県議	85.2.17
横浜市	根三本	○		○		○	○	① 農業者	* 87.4.27
横浜市	返子	○	△	○		○	○	*④ 県教委	85.8.16
横浜市	相模原	○	△	○		○	○	*② 助役	85.1.30
横浜市	三浦野	△	○	○	○		○	② 助役	85.6.28
横浜市	厚木	△	○	○			○	① 助役	86.1.30
横浜市	大和	△	○	○			○	*② 助役	87.2.22
横浜市	伊勢原			○		○	○	③ 助役	* 87.5.1
横浜市	海老名		△	○		○	○	*③ 助役	84.9.30
横浜市	座間			○		○	○	*② 市議	83.9.3
横浜市	南足柄	○	○	○	△	○	○	② 市議	84.9.30
横浜市	綾瀬	○	○	○		○	○	*③ 市議	* 87.4.29
横浜市	綾瀬	○	○	○		○	○	② 町議	84.7.24
三浦郡	箕山町							*⑤ 大蔵省	85.2.13
高座郡	寒川町	△						*② 助役	* 87.4.21
中郡	大磯町							① 会社役員	86.12.14
中郡	二宮町							④ 町議	86.11.29
足柄上郡	中井町							*① 町議	86.11.13
足柄上郡	大井町							*② 農協長	86.12.21
足柄上郡	松田町					○		④ 助役	85.9.22
足柄上郡	山北町						△	*② 助役	87.1.31
足柄上郡	開成町							① 町議	87.2.19
同下郡	箱根町							② 助役	84.11.14
同下郡	真鶴町							① 元町長	85.4.18
同下郡	湯河原町							*① 助役	* 87.5.5
愛甲郡	愛川町							*② 助役	85.10.27
愛甲郡	清川村							*④ 村議	83.6.24
津久井郡	城山町							*① 助役	84.7.5
津久井郡	津久井町							③ 助役	84.12.23
津久井郡	相模湖町							*② 町議	84.10.25
津久井郡	藤野町							① 町議	85.7.28
神奈川県	長洲一二	○	○	○	○	○	○	*③ 大学教授	* 87.4.22

寒川の鈴木町長は、前回助役から立候補したが地区労と社会党総支部の推せんを得て、対立した元町会議長と激戦をひろげ勝利したが、今回は対立候補がなく無投票になった。また湯河原は現市長が任期を残しながら健康上の理由で引退することに伴う選挙であった。一時は議員から2人立候補がうわさされたが、助役の小沢忠一が出馬するに及んで一転して対立候補のうごきが止り、無投票になった。前回（79年）に続き2回連続の無投票当選である。

（3） 79選挙以降の県内市長選の特徴

今回の改選による首長選挙は以上の通りだが、前回（79年）の統一選挙以降の市長選挙を中心としたうごきを見てみよう。

結論的には無風状況が定着したといつてよい。この傾向は78年の横浜市長選挙から始まり、飛鳥田市長の社会党委員長転出に伴う選挙で共産を除く6党相乗りのパターンが生れた。これが79年の知事・川崎市長選挙の事実上無風につながり、全国的にも同様な傾向を生むようになった。（以下表10参照）

神奈川では79年の統一選挙直後の同年8月、海老名の佐藤究市長がまず無投票当選した。翌80年1月、藤沢で自民党の候補見送りで葉山峻革新市長の3選が無投票で決り、9月に伊勢原の中村周二市長も無投票当選、同月に座間でも本多愛男市長が共産党の候補を大差で破り再選された。81年に入った1月、相模原の館盛静光市長は自・公・民・新自クの推せん支持を得て共産系候補に3倍以上の票差で再選され、同2月の小田原の中井一郎市長も共産党候補に4倍の票差をつけ4選を果たした。そして同年7月、逗子の三島虎好市長は無投票で3選を決めた。

このような無風・無投票の流れの中で、例外的な対立選挙が4市であった。80年7月の綾瀬市長選、81年2月の秦野市長選、同年6月の横須賀・三浦両市長選挙であった。綾瀬・横須賀では保革の明確な対立、秦野は保守乱立、三浦は保守同志の対立であったが革新側の勝利はならなかった。いずれも現職綾瀬の鈴木進、秦野の栗原藤次、横須賀の横山和夫、三浦の野上義一の各市長の勝利

に終わった。この後、無風がまた続く。

81年10月の鎌倉は、現市長死去に伴う選挙であったが、自社公民新自クの保革連合で小島寅雄氏が共産推せん候補を2万票の大差で当選。82年に入って注目の横浜市長選挙は、事前からさまざまなうごきはあったが、結局は自社公民新自クの推す細郷道一市長が共産党推せん候補を33万票離して再選された。この選挙に先立つ2月、現市長死去に伴う秦野市長選挙では柏木幹雄助役が対立候補を1万票差でしりぞけ市長に就任した。今年に入り83年2月には厚木市長選挙では、前回に激戦の末に現職市長を破った足立原幹雄市長（社公民支援）であったが、今回は対立がなく無投票当選を果すに到った。

こうした流れが今回の選挙に引継がれているのである。無風無投票の流れの原因は、候補難といえそうである。市長就任前の職業をみると、37市町村のうち8市8町の16自治体が助役から市長への昇格であり、教委や中央省庁出身者の4名を加えると過半数以上が役所の出身者である。行政手腕を買われたというわけだが、自治体の首長は地域政治のトップの権力者であることを考えると、必ずしもほめられたことではあるまい。政党政治が地域政治に影響力をもたないことの裏付けだと見たい。

2. 議員選挙の特徴

（1） 県会議員選挙

知事の選挙と同時に行われた県会議員選挙の特徴は、まず無投票当選者がゼロであったことをあげたい。前回は6選挙区で無投票当選者11名を出したが、今回は共産党が全選挙区で候補者を立てたこともあって無投票区はなく、投票率も5%も上った。

選挙結果は表11のとおりである。政党別に新勢力分野のうごきを見ると、まず、自民党が改選前と前回の議席をともに上まわり37議席を獲得したことが目につく。選挙後無所属から自民党に入っ

与党は振わなかった。社会党は改選議席の23を維持することはできたものの、前回の25議席には及ばなかった。その原因は、神奈川県・南区・鎌倉市の定員3名の選挙区や、4名区の平塚市で過去の議席を回復できなかったことが目立つ。決定的なのは相模原市で2名が共倒れになったことである。原因は各地域によって定数減など事情は違うが、結果的にこれらの選挙区では他党とのせり合いにせり負けたことはまぎれもない事実である。75年に長洲革新知事を擁して29議席を得たことからみれば大きな後退である。候補者の選考と、他党とのせり合いにどう勝てる体質を作り上げるかが課題であろう。

公明党も改選前(前回の議席と同数)を維持できず16名が13名と3名減少した。都市部に強い公明党といわれてきたが、川崎市の行政区分区に伴う選挙区の変更など定数変更の影響を直接うけたといえる。具体的には定数減になった旭区・川崎区・宮前区の3選挙区で現職を落し、定数増の平塚市で新人を当選させたものの、中区で公民協力で得た前回議席を新人が維持できなかったのである。2～3名の選挙区で支持層の固定化した公明党が今後どうするか、課題は大きい。

社・公が振わなかったのに対して、民社党だけは9名を12名と3名増加させた。磯子区・金沢区・藤沢市で同盟系新人をそれぞれ高位当選させ、現職がとりこぼしなく勝ち進んだことによるものである。県同盟は今回の選挙で、各企業別組合が独自に行ってきた選挙運動を、初めて一本化した名簿管理体制に切り替えたといわれる。組織的選挙体制づくりの切り替えに成功したといえよう。その効果かどうか、横須賀で現職が34,700票、戸塚区で新人が34,590票と驚異的な得票をとり、県内の得票数のベスト1、2を独占した。この得票は2名を当選させることができる票であり、他区での高い当選とあわせて注目される。企業ぐるみ選挙という批判はあるにせよ、他党に与える影響は大きいわけであり、他党の対応を注視したい。

共産党は6名が3名に半減してしまった。定数変更の影響を公明党と同様にうけている。神奈川県で現職が、多摩区と藤沢市で現職に代る新人がそれぞれ議席を失っている。残る3議席は横浜2

表 11 ③

	自	社	公	民	共	新	社	労	諸	無	定
	民	会	明	産	産	自	民	働	派	所	数
	区	区	区	区	区	区	区	区	区	属	
鶴岡	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	9
神奈川	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	8
中原	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	3
港北	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	5
保土ヶ谷	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	7
磯子	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	6
磯子	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	7
磯子	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	6
磯子	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	5
磯子	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	6
磯子	3	2	1	2	0	0	0	0	0	1	9
磯子	3	2	1	2	0	0	0	0	0	1	9
磯子	4	3	2	2	0	0	0	0	0	0	12
磯子	3	2	1	2	0	0	0	0	0	1	9
磯子	4	3	2	2	0	0	0	0	0	0	12
磯子	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	4
合	計	30	18	17	18	6	4	0	0	3	96
改選前の勢力		31	17	16	17	10	2	0	0	1	11
(欠員1)											

	自	社	公	民	共	新	社	労	諸	無	定
	民	会	明	産	産	自	民	働	派	所	数
	区	区	区	区	区	区	区	区	区	属	
川崎	2	2	2	2	1	0	0	0	0	3	12
川崎	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	8
川崎	6	1	2	1	1	0	0	0	0	0	11
川崎	2	1	2	2	1	0	0	0	0	1	9
川崎	2	2	1	1	0	0	0	0	0	1	9
川崎	2	2	1	1	0	0	0	0	0	2	9
川崎	2	2	1	1	0	0	0	0	0	1	6
合	計	17	12	10	9	6	0	0	0	10	64
改選前の勢力		16	12	10	9	5	0	0	0	10	62
(欠員2)											

と相模原だけで、他地域からはゼロになってしまい、議案提出権もなくなってしまった。減り方が大きすぎ、全区立候補が完全に裏目に出たといえる。

議席数の変化は以上見たとおりであるが、各党の得票数の変化は資料(2)に附記してある。無投票選挙区なくなったことと、投票率の上昇で全体の得票数は大きく増えているが、得票率を見ると全区で立候補した共産党を除き、議席数の増減にそれぞれ比例しているようだ。他の得票率と比較しながら参考に供しておきたい。

(2) 政令指定市会選挙

横浜・川崎の政令市会の選挙はきわめて少数激戦であったといえる。5政党がすべての選挙区で候補を出し(港南区は共産推せん)、力づくしの闘いであった。激しい選挙ではあったが、結果的には「泰山鳴動し」ただけで勢力分野に大きな変化は生じなかった。表11によりながら両市会の特徴を見ていこう。

横浜市会は、民社・公明善戦、自民・社会現状維持、共産後退という結果であった。

自民党は改選議席を1名減らしたが、前回より3名

上まわり30名を維持した。前回無所属で当選し自民党入りした鶴見区、新自クから自民入りした戸塚区で現職が再選され、磯子区で元、港南区で新人が当選したが、同じ新自クから自民入りした緑区の現職は落選したので3名増となった。神奈川区で無所属候補が当選し自民党入りが予想されたが、買収事件で本人が逮捕されたため入党させなかったため、改選議席を1減らしたことになる。

社会党は、保土ヶ谷区・緑区・戸塚区で新人3名を当選させたが、南・港北区で現職を落した。南区は高令のためか、港北区はMPD（平和と民主主義）の学生新人候補の当選のあおりをうけ落選した。前回の選挙後死去した磯子・保土ヶ谷区の議席は保土ヶ谷で新人が回復したが、磯子区は候補者を立てられず減となった。このため改選前より1名上まわったものの、前回議席より1名減となってしまう。各党が力をしのぎあう中で今後の議員の高令化からどう脱皮するかが課題である。

公明党は瀬谷区で初議席を得て、西・緑区で現職に代り新人が当選、他区では現職がそれぞれ議席を守り17名と1名増加させた。民社党は、港北区で新人が1議席増し、他区は現職全員が当選して18名と1名増加した。この両党とも14区にすべて議席を確保すると同時に、立候補者全員当選という健闘ぶりであった。

共産党は、港南区で推せん候補を、港北・緑・戸塚・瀬谷の各区で議席を失い5人減の6名となってしまう。港北・緑・戸塚の3区は定数が9

～12のマンモス選挙区であり、定数に変化がなかったため結果的に候補者の立てすぎとなり現職・新人の共倒れになった。新自由クラブは前回の選挙後内部抗争で自民党入りした2名が出たが、今回の選挙で磯子・緑区で新人が議席を得て前回の当選者数4名を確保した。

以上の結果、第2党争いで社・民両党が18名の同数になった。改選後の議会で副議長のポストをめぐる混乱し、最終的には前半2年が民社、後半2年が社会党と両者が分けあうこととなった。

横浜市のもうひとつの特徴は、新旧交替が少なかったことである。各党とも激戦を予想し、現職を優先させ必勝を期したためか96名中新人は17名が当選しただけだった。県会が115名中36名が新人であることと比べ、新陳代謝が気にかかる。また、婦人議員が4名から6名に増加したことも注目しておきたい。

川崎市会は、新しく選挙区が7つに分かれたこともあって各党とも厳しく候補者を絞り、定員より3～1名多いただけとなった。結果的には欠員が2名あったのを自民と民社が分けあい、社・公・民・共は全く変わらずという状態に終わった。

自民党は現職12名がそれぞれ議席を維持し、川崎・中原・宮前2・麻生の5名の新人を当選させ17名となった。社会党は中原・多摩・麻生区で各1名新人を当選させたが、中原では現職を落し引退した議員の議席を確保できず、県会へ転出もあって現状12名にとどまった。

表12 市議選当選者数

市議選当選者数	定数	選挙区別当選者数							
		自民	社会	公明	民社	共産	新自ク	社民	労働
横須賀	48	10(9)	7(8)	7(6)	6(6)	3(2)	0(0)	0(0)	0(0)
平塚	40	3(3)	5(6)	4(4)	5(4)	4(4)	0(0)	0(0)	0(0)
藤沢	44	3(2)	7(5)	6(6)	2(2)	4(4)	0(4)	0(0)	0(0)
小田原	36	0(0)	4(3)	4(3)	3(2)	1(3)	0(3)	0(0)	0(0)
茅ヶ崎	30	2(6)	4(4)	4(4)	1(1)	4(3)	3(2)	0(0)	0(0)
相模原	46	0(0)	3(4)	7(7)	5(5)	2(4)	0(0)	0(0)	0(0)
三浦	24	0(0)	0(0)	2(2)	1(0)	4(4)	0(0)	0(0)	0(0)
大和	34	3(3)	5(3)	5(5)	1(1)	3(4)	0(0)	0(0)	0(0)
伊勢原	28	0(0)	1(1)	2(2)	1(1)	3(3)	0(0)	0(0)	0(0)
南足柄	26	0(0)	2(2)	2(2)	0(0)	2(2)	0(0)	0(0)	0(0)
綾瀬	26	0(0)	3(1)	3(2)	1(1)	2(1)	0(0)	0(0)	0(0)
合計	382	21(23)	41(37)	46(43)	26(23)	32(34)	3(9)	0(0)	0(0)

川崎の第3党は公明だが、高津区で引退した現職を元議員が引継ぎ、12名全員当選で前回議席を確保した。第4党の共産党は旧5区で2名、新2区で1名を立てたが、新人は当選せず共倒れを辛じてふせぎ、9議席の現状維持にとどまった。民社党は7区で各1名ずつ立候補させ、多摩・宮前区で新人を当選させたが麻生区では当選にはるか及ばず、1名増の6名となった。

注目すべきことは婦人議員が2名から4名に倍増したことである。この中で革新系無所属で宮前区から立候補した婦人新人候補が、3位と高位当選している。生活クラブ生協の代理人として新興住宅地をバックに当選したもので、新しいうごきとして今後の活躍を見守りたい。

7区制になって初めての選挙でもあり、各党が候補者を厳選したうえ、各区にそれぞれ候補者を立てたため、取りこぼしが多かったのかも知れない。伊藤市長の与党優勢はゆるがなかったと評価しておこう。

(3) 11市議選挙と5町議選挙

横須賀・平塚・藤沢・小田原・茅ヶ崎・相模原・三浦・大和・伊勢原・南足柄・綾瀬の17市中で11市の議員選挙が行われた。選挙結果は別表12のとおりである。

まず、11市を合計した全体的うごきを見ることにする。自民党は改選前を2名減らしているが、これは前回の当選者は13名であったが無所属の20名が当

選後自民党入りしたため、改選前議席が増加したことによるもので、前回当選者と比べると8名上まわっている。都市別では横須賀が3名前回より増えており、平塚・大和でも前回の当選後自民党入りした現職各2名が議席を確保している。これに関連して、無所属は改選前より9名増だが、前回より2名減であり、政党化がやゝ進んだといえようか。

社会党は改選前を4名、前回より1名増しており健闘したと見てよい。横須賀・相模原という40万都市で減らしたのがひびき、特に相模原は県の共倒れと並んで市会の当選者わずか3名とはかなりの重傷である。平塚は改選前を下まわったが無所属の中から2名入党するので結果的には勝利となる。大和・藤沢で2名、小田原で1名増やし、茅ヶ崎も現状維持だが1名無所属から入党するので増加となる。このようなことから、全体としては健闘したと見たわけである。

公明党は、改選前より3名増やしたが、前回の当選者数と全く同数であり、現状維持とみたい。民社党は改選前より3名増で、前回より2名増（平塚・小田原）で善戦といえよう。共産党は県会・政令市と同様減らしているが、特に小田原で3名、相模原で2名減はいずれも次点以下に3名おり、党の力量以上に候補者を立てすぎ乱立のきらいがある。

新自由クラブは市長選挙をした茅ヶ崎で3名だけとなってしまった。逆に無所属へ鞍替えしたケースがほとんどである。

結果的に各市会とも大きな変化はなかったことになる。それというのも議員の立候補者数がきわめて絞られていたためであろう。定数を上まわって立候補した数、すなわち落選者が最高の相模原で15名（前回17名）、藤沢で8名（同10）、横須賀で6名（同14）であり、3名が平塚・小田原・三浦・大和・綾瀬、2名が茅ヶ崎、わずか1名だけというのが伊勢原・南足柄という状態である。選挙民も燃えず、投票率も前回より相模原の1.8%高があるだけで、3~9%以上低くなってしまった。

知事をはじめ各市長選挙、そして議員選挙も低調であり、シラケムードは最後までぬぐい切れなかったといえよう。

低調な選挙ではあったが、婦人の動きに注目し

議派	無所属	現	元	新	婦人
0(0)	15(15)	37	4	7	2
0(0)	19(19)	28	2	10	0
0(0)	22(20)	32	3	9	5
0(0)	24(19)	26	2	8	1
0(0)	12(10)	23	0	7	3
0(0)	29(26)	32	1	13	2
0(0)	17(17)	16	1	7	0
0(0)	17(17)	28	0	6	1
0(0)	21(20)	22	1	5	1
0(0)	20(20)	18	0	8	0
0(0)	17(21)	17	0	9	1
0(0)	213(204)	279	14	89	16

ておきたい。一般的な傾向ではあるが、いつの選挙でも男性を上まわる投票率を記録している。また11市の選挙で婦人候補は20名立候補したが、このうち16名が当選した。勝率8割とかなりの好成绩である。特に藤沢・茅ヶ崎で無党派に徹した主婦2人が既成政党に対抗しながら、2人とも高位当選を果たしたことを特記したい。これらの地域では支持者の各家庭に見やすい場所にキチンとポスターが2枚並べて貼られており影響力の強さを感じた。前述した川崎の婦人議員とともに今後の活躍を見守りたい。

議員選の最後になったが、5町議選の結果は表11のとおりである。社会党が葉山で初議席を得たことと山北で1議席増したこと、公明党が城山で2議席を初めて獲得したこと、共産党が葉山で2減し城山で1増したことなどが目につき、無所属の圧倒的強さに変化はない。

(4) 議員選挙後の新勢力分野

昨年(82年)末の県内の自治体議会の勢力分野に対して、今回の結果どう変化したかを見たのが表13である。19市18町村をあわせて見ると、社会党が3、公明4、民社4の増加に対して、共産9、新自4、自民1減となっている。これらのうごきは、すでに各段階でみた集約をそのまま表しているといえよう。

こうした選挙結果は、それぞれの地域での総集結であり、各地域ごとの詳細な分析は今後の研究活動に残されている。これらの結果をどう分析し次の展開にどう生かせるかが課題である。

3. 政党別得票の推移

前々回(75年)の統一自治体選挙以降、79年の第9回自治体統一選挙をはさんで衆院選3回・参院選2回と今回を含めて8回の選挙があった。これらの選挙は、各選挙ごとに客観情勢は変わっていても、有権者がそれぞれどんな判断を下したのか冷静に見きわめる必要がある。

そこで、各選挙における政党別得票を、衆議院

表 13 自治体選挙結果の議席数比較

市 町 村 名	議 会 政	
	法 定 数	定 数
横 濱 市	100 (96)	96 (96)
横 須 賀 市	64 (64)	64 (64)
横 須 賀 市	52 (52)	48 (48)
横 須 賀 市	44 (40)	40 (40)
横 須 賀 市	40	30
藤 沢 市	48 (44)	44 (44)
茅 ヶ 崎 市	40 (40)	36 (36)
茅 ヶ 崎 市	40 (40)	30 (30)
相 模 原 市	36	26
相 模 原 市	52 (48)	46 (46)
相 模 原 市	30 (30)	24 (24)
三 浦 市	36	30
厚 木 市	36	30
大 和 市	40 (36)	34 (34)
伊 勢 原 市	36 (36)	28 (28)
海 老 名 市	36	28
足 柄 市	36	30
南 足 柄 市	30 (30)	26 (26)
綾 瀬 市	36 (36)	26 (26)
19 市 計	832 (808)	716 (716)
三 浦 郡 葉 山 町	30 (30)	24 (26)
高 座 郡 寒 川 町	30	22
中 郡 大 磯 町	30	22
足 柄 上 郡 二 宮 町	30	20
足 柄 上 郡 中 井 町	22 (22)	16 (16)
足 柄 上 郡 大 井 町	26	22
足 柄 上 郡 松 田 町	26	22
足 柄 上 郡 山 北 町	26 (26)	22 (26)
同 下 郡 開 成 町	26 (22)	18 (20)
同 下 郡 箱 根 町	26	24
同 下 郡 真 鶴 町	22	20
同 下 郡 湯 原 町	30	26
愛 甲 郡 愛 川 町	30	26
津 久 井 郡 清 川 村	16	14
津 久 井 郡 城 山 町	26 (26)	18 (18)
津 久 井 郡 津 久 井 町	30	20
相 模 湖 町	22	18
藤 野 町	22	16
18 町 村 計	470 (446)	370 (380)
市 町 村 計	1302(1274)	1086(1096)
神 奈 川 県	120 (120)	115 (115)

選挙区ごとに集計しなおしてそれぞれの政党別の消長を見ることにした。得票数そのものでは、投票者総数(投票率)により高低が見極めきれないため、有効投票に対する各党の得票率と、有権者総数に対する各党の得票率=絶対得票率に分けて分析することとした。

(1) 8回の選挙の特徴

75年の統一自治体選挙は、全国的には革新側の退潮がはじまる直前の選挙である。国、地方の財政危機はこの選挙の直後から顕在化するわけだが、前年の狂乱インフレがやゝ沈静化しつつある時期

党別議員数 ()内は統一選挙の自治体の82.12.31現在議員数							議員任期 *印統一選挙
社会	公明	民社	共産	自民	新自	無所属 他	
18 (17)	17 (16)	18 (17)	6 (10)	30 (29)	4 (2)	3 (3)	* 87. 4.29.
12 (12)	10 (10)	6 (5)	9 (10)	17 (16)	0 (0)	10 (10)	* 87. 5. 2.
7 (8)	7 (7)	6 (6)	3 (2)	10 (10)	0 (0)	15 (15)	* 87. 5. 1.
5 (6)	4 (4)	5 (4)	4 (4)	3 (3)	0 (0)	19 (19)	* 87. 4.30.
5	3	4	5	2	3	8	85. 5.14.
7 (6)	6 (6)	2 (2)	4 (4)	3 (2)	0 (4)	22 (19)	* 87. 4.30.
4 (3)	4 (4)	3 (2)	1 (4)	0 (0)	0 (0)	24 (20)	* 87. 4.30.
4 (4)	4 (4)	1 (1)	4 (3)	2 (6)	3 (2)	12 (10)	* 87. 5. 1.
3	3	1	2	0	0	17	86. 7.22.
3 (4)	7 (7)	5 (5)	2 (4)	0 (0)	0 (0)	29 (26)	* 87. 4.29.
0 (1)	2 (2)	1 (1)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	17 (16)	* 87. 4.30.
2	2	2	2	0	0	22	83. 9.10.
1	3	3	3	0	0	20	83. 7.31.
5 (3)	5 (5)	1 (1)	3 (4)	3 (3)	0 (0)	17 (17)	* 87. 5. 3.
1 (1)	2 (2)	1 (1)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	21 (21)	* 87. 4.29.
2	3	1	3	0	0	19	83.10.19.
4	3	3	4	0	0	16	84. 9.30.
2 (2)	2 (2)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	22 (22)	* 87. 4.29.
3 (2)	3 (2)	1 (1)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	17 (20)	* 87. 4.29.
88 (87)	90 (88)	64 (60)	66 (74)	70 (71)	10 (14)	330(317)	
1 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (0)	22 (23)	* 87. 4.30.
2	2	3	2	0	0	13	85. 2.24.
1	1	1	1	0	0	18	83. 7.15.
1	1	0	2	0	0	16	86.11.29.
0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	15 (15)	* 87. 4.29.
0	1	0	1	0	0	20	84. 9.30.
0	1	0	1	0	0	20	83. 9.30.
2 (1)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	18 (22)	* 87. 4.30.
0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	17 (19)	* 87. 4.30.
0	3	0	1	0	0	20	85. 9.29.
2	3	0	2	1	0	12	85. 9.29.
1	2	0	2	0	0	21	84. 3.31.
0	1	2	2	0	0	20	83.10.14.
0	0	0	1	0	0	13	85. 4.30.
1 (1)	2 (2)	0 (0)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	13 (16)	* 87. 5. 7.
0	1	0	2	0	0	17	85.10.25.
2	0	0	1	0	0	15	83.12.31.
1	0	0	0	0	0	16	83. 9.19.
14 (12)	20 (18)	6 (6)	23 (24)	1 (1)	0 (0)	305(315)	
102 (99)	110(106)	70 (66)	89 (98)	71 (72)	10 (14)	635(632)	
23 (23)	13 (16)	12 (9)	3 (6)	37 (35)	10 (12)	17 (11)	* 87. 4.29.

だった。神奈川では長洲革新新事が誕生し、県議会でも社会党が29議席をとった選挙である。

翌76年、ロッキード事件が発覚、田中前首相の逮捕があり、12月5日の衆議院選挙はロッキード選挙とよばれた。この選挙は自民党が過半数を割り、党を離れた保守新党新自由クラブの躍進が最大の特徴である。新自ク発祥の地神奈川では新しく分区された選挙区1区～5区まで全員トップ当選という記録を残した選挙である。

77年の参議院選挙、与野党逆転を合言葉にして保守の激しい闘いがくりひろげられたが、自民党が辛じて過半数を上まわり土壇場で踏みとどま

った。社共の後退が始まり、社市連・革自連など新党のうごきがあったがあまり振わなかった。

79年4月の統一自治体選挙は、結果的に保守回帰の傾向を最初に示した選挙であった。革新自治体の低迷がはじまり、議員選挙でも革新政党はふるわなかった。シラケムード、無投票、地方選挙にイデオロギーは不要、という議論がおきた。地域政治に政党の影響力がなくなったことを明確に示した選挙だった。

同79年9月には解散、10月総選挙があった。大平内閣の一般消費税導入が争点であった。全国的な低投票率の中で自民党が1減、社会党も16減り

共産党の躍進が目立った。県内では自民党が5区全部で議席を獲得し、公明党の健闘が目立った。

80年5月に衆院が解散、7月に予定された参院選を6月にくり上げ衆参同時選挙が史上初めて行われた。ダブル選挙により、野党各党が連合政権構想を訴えたが、大平首相の死去もあり自民党の地すべりの大勝に終わった。衆議院では自民党が284と過半数を大きく上まわり、参議院でも絶対多数を占めた。中でも全国区はタレント議員が高上位当選し、神奈川でも多くの票を集めた。

以上、過去7回の選挙の特徴を見てきたが、これを念頭に置きながら、県内のうごきを見ることにする。

(2) 各党派別の得票率の推移

8回の選挙結果を見ることになるが、神奈川では参議院地方区は過去2回とも民社推せん候補を公明が支持するという公民協力があつたため、政党の力量を測るのには不適當と考え省略した。

各選挙の有効投票に対する各党の得票率をまず見よう。全県トータルと衆院の1～5区、そして大都市の横浜・川崎の得票率が表14であり、これをグラフ化したのが図4である。

まず全県のうごきだが、社会党は75年(昭和50年)の23.4%をトップに80年の参院全国区の11.6%と大きな落差がある。そこで選挙の種別ごとに見ると衆院以外は年を追って減少していることがわかる。ダブル選挙でややもち直したものの、今回の県議選では50年の県議選より約5ポイント下っており、ダブル選挙の得票率にも及ばない。全体的な傾向から見れば長期低落傾向に歯止めがかかっていない。特にダブル選挙時の参院全国区が、衆院より7.8ポイント低く、この図にはないが参院地方区よりも10.3%も低いのが気にかかる。比例代表制の影響がどう出るのか注目したい。

公明党は79年の衆院選の16.4%をトップに75年の県会の10.1%と比較的落差が少い。衆院でいずれも高い得票率を得ているが、民社党との選挙協力が3・5区で組まれており、その影響と思われる。衆院と参院全国区の間得票率の差は他党と比べて最も安定しており、全国区の票が実力を示していると見たい。つまり他の選挙では公明党の立候補

者のいない選挙区があるためである。得票率としては安定しているが、全国区は77年が15.8%、80年が12.8%とややかげりが見えはじめたと思える。

民社党も公明党と同様、79年衆院の13.3%をトップに75年県会の7.7%と落差が比較的少い。衆院ではいずれも高い得票率を得ているが、公明党との選挙協力のためと思われる。また、県会での民社党の健闘ぶりを示すように75年の7.7%が79年には10.0%と伸び83年には10.9%と上昇している。すでに前章で見た傾向を得票率で裏付けていると見たい。ただ全国区では伸び悩みが見えるようだ。

共産党は79年衆院の14.5%をトップに55年全国区の8.7%と最も安定している。堅い組織票を持つといわれる同党だが、80年のダブル選挙では全国区が衆院より3.9%下っている。今回の県議選で全選挙区に候補者を立てたため10.3%とやや上ったものの、候補者を立てない選挙区が多い公民両党の得票率に及ばなかった。小さく安定してきたきらいがある。

自民党は選挙ごとの落差が最も大きく見極めがむずかしい。75年県会が33%に達してピークであったが、翌76年の衆院では16%と半減する。この年は新自くの躍進があり、その影響をまともに受けたことがわかる。その後持ち直してダブル選挙の全国区で28.2%と回復する。今回の県議選も前回より5%得票率を増しており、自民党の復調を明らかに示しているものと思われる。最も特徴的なのは、他党と異なりダブル選挙の参院全国区で衆院より約4%多い得票を得たことである。他党が全国区で目減りが激しいのに対して象徴的なことと思われる。

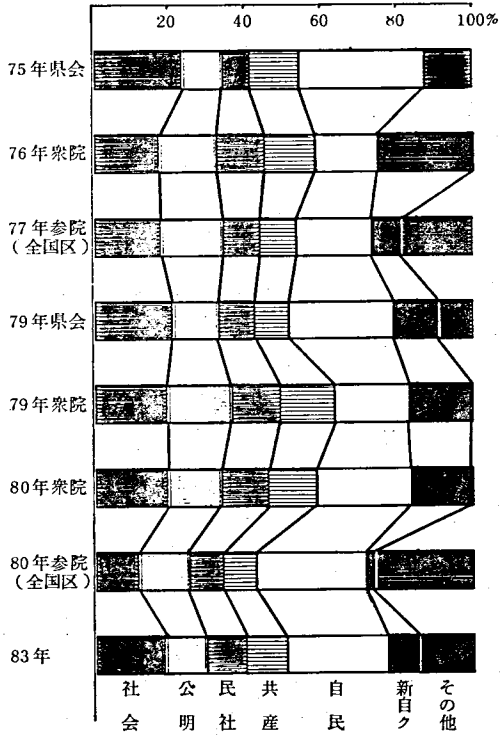
新自由クラブは76年の衆院選でデビューしたが、この年25.9%と最高を示したものの後は下降を続けている。新自くでも衆院選の得票率がかなり高いが、田川代表と河野代表代理の2名が県内におり、その得票が大きく影響している。他県では見られない特徴といえよう。

無所属は政党化が進むなかで選挙ごとに上下がはげしい。衆院では6党だけが得票し無所属は泡沫なみだが、参院全国区・県会では一定の得票を

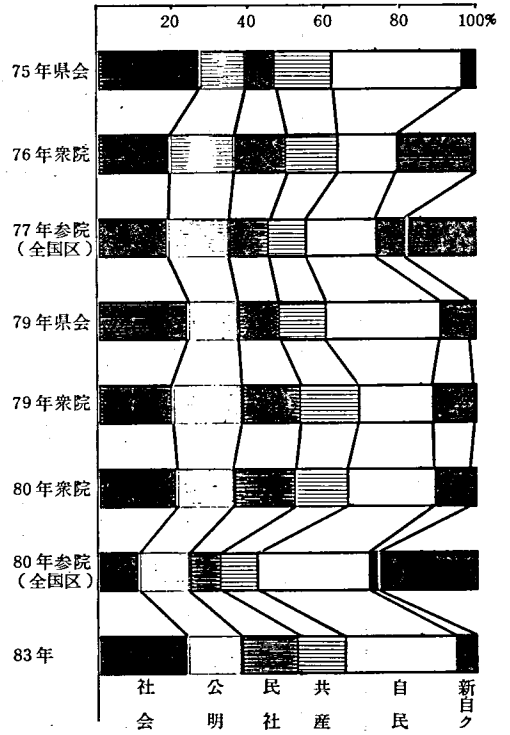
図-4 県内の各種選挙，政党別得票率の推移(1)

(得票率は表14参照)

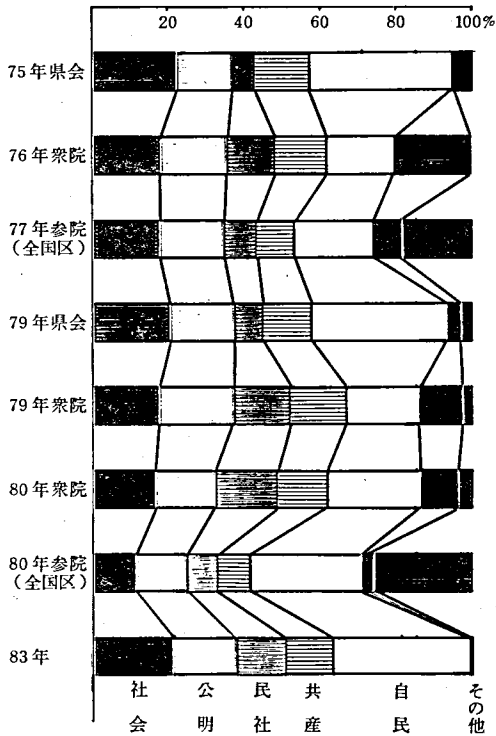
4-1 [全 県]



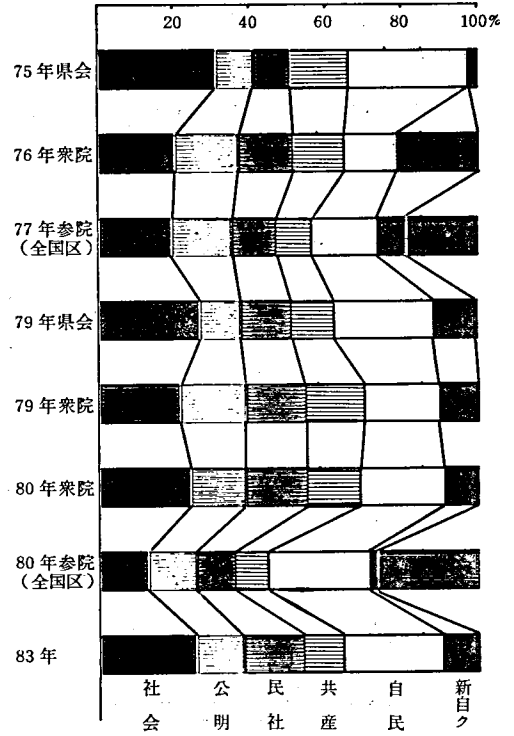
4-2 [横浜市]



4-3 [一 区]

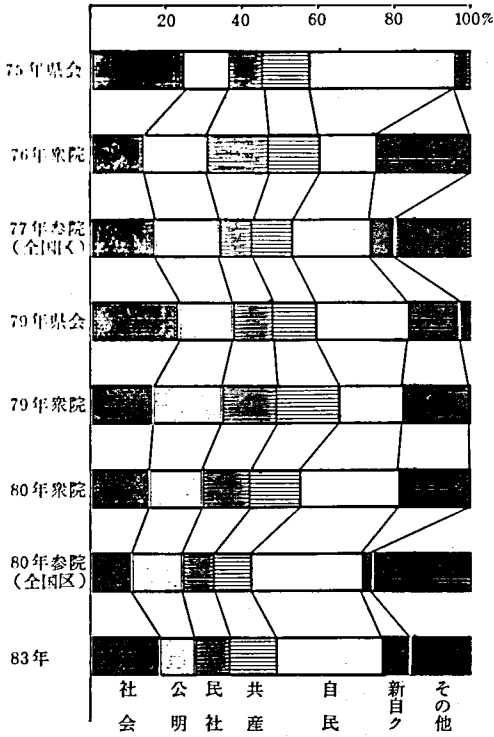


4-4 [四 区]

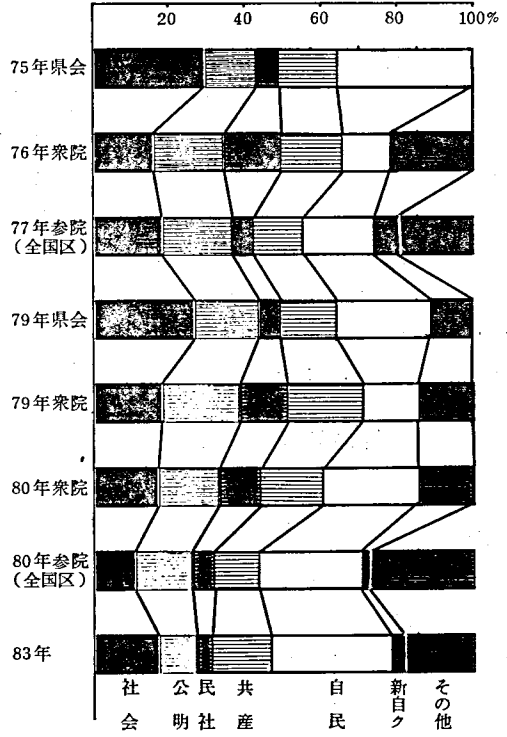


県内の各種選挙，政党別得票率の推移(2)

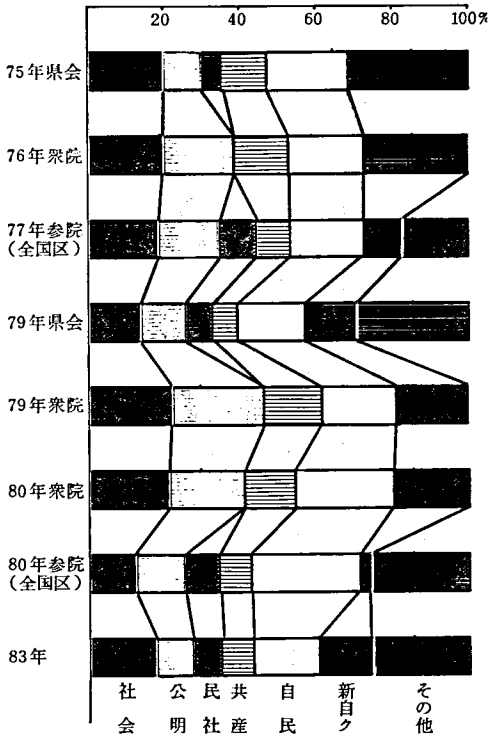
4-5 [二区]



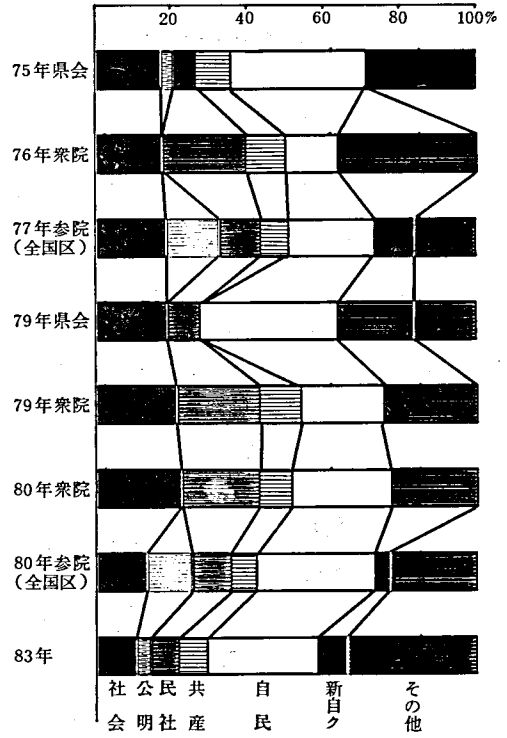
4-6 [川崎市]



4-7 [三区]



4-8 [五区]



得る。特に80ダブル選挙の全国区では県内得票ベスト10に4名が入り、自民党につぐ得票率をあげている。意識的無党派層の投票行為の特徴を示しているものといえよう。

全県的な傾向だけをとりあえず見てきた。衆院選挙区ごとと地域別にみるとまた違った傾向を見ることができる。例えば、社会党は1・4区＝横浜市ではかなりの健闘ぶりがうかがえ、特に4区は安定した力を見せている。これに反して5区では県会候補が少いため、衆院を除くと低い得票率にとどまっている。このグラフからこうした地域的な特徴を見出すことができるが、個々の分析はここではさしひかえておきたい。

(3) 絶対得票率の変化

有効投票に対する得票率をいままで見てきたが、図5は有権者総数に対する得票率＝絶対得票率を見たものである。投票率と無効票の上下によってかなり変化してくることがわかる。すなわち、棄権と無効票をあわせた「棄権その他」がいかにか大きいかをまず見取ってほしいと考えたからである。

また、各政党ごとに絶対得票率のうごきを見た

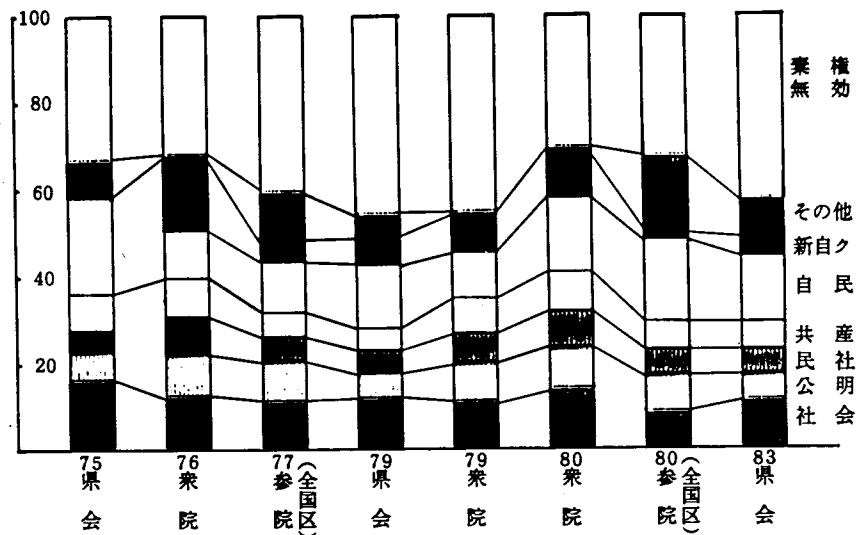
のが図6である。この図の最後に自民党と新自クラブを合計した保守全体のうごきを参考のため作ってみた。

この図6を中心にして、全県的傾向は得票率の推移で見てきたので、政党別に選挙区ごとの特徴をみていこう。

まず社会党だが、全体として長期低落に歯止めがかかっていないことは全県のグラフが明確に示している。衆院選挙区ごとに見ると4区がかなり健闘しており一定の支持基盤を持っていることがわかる。有権者の2割近かった75年県会を除けば、13～14%の支持層を確保できている。これに反し、同じ横浜でも1区は10%前後であり、相対的には県内で弱い地域といえる。2区は県会で1区を上まわっているが10%近くでとどまっている。3区は一進一退であり今後どう動くか予定がつけ難い。5区はダブルの衆院選をピークに下降している。今後平林氏の票の行方が気にかかるところだ。

公明党は、8%前後の安定ぶりが全県的にはうかがえるが、頭打ちの傾向も読みとることができる。1区は9%台で安定し、2区も同様だが83年の県会の落込みが目につく。3区が強いのは公民

図5 県内の各種選挙における絶対得票率の推移



民・公明党の候補が衆院で出ているためであり、2区5区は参院以外にほとんど候補者を立てないため低くなっている。また、川崎では10%台と他区と比べてかなり高い得票を得ていることがわかるが県会で半減したのが気にかかる。

民社党は公明より1ポイント少なく7%台で全体的には安定しているが、選挙区ごとに差が大きくなる。4区で強く1区に弱いのは社会党と同様である。2区が衆院を除くと弱く、5区は衆院で公民協力で民社の候補が立っているため衆院のみ突出し、3区はその分だけ少くなっている。

共産党は10%を越えることなく衆院が8%台、その他が5%台で一定している。選挙区ごとのバックスはあまりないが、3区5区が弱いようだ。川崎では公明党と同様10%近い得票を取っているのに注目したい。

自民党は、76・79衆院で10%台に落ち込んだ他15%以上を獲得し他党を圧している。グラフから見ると回復の経過が甚しい。特に5区で80年の参院全国区で20%をこえ、県内随一の保守層の厚さを示しているが、4区では回復しているが相対的にはやや弱い。3区で県議選に弱く、今回も80年全国区の半分に止っている。

新自由クラブは、76年結成以来この年の衆院選で取った得票率を回復できないでいる。2区3区5区では回復のきざしが見られるが、横浜・川崎では困難なようだ。無所属のうごきは、参院全国区で全体的に高い得票を得ているものの、県会で無所属の多い3区5区が他党を制しているだけで、横浜・川崎では弱くなっている。今回、川崎の県会が高いのは革新系無所属の票である。

自民・新自クを合わせた保守票は全体的には20%台をほぼ維持しており根強さを感じとれる。3区5区突出ぶりが特に目につくが、これに保守系無所属を加えると3区では33%台となり、5区では40%を越え、今回の選挙では実に45%に達している。

県全体の絶対得票率を80年衆院選と83年県会選で保守（自・新自ク・無所属）と革新（社・公・民・共）に分けて比較すると、80年が28.7%対40.7%であるのに対して、83年が28.6%対28.7%と衆院では革新が強いものの県会では互角である

ことがわかる。このことは、県会における力関係を象徴しているように思われる。

む す び

選挙に関するデータは、選挙の直後はかなり熱心に議論する素材として利用するが、次の選挙の直前になっていざデータを見ようとするときかなり散逸してしまっていて揃わないことが多い。こうした不便さをなくし、資料として保存してもらえそうな月報を作りたいと考え作成してみた。言うはやすく、実際の作業量は大変なものとなってしまった。

当研究センターの数少ないスタッフが総力あげての作業であったが、どうやら目の目を見ることができそうである。1975年以降の全県レベルの選挙のデータはとりあえず市区町村別、衆院選挙区別に整理はできた。75年を起点にしたのは、衆院選挙区が76年選挙で分区し定数増になったので、その直前から見たかったからである。

整理できたデータをどう分りやすく表現するかの試みをいくつか行ってみた。円グラフ・箱型グラフ・棒グラフを使ってみたが、数が多すぎてあまり分りやすいとまではいっていないようだが、特徴をつかむ役割は果たしたと思う。今後、さらに工夫を加えたものにしていきたい。

最後に、75年以降の各種選挙の絶対得票率を、76年の衆院選を100として指数化し直し、その指数をもとにしてグラフ化したものを掲載しておくことにしたい。このグラフや巻末の資料を見ながら、じっくりと県下の政治状況を見直すことから、地域における生活政治の再構築にむけての第1歩が始められることを期待したい。

図6 1975年以降各選挙グラフてみた絶対得票率の推移

		社会		公明		民社		共産	
		10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%
全	県会	15.53	6.70	5.11	8.48				
50/4	県会	11.80	9.83	8.93	8.87				
51/12	参院全	10.51	9.32	6.06	5.47				
52/7	県会	11.20	6.18	5.39	4.87				
54/4	衆院全	10.47	8.90	7.19	7.89				
54/10	衆院全	13.40	9.32	8.90	8.74				
55/6	参院全	7.82	8.63	6.32	5.88				
55/6	衆院全	10.60	5.96	6.25	5.91				
58/4	区会	13.41	8.89	3.75	8.77				
50/4	区会	10.75	10.41	7.96	8.22				
51/12	参院全	9.65	9.25	5.04	5.53				
52/7	県会	9.80	8.18	3.86	6.28				
54/4	衆院全	7.98	9.02	7.06	6.87				
54/10	衆院全	10.42	10.06	10.66	8.53				
55/6	参院全	6.97	8.41	5.44	5.71				
55/6	衆院全	10.56	8.44	6.88	6.31				
58/4	区会	19.86	6.41	6.22	9.96				
50/4	区会	13.20	11.01	9.65	8.86				
51/12	参院全	11.43	9.39	7.20	5.67				
52/7	県会	13.37	5.45	6.93	5.75				
54/4	衆院全	11.37	9.30	8.63	8.32				
54/10	衆院全	16.56	10.14	11.44	9.76				
55/6	参院全	8.57	8.61	7.13	6.14				
55/6	衆院全	14.11	7.04	9.10	5.96				
58/4	区会	16.93	7.54	5.10	9.42				
50/4	区会	12.10	10.75	8.89	8.57				
51/12	参院全	10.64	9.33	6.24	5.60				
52/7	県会	11.80	6.65	5.58	5.98				
54/4	衆院全	9.88	9.18	7.94	7.68				
54/10	衆院全	13.86	10.11	11.10	9.22				
55/6	参院全	7.85	8.49	6.37	5.93				
55/6	衆院全	12.56	7.65	8.13	6.11				
58/4	区会	16.96	7.64	6.58	8.41				
50/4	区会	9.65	11.06	11.52	9.17				
51/12	参院全	9.71	9.68	5.19	6.13				
52/7	県会	13.47	8.24	6.39	6.48				
54/4	衆院全	8.56	9.46	7.77	8.59				
54/10	衆院全	10.38	9.48	8.77	9.04				
55/6	参院全	6.92	8.88	5.64	6.55				
55/6	衆院全	10.37	5.43	5.43	7.04				
58/4	区会	12.78	6.58	3.56	7.86				
50/4	区会	13.76	13.26	0.00	10.12				
51/12	参院全	10.81	9.38	6.15	5.05				
52/7	県会	7.26	6.49	3.86	3.28				
54/4	衆院全	12.41	13.90	0.00	8.27				
54/10	衆院全	14.53	14.11	0.00	9.23				
55/6	参院全	8.12	8.77	6.37	5.59				
55/6	衆院全	9.86	5.69	4.42	4.77				
58/4	区会	12.05	2.41	4.31	6.57				
50/4	区会	12.44	0.00	16.10	7.52				
51/12	参院全	11.27	8.58	7.00	4.38				
52/7	県会	10.40	0.00	4.99	0.00				
54/4	衆院全	13.14	0.00	13.92	6.60				
54/10	衆院全	16.18	0.00	15.14	6.08				
55/6	参院全	9.06	8.35	7.37	4.84				
55/6	衆院全	6.43	2.22	4.85	4.87				
58/4	区会	20.27	9.61	4.13	10.85				
50/4	区会	10.29	12.30	10.21	10.75				
51/12	参院全	10.47	10.85	3.50	7.47				
52/7	県会	15.94	10.59	3.51	8.97				
54/4	衆院全	9.01	10.42	6.48	10.08				
54/10	衆院全	10.99	10.65	7.46	10.71				
55/6	参院全	6.91	10.31	5.03	5.46				
55/6	衆院全	9.87	5.96	2.53	9.25				
58/4	区会								

	日民	10%		20%		新目%	10%		20%		y/他	10%		20%	
2	50/4 区 会院全	21.87				0.00					8.66				
	51/12 区 会院全	10.44				17.55					0.24				
	52/7 区 会院全	11.39				5.04					11.15				
	54/4 区 会院全	14.37				6.61					5.14				
	54/10 区 会院全	10.23				9.13					0.43				
	55/6 区 会院全	16.79				11.17					0.73				
	55/6 区 会院全	10.97				1.87					17.78				
	58/4 区 会院全	15.00				4.77					8.74				
3	50/4 区 会院全	22.93				0.00					3.56				
	51/12 区 会院全	10.61				12.53					0.35				
	52/7 区 会院全	11.19				4.41					10.60				
	54/4 区 会院全	17.31				1.79					1.69				
	54/10 区 会院全	8.01				5.44					1.34				
	55/6 区 会院全	15.61				6.59					2.59				
	55/6 区 会院全	10.41				1.26					17.64				
	58/4 区 会院全	10.39				0.00					0.57				
4	50/4 区 会院全	20.16				0.00					2.02				
	51/12 区 会院全	8.90				14.50					0.00				
	52/7 区 会院全	9.90				4.75					11.63				
	54/4 区 会院全	13.01				5.79					0.56				
	54/10 区 会院全	10.38				5.86					0.00				
	55/6 区 会院全	15.03				6.60					0.26				
	55/6 区 会院全	17.74				1.61					18.53				
	58/4 区 会院全	14.30				5.73					0.11				
5	50/4 区 会院全	21.42				0.00					2.72				
	51/12 区 会院全	9.67				13.62					0.15				
	52/7 区 会院全	10.47				4.60					11.17				
	54/4 区 会院全	14.00				4.03					1.14				
	54/10 区 会院全	9.63				5.68					0.59				
	55/6 区 会院全	15.29				6.59					1.28				
	55/6 区 会院全	17.98				1.45					18.08				
	58/4 区 会院全	16.12				3.24					0.31				
6	50/4 区 会院全	26.35				0.00					3.15				
	51/12 区 会院全	9.99				17.29					0.42				
	52/7 区 会院全	11.62				4.09					11.77				
	54/4 区 会院全	14.16				8.20					1.86				
	54/10 区 会院全	8.67				9.40					0.47				
	55/6 区 会院全	17.30				12.98					0.45				
	55/6 区 会院全	19.05				1.74					17.77				
	58/4 区 会院全	16.04				4.43					9.73				
7	50/4 区 会院全	13.86				0.00					21.29				
	51/12 区 会院全	13.56				19.86					0.32				
	52/7 区 会院全	11.37				6.17					10.86				
	54/4 区 会院全	9.61				7.59					16.44				
	54/10 区 会院全	11.34				11.26					0.33				
	55/6 区 会院全	17.89				14.16					0.49				
	55/6 区 会院全	19.36				1.98					18.30				
	58/4 区 会院全	9.72				8.11					15.34				
8	50/4 区 会院全	25.03				0.00					20.94				
	51/12 区 会院全	9.42				26.84					0.00				
	52/7 区 会院全	13.65				6.68					10.41				
	54/4 区 会院全	19.91				11.57					9.40				
	54/10 区 会院全	13.25				15.92					0.00				
	55/6 区 会院全	18.75				17.01					0.00				
	55/6 区 会院全	21.20				3.20					16.22				
	58/4 区 会院全	17.88				5.11					22.01				
川崎市	50/4 区 会院全	24.95				0.00					0.21				
	51/12 区 会院全	8.01				14.66					0.46				
	52/7 区 会院全	10.70				3.97					11.96				
	54/4 区 会院全	14.86				7.10					0.35				
	54/10 区 会院全	7.22				7.29					0.49				
	55/6 区 会院全	16.40				9.84					0.53				
	55/6 区 会院全	18.96				1.71					17.64				
	58/4 区 会院全	18.45				2.35					11.06				

資料1 神奈川県内の自治体政治地図

市町村名	首長氏名	推薦○・支持△						当選回数 *印無投票 前職	任期 *印統一選挙
		社会	公明	民社	共産	自民	新自		
横川市	細伊	○	○	○		○	○	② 自治省	86. 4.15.
浜崎市	郷藤	○	○	△	○		○	④ 市職労	* 87. 4.29.
須賀市	道三	○	○	○		○	○	③ 助役	85. 7. 9.
横須賀市	和京	○	○	○		○	○	*② 助役	* 87. 4.29.
平塚市	石川	○	○	○		○	○	*① 教育長	85.10.31.
鎌倉市	小島	○	△	△	○		○	*③ 市議	84. 2.25.
藤沢市	中葉	○	△	○		○	○	④ 県議	85. 2.17.
小田原市	根本	○	△	○		○	○	*① 農業	* 87. 4.27.
茅ヶ崎市	三館	○	△	○		○	○	*③ 県教委	85. 8.16.
逗子市	三館	○	△	○		○	○	*② 助役	85. 1.30.
相模原市	野上	△			○		○	② 助役	85. 6.28.
三原市	柏木	○	○	○		○	○	*① 助役	86. 1.30.
厚木市	足立	△	○	○		○	○	*② 助役	87. 2.22.
大和市	遠藤			○		○	○	*③ 助役	* 87. 5. 1.
伊勢原市	中左		△	○		○	○	*③ 助役	84. 9.30.
海老原市	本安			○		○	○	*② 市議	83. 9. 3.
座間市	左本			○		○	○	*② 市議	84. 9.30.
南足柄市	藤多	○	△	○	△	○	○	*③ 市議	* 87. 4.29.
綾瀬市	藤木			○		○	○	② 市議	84. 7.24.
19 市計									
三浦郡	田中		△					*⑤ 大蔵省	85. 2.13.
高座郡	鈴木							*② 助役	* 87. 4.21.
中郡	高柳							① 会社役員	86.12.14.
足柄上郡	石塚							④ 町議	86.11.29.
	大井							*① 町議	86.11.13.
	松田							*② 農協長	86.12.21.
	山北				○			④ 助役	85. 9.22.
	開成					△		*② 助役	87. 1.31.
同下郡	箱根							① 町議	87. 2.19.
	真鶴							② 助役	84.11.14.
	湯河原							① 元町長	85. 4.18.
愛甲郡	小相							*① 助役	* 87. 5. 5.
	清川							*② 助役	85.10.27.
津久井郡	中梅							*④ 村議	83. 6.24.
	相模湖							*① 助役	84. 7. 5.
	藤野							③ 助役	84.12.23.
18 町村計								*② 町議	84.10.25.
								① 町議	85. 7.28.
神奈川 県	長洲 一二	○	○	○	○	○	○	*③ 大学教授	* 87. 4.22.

1983年5月1日現在
神奈川県地方自治研究センター

市 町 村 名	議 会 政 党 別 議 員 数									議員任期 *印統一選挙
	法定 数	定 数	社 会	公 明	民 社	共 産	自 民	新 自	無所 属他	
横 浜 市	100	96	18	17	18	6	30	4	3	* 87. 4.29.
川 崎 市	64	64	12	10	6	9	17	0	10	* 87. 5. 2.
横 須 賀 市	52	48	7	7	6	3	10	0	15	* 87. 5. 1.
平 塚 市	44	40	5	4	5	4	3	0	19	* 87. 4.30.
鎌 倉 市	40	30	5	3	4	5	2	3	8	85. 5.14.
藤 沢 市	48	44	7	6	2	4	3	0	22	* 87. 4.30.
小 田 原 市	40	36	4	4	3	1	0	0	24	* 87. 4.30.
茅 ヶ 崎 市	40	30	4	4	1	4	2	3	12	* 87. 5. 1.
逗 子 市	36	26	3	3	1	2	0	0	17	86. 7.22.
相 模 原 市	52	46	3	7	5	2	0	0	29	* 87. 4.29.
三 浦 市	30	24	0	2	1	4	0	0	17	* 87. 4.30.
厚 木 市	36	30	2	2	2	2	0	0	22	83. 9.10.
大 和 市	36	30	1	3	3	3	0	0	20	83. 7.31.
伊 勢 原 市	40	34	5	5	1	3	3	0	17	* 87. 5. 3.
海 老 名 市	36	28	1	2	1	3	0	0	21	* 87. 4.29.
座 間 市	36	28	2	3	1	3	0	0	19	83.10.19.
内 足 柄 市	36	30	4	3	3	4	0	0	16	84. 9.30.
綾 瀬 市	30	26	2	2	0	2	0	0	22	* 87. 4.29.
19 市 計	36	26	3	3	1	2	0	0	17	* 87. 4.29.
832	716	88	90	64	66	70	10	330		
三 浦 郡 莚 山 町	30	24	1	1	0	0	0	0	22	* 87. 4.30.
高 座 郡 寒 川 町	30	22	2	2	3	2	0	0	13	85. 2.24.
中 郡 大 磯 町	30	22	1	1	1	1	0	0	18	83. 7.15.
二 宮 町	30	20	1	1	0	2	0	0	16	86.11.29.
足 柄 上 郡 中 井 町	22	16	0	0	0	1	0	0	15	* 87. 4.29.
大 井 町	26	22	0	1	0	1	0	0	20	84. 9.30.
松 田 町	26	22	0	1	0	1	0	0	19	83. 9.30.
山 北 町	26	22	2	1	0	1	0	0	18	* 87. 4.30.
開 成 町	26	18	0	0	0	1	0	0	17	* 87. 4.30.
同 下 郡 箱 根 町	26	24	0	3	0	1	0	0	20	85. 9.29.
真 鶴 町	22	20	2	3	0	2	1	0	12	85. 9.29.
湯 河 原 町	30	26	1	2	0	2	0	0	21	84. 3.31.
愛 甲 郡 愛 川 町	30	26	0	1	2	2	0	0	20	83.10.14.
清 川 村	16	14	0	0	0	1	0	0	13	85. 4.30.
津 久 井 郡 城 山 町	26	18	1	2	0	2	0	0	13	* 87. 5. 7.
津 久 井 町	30	20	0	1	0	2	0	0	17	85.10.25.
相 模 湖 町	22	18	2	0	0	1	0	0	15	83.12.31.
藤 野 町	22	16	1	0	0	0	0	0	16	83. 9.19.
18 町 村 計	470	370	14	20	6	23	1	0	305	
市 町 村 計	1302	1086	102	110	70	89	71	10	635	
神 奈 川 県	120	115	23	13	12	3	37	10	17	* 87. 4.29.

資料2 神奈川県 県議会選挙 得票の推移：79年-83年

	1979(県)		1983(県)		1979(県)		1983(県)		社会党 83-79	1979(県)		1983(県)		公明党 83-79	1979(県)
	有権者数	有権者数	投票者数	投票者数	投票率	投票率	社会党	社会党		公明党	公明党	民主党			
神奈川県	4,081,416	4,851,231	2,235,324	2,836,957	54.77	58.48	456,952	514,426	57,474	252,189	289,137	36,948	219,897		
横浜市	1,849,307	1,967,515	945,599	1,067,354	51.13	55.27	218,236	247,187	28,951	122,933	150,468	27,535	103,234		
青見区	166,861	167,296	85,391	89,265	51.77	53.36	16,048	16,485	437	16,108	16,439	331	18,083		
神奈川区	143,952	144,069	76,498	80,798	53.14	56.08	12,508	13,364	856	11,747	14,177	2,430	13,264		
西区	62,037	60,598	33,539	34,285	54.06	56.58	11,157	12,528	1,371	0	0	0	0		
中区	88,485	87,738	43,726	44,968	49.42	51.25	9,834	11,532	1,698	10,691	10,696	5	0		
港北区	176,264	188,314	78,032	93,300	44.27	49.54	14,873	16,154	1,281	15,301	15,921	620	0		
緑区	174,834	208,219	86,357	104,163	49.39	50.03	15,220	20,358	5,138	12,571	15,051	2,480	0		
1区計	812,434	856,234	404,543	446,779	49.79	52.18	79,640	90,421	10,781	66,418	72,284	5,866	31,347		
南区	140,758	140,824	72,911	77,130	51.80	54.77	13,812	16,110	2,299	16,471	16,455	-16	0		
港南区	116,157	126,568	57,649	70,728	49.63	55.88	16,372	18,237	1,865	0	0	0	0		
保土ヶ谷区	124,939	125,447	61,708	69,078	49.39	55.07	14,318	17,899	3,581	12,409	14,827	2,418	8,603		
旭区	135,050	147,530	75,817	87,717	56.14	59.46	15,749	20,559	4,810	12,041	17,275	5,234	19,764		
磯子区	107,016	111,535	54,492	63,376	50.92	56.82	17,358	11,084	-6,274	0	10,981	10,981	10,999		
金沢区	98,123	112,447	48,997	64,986	49.93	57.79	15,792	16,521	729	0	0	0	0		
金谷区	248,694	274,434	130,980	161,676	52.67	58.91	31,717	38,330	6,613	15,594	18,646	3,052	32,521		
4区計	66,136	72,496	38,502	45,884	58.22	63.29	13,478	18,026	4,548	0	0	0	0		
川崎市	544,662	721,623	338,338	439,677	62.12	60.93	86,793	71,259	-15,534	57,694	42,981	-14,713	19,095		
川崎市	141,292	140,917	97,659	95,933	69.12	68.08	27,878	18,237	-9,641	15,847	17,778	1,931	14,247		
幸区	97,799	96,177	64,972	64,082	66.43	66.63	15,463	11,139	-4,324	12,206	14,891	2,685	0		
中原区	130,661	129,173	78,224	77,566	59.87	60.05	14,223	19,718	5,496	13,508	0	-13,508	0		
高宮区	174,910	99,371	97,483	57,631	55.73	58	29,229	17,158	-12,071	16,133	0	-16,133	4,848		
多摩区	94,587	64,433	54,394	54,394	57.51	57.51	0	11,353	11,353	0	10,312	10,312	0		
厚木区	96,905	64,433	53,803	36,268	55.52	56.24	0	11,890	11,890	0	0	0	0		
麻栗区	64,433	296,760	166,582	183,793	59.12	61.93	36,308	34,921	-1,387	22,929	24,338	1,409	30,907		
須賀谷区	119,529	124,422	53,294	60,236	44.59	48.41	8,796	11,103	2,307	0	0	0	12,596		
金子区	41,663	20,287	20,475	10,003	49.14	49.31	0	7,785	7,785	0	0	0	0		
山崎区	33,064	34,682	25,715	26,367	77.77	76.03	0	0	0	0	0	0	0		
2区計	979,019	1,239,437	583,929	740,551	59.64	59.75	131,897	128,509	-3,388	80,623	67,319	-13,304	62,598		
藤沢市	190,084	210,639	103,610	125,262	54.51	59.48	13,823	21,160	7,337	14,908	16,855	1,947	10,435		
神奈川区	119,625	119,625	72,367	72,367	60.49	60.49	0	12,936	12,936	0	0	0	0		
相模原市	265,046	296,284	142,683	172,427	53.83	58.2	13,777	24,699	10,922	19,654	23,681	4,027	18,517		
大和市	103,616	111,535	53,513	58,069	51.65	52.06	14,918	17,784	2,866	14,071	14,151	80	0		
海老名市	44,023	54,621	23,628	33,798	53.67	61.88	11,910	12,701	360	0	0	0	0		
座間市	55,848	63,039	33,040	37,682	59.16	59.78	0	5,986	5,986	0	0	0	0		
綾瀬市	36,027	42,515	19,962	24,781	55.41	58.29	0	0	0	0	0	0	0		
鎌倉市	22,139	24,336	15,342	13,108	69.30	53.86	0	0	0	0	0	0	0		
津久井郡	32,668	39,080	24,521	28,943	75.06	74.06	0	0	0	0	0	0	0		
津久井町	8,240	11,026	5,848	7,988	70.97	72.45	0	0	0	0	0	0	0		
津久井町	12,511	14,977	9,157	10,770	73.19	71.91	0	0	0	0	0	0	0		
相模原市	5,744	6,178	4,672	4,949	81.34	80.11	0	0	0	0	0	0	0		
相模原市	6,173	6,899	4,844	5,236	78.47	75.9	0	0	0	0	0	0	0		
3区計	749,451	961,674	416,299	566,457	55.55	58.9	54,428	94,835	40,407	48,633	54,687	6,054	28,952		
平塚市	137,727	148,987	82,979	99,928	60.25	67.07	15,685	15,394	-291	0	16,663	16,663	25,113		
小田原市	120,754	125,963	72,709	83,739	60.21	66.48	16,912	16,956	44	0	0	0	0		
厚木市	74,010	84,026	43,973	53,643	59.41	63.84	9,688	11,545	1,857	0	0	0	0		
伊勢原市	81,098	102,923	30,936	58,683	38.15	57.02	0	0	0	0	0	0	0		
伊勢原市	43,519	47,270	23,073	30,434	53.02	64.38	0	0	0	0	0	0	0		
南足柄郡	26,225	27,844	20,933	21,196	79.82	76.12	10,106	0	-10,106	0	0	0	0		
愛甲郡	20,306	23,687	14,894	13,313	73.35	56.2	0	0	0	0	0	0	0		
愛川町	17,974	21,437	13,173	11,883	73.29	55.43	0	0	0	0	0	0	0		
清川町	2,332	2,250	1,721	1,430	73.80	63.56	0	0	0	0	0	0	0		
中大二区	41,347	41,347	21,661	21,661	52.39	52.39	0	0	0	0	0	0	0		
大磯町	21,864	21,864	10,984	10,984	50.24	50.24	0	0	0	0	0	0	0		
二宮町	19,483	19,483	10,677	10,677	54.8	54.8	0	0	0	0	0	0	0		
足柄上郡	41,186	41,186	28,216	28,216	68.51	68.51	0	0	0	0	0	0	0		
中井町	6,031	6,031	3,906	3,906	64.77	64.77	0	0	0	0	0	0	0		
大井町	8,890	8,890	5,248	5,248	70.28	70.28	0	0	0	0	0	0	0		
大田町	8,927	8,927	5,644	5,644	63.22	63.22	0	0	0	0	0	0	0		
山北町	10,120	10,120	7,584	7,584	74.94	74.94	0	0	0	0	0	0	0		
足柄下郡	7,218	7,218	4,834	4,834	66.97	66.97	0	0	0	0	0	0	0		
足柄下町	39,372	39,372	31,782	31,782	80.72	80.72	0	0	0	0	0	0	0		
箱根町	13,589	13,589	10,870	10,870	79.99	79.99	0	0	0	0	0	0	0		
真鶴町	7,271	7,271	6,025	6,025	82.86	82.86	0	0	0	0	0	0	0		
湯河原町	18,512	18,512	14,887	14,887	80.42	80.42	0	0	0	0	0	0	0		
5区計	503,639	682,605	289,497	442,595	57.48	64.84	52,391	43,895	-8,496	0	16,663	16,663	25,113		

神奈川県地方自治研究センター

1983(県) 民社党	1979(県) 民社党 83-79	1983(県) 共産党	1979(県) 共産党 83-79	1983(県) 自民党	1979(県) 自民党	1983(県) 自民党 83-79	1979(県) 新自?	1983(県) 新自?	1979(県) 新自? 83-79	1983(県) その他	1979(県) その他	1983(県) その他 83-79	神奈川県	
302,991	83,094	198,660	286,636	87,976	586,381	731,538	145,157	269,754	231,417	-38,337	209,752	423,967	214,215	神奈川県
160,039	56,805	110,604	120,263	9,659	275,498	317,197	41,699	74,561	63,655	-10,906	21,001	6,030	-14,971	横浜市
18,719	636	14,156	13,281	-875	20,703	22,986	2,283	0	0	0	0	0	0	鶴見区
18,000	4,736	9,589	12,265	2,676	22,473	21,825	-648	5,000	0	-6,000	0	0	0	神奈川区
0	0	0	2,921	2,921	12,467	17,117	4,650	0	0	0	8,462	0	-8,462	西区
0	0	4,301	3,434	-867	18,189	18,291	102	0	0	0	0	0	0	中緑区
11,737	11,737	10,507	11,192	685	36,011	36,773	762	0	0	0	0	0	0	北緑区
10,441	10,441	12,471	10,922	-1,549	30,802	40,451	9,649	8,509	0	-6,509	5,268	4,863	-425	1区計
58,897	27,550	51,024	54,015	2,991	140,645	157,443	16,798	14,509	0	-14,509	13,750	4,863	-8,887	南区
0	0	7,662	8,234	572	16,612	17,110	498	17,169	17,640	471	0	0	0	南区
0	0	6,425	7,390	965	13,558	17,250	3,692	19,226	25,027	5,801	0	0	0	保土ヶ谷区
12,346	3,743	7,124	5,943	-1,181	12,963	16,417	3,454	5,388	0	-5,388	0	432	432	旭区
22,538	2,774	9,983	7,333	-2,650	17,354	18,824	1,470	0	0	0	0	0	0	子沢区
12,834	1,835	0	5,772	5,772	12,678	10,996	-1,682	11,323	10,681	-642	0	0	0	磯子区
18,834	18,834	7,238	7,866	628	23,984	19,912	-4,072	0	0	0	0	0	0	磯子区
34,590	2,069	15,088	15,917	829	21,584	40,897	19,313	6,946	10,307	3,361	5,773	735	-5,038	磯子区
0	0	6,060	7,793	1,733	16,120	18,345	2,225	0	0	0	0	0	0	磯子区
101,142	29,255	59,580	66,248	6,668	134,653	159,751	24,898	60,052	63,655	3,603	5,773	1,167	-4,606	4区計
18,282	-803	48,862	66,734	17,872	80,939	133,122	52,183	38,689	16,992	-21,697	1,909	79,807	77,898	川崎市
18,282	4,045	13,630	15,656	2,026	25,037	24,096	-941	0	0	0	0	19,022	19,022	川崎市
0	0	11,947	11,586	-361	22,509	25,517	3,008	0	0	0	1,909	0	-1,909	川崎市
0	0	12,206	12,351	145	16,323	18,384	2,061	20,871	0	-20,871	0	24,216	24,216	川崎市
0	-4,848	11,079	5,865	-5,214	17,070	18,393	1,323	17,018	0	-17,818	0	14,409	14,409	川崎市
0	0	7,034	7,034	0	16,870	16,870	0	8,024	8,024	0	0	0	0	川崎市
0	0	10,298	10,298	0	19,541	19,541	0	0	0	0	22,160	22,160	0	川崎市
0	0	3,944	3,944	0	10,321	10,321	0	8,968	8,968	0	0	0	0	川崎市
34,700	3,793	9,601	12,020	2,419	41,985	50,337	8,352	22,219	24,337	2,118	0	0	0	川崎市
14,305	1,709	5,007	5,036	29	15,659	15,375	-284	10,467	13,522	3,055	0	0	0	川崎市
0	0	1,374	1,374	0	0	0	0	0	0	0	10,747	10,747	0	川崎市
0	0	546	546	0	0	0	0	0	0	0	5,699	5,699	0	川崎市
0	0	1,516	1,516	0	0	0	0	8,859	0	-8,859	16,267	24,369	8,102	川崎市
67,297	4,699	63,470	87,226	23,756	138,583	198,834	60,251	80,234	54,851	-25,363	18,176	120,622	102,446	2区計
22,570	12,135	10,761	11,202	441	15,419	19,003	3,584	15,723	21,642	5,919	21,051	11,247	-9,804	川崎市
0	0	3,744	3,744	0	0	0	0	20,856	20,856	0	33,712	33,712	0	川崎市
19,976	1,459	13,825	14,898	1,073	42,685	39,158	-3,527	14,678	19,234	4,556	17,394	28,000	10,606	川崎市
0	0	5,714	5,714	0	19,521	19,521	0	0	0	0	23,573	0	-23,573	川崎市
0	0	2,147	2,147	0	0	0	0	11,182	0	-11,182	0	18,618	18,618	川崎市
0	0	3,056	3,056	0	0	0	0	0	0	0	32,150	27,871	-4,279	川崎市
0	0	2,216	2,216	13,898	15,751	1,853	0	0	0	0	5,575	6,215	640	川崎市
0	0	1,427	1,427	0	0	0	0	0	0	0	14,915	11,347	-3,568	川崎市
0	0	1,504	1,504	0	0	0	0	15,112	16,264	1,152	8,552	10,509	1,957	川崎市
0	0	591	591	0	0	0	0	2,947	3,473	526	2,705	3,766	1,061	川崎市
0	0	522	522	0	0	0	0	5,857	6,690	833	3,009	3,337	328	川崎市
0	0	185	185	0	0	0	0	3,307	3,305	-2	1,195	1,344	149	川崎市
0	0	206	206	0	0	0	0	3,001	2,796	-205	1,643	2,062	419	川崎市
42,546	13,594	24,586	45,908	21,322	72,002	93,433	21,431	56,695	77,996	21,301	123,210	147,519	24,309	3区計
21,433	-3,680	0	10,674	10,674	19,224	15,505	-3,719	21,817	19,208	-2,608	0	0	0	平塚市
11,676	11,676	0	3,727	3,727	41,282	30,096	-11,186	0	0	0	13,260	19,872	6,612	小田原市
0	0	0	1,918	1,918	12,994	24,445	11,451	11,474	0	-11,474	8,744	14,302	5,558	野原市
0	0	0	4,308	4,308	26,798	35,056	8,258	0	0	0	2,957	18,093	15,136	厚木市
0	0	0	2,204	2,204	0	0	0	14,371	15,706	1,335	9,083	11,952	3,869	伊勢原市
0	0	0	1,315	1,315	0	0	0	10,602	0	-10,602	0	19,405	19,405	南足柄市
0	0	0	1,363	1,363	0	0	0	0	0	0	14,321	11,566	-2,755	愛甲郡
0	0	0	1,275	1,275	0	0	0	0	0	0	12,671	10,284	-2,387	愛川町
0	0	0	88	88	0	0	0	0	0	0	1,650	1,282	-368	演習町
0	0	0	4,108	4,108	16,972	16,972	0	0	0	0	0	0	0	中井町
0	0	0	2,080	2,080	8,586	8,586	0	0	0	0	0	0	0	大宮町
0	0	0	2,028	2,028	8,386	8,386	0	0	0	0	0	0	0	二宮町
0	0	0	2,542	2,542	0	0	0	0	0	0	0	25,016	25,016	足柄下郡
0	0	0	403	403	0	0	0	0	0	0	0	3,393	3,393	中井町
0	0	0	419	419	0	0	0	0	0	0	0	5,701	5,701	大井町
0	0	0	489	489	0	0	0	0	0	0	0	5,024	5,024	田原町
0	0	0	806	806	0	0	0	0	0	0	0	6,579	6,579	山北町
0	0	0	425	425	0	0	0	0	0	0	0	4,319	4,319	成田町
0	0	0	1,080	1,080	0	0	0	0	0	0	0	30,022	30,022	足柄下郡
0	0	0	608	608	0	0	0	0	0	0	0	9,986	9,986	箱根町
0	0	0	131	131	0	0	0	0	0	0	0	5,727	5,727	真鶴町
0	0	0	341	341	0	0	0	0	0	0	0	14,309	14,309	湯河原町
33,109	7,996	0	33,239	33,239	100,298	122,074	21,776	58,264	34,915	-23,349	47,365	150,228	102,863	5区計

資料3 神奈川県 県議会選挙 得票率の推移：79年-83年

	1979(県)	1983(県)	1979(県)	1983(県)	社会党	1979(県)	1983(県)	公明党	1979(県)	1983(県)	民社党
	有効 投票	有効 投票	社会党	社会党	83-79	公明党	公明党	83-79	民社党	民社党	83-79
神奈川県	2,193,566	2,780,544	20.83	18.50	-2.33	11.50	10.40	-1.10	10.02	10.90	0.88
横浜市	926,067	1,064,839	23.57	23.21	-0.36	13.27	14.13	0.86	11.15	15.03	3.88
鶴見区	85,098	87,910	18.86	18.75	-0.11	18.93	18.70	-0.23	21.25	21.29	0.04
神奈川区	75,581	79,631	16.55	16.78	0.23	15.54	17.80	2.26	17.55	22.60	5.05
西区	32,086	32,566	34.77	38.47	3.70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
中港区	43,015	43,953	22.86	26.24	3.38	24.85	24.34	-0.51	0.00	0.00	0.00
北区	76,692	91,777	19.39	17.60	-1.79	19.95	17.35	-2.60	0.00	12.79	12.79
緑区	84,861	102,066	17.94	19.94	2.00	14.81	14.74	-0.07	0.00	10.23	10.23
1区計	397,333	437,923	20.04	20.65	0.61	16.72	16.51	-0.21	7.89	13.45	5.56
南区	71,726	75,549	19.26	21.32	2.06	22.96	21.78	-1.18	0.00	0.00	0.00
南谷区	55,581	67,904	29.46	26.86	-2.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
保土ヶ谷区	60,805	67,864	23.55	26.37	2.82	20.41	21.85	1.44	14.15	18.19	4.04
旭区	74,891	86,532	21.03	23.76	2.73	16.08	19.96	3.88	26.39	26.05	-0.34
子区	52,358	62,348	33.15	17.78	-15.37	0.00	17.61	17.61	21.01	20.58	-0.43
金沢区	47,014	63,133	33.59	26.17	-7.42	0.00	0.00	0.00	0.00	29.83	29.83
戸塚区	129,223	159,422	24.54	24.04	-0.50	12.07	11.70	-0.37	25.17	21.70	-3.47
瀬谷区	37,136	44,164	36.29	40.82	4.53	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
4区計	529,734	626,916	26.21	25.01	-1.20	10.69	12.47	1.78	13.60	16.13	2.53
川崎市	333,981	429,187	25.99	16.60	-9.39	17.27	10.01	-7.26	5.72	4.26	-1.46
川崎区	96,639	94,844	28.85	0.00	-28.85	16.40	18.74	2.34	14.74	19.29	4.55
幸区	64,034	63,133	24.15	17.64	-6.51	19.06	23.59	4.53	0.00	0.00	0.00
中原区	77,131	74,670	18.44	26.41	7.97	17.51	0.00	-17.51	0.00	0.00	0.00
高津区	96,177	55,825	30.39	30.74	0.35	16.77	0.00	-16.77	5.04	0.00	-5.64
宮前区		53,593		21.18	21.18		19.24	19.24		0.00	0.00
多摩区		51,999		0.00	0.00		0.00	0.00		0.00	0.00
麻生区		35,123		33.85	33.85		0.00	0.00		0.00	0.00
横須賀市	163,949	180,653	22.15	19.33	-2.82	13.99	13.47	-0.52	18.85	19.21	0.36
鎌倉市	52,525	59,341	16.75	18.71	1.96	0.00	0.00	0.00	23.98	24.11	0.13
逗子市		19,906		39.11	39.11		0.00	0.00		0.00	0.00
三浦市		9,686		35.53	35.53		0.00	0.00		0.00	0.00
2区計	25,126	25,885	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2区計	575,581	724,658	22.92	17.73	-5.19	14.01	9.29	-4.72	10.88	3.29	-1.59
藤沢市	102,120	123,679	13.54	17.11	3.57	14.60	13.63	-0.97	10.22	18.25	8.03
茅ヶ崎市		71,248		18.16	18.16		0.00	0.00		0.00	0.00
相模原市	140,530	169,646	3.80	14.56	4.76	13.99	13.96	-0.03	13.18	11.78	-1.40
大和市	52,562	57,170	28.38	31.11	2.73	26.77	24.75	-2.02	0.00	0.00	0.00
海老名市	29,092	33,035	51.58	37.14	-14.44	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
厚木市	32,150	36,913	0.00	16.22	16.22	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
綾瀬市	19,473	24,182	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
寒川町	14,915	12,774	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
津久井郡計	23,664	29,277	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
城山町	5,652	7,830	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
津久井町	8,866	10,549	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
相模湖町	4,502	4,834	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
藤野町	4,644	5,064	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
3区計	408,506	556,924	13.32	17.03	3.71	11.91	9.82	-2.09	7.09	7.64	0.55
平塚市	81,839	98,878	19.17	15.57	-3.60	0.00	16.85	16.85	30.69	21.68	-9.01
小田原市	71,454	82,327	23.67	20.60	-3.07	0.00	0.00	0.00	0.00	14.18	14.18
厚木市	42,900	52,210	22.58	22.11	-0.47	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伊勢原市	29,755	57,457	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伊勢原市	22,454	29,862	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
足柄上郡計	20,708	20,720	48.80	0.00	-48.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
愛甲郡計	14,321	12,929	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
愛川町	12,671	11,559	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
清川村	1,650	1,370	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
中大二郡計		21,060		0.00	0.00		0.00	0.00		0.00	0.00
大磯町		10,666		0.00	0.00		0.00	0.00		0.00	0.00
二宮町		10,414		0.00	0.00		0.00	0.00		0.00	0.00
足柄上郡計		27,558		0.00	0.00		0.00	0.00		0.00	0.00
中大井町		3,796		0.00	0.00		0.00	0.00		0.00	0.00
大井町		6,120		0.00	0.00		0.00	0.00		0.00	0.00
大田町		5,513		0.00	0.00		0.00	0.00		0.00	0.00
山北町		7,385		0.00	0.00		0.00	0.00		0.00	0.00
成城町		4,744		0.00	0.00		0.00	0.00		0.00	0.00
足柄下郡計		31,102		0.00	0.00		0.00	0.00		0.00	0.00
箱根町		10,594		0.00	0.00		0.00	0.00		0.00	0.00
真鶴町		5,858		0.00	0.00		0.00	0.00		0.00	0.00
湯河原町		14,650		0.00	0.00		0.00	0.00		0.00	0.00
5区計	283,431	434,123	18.48	10.11	-8.37	0.00	3.84	3.84	8.86	7.63	-1.23

神奈川県地方自治研究センター

1979(県) 共産党	1983(県) 共産党	共産党 83-79	1979(県) 自民党	1983(県) 自民党	自民党 83-79	1979(県) 新自?	1983(県) 新自?	新自? 83-79	1979(県) その他	1983(県) その他	その他 83-79		
9.06	10.31	1.25	26.73	26.31	-0.42	12.30	8.32	-3.98	9.56	15.25	5.69	神奈川県	
11.94	11.29	-0.65	29.75	29.79	0.04	8.05	5.98	-2.07	2.27	0.57	-1.70	横浜市	
16.63	15.11	-1.52	24.33	26.15	1.82	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	鶴見区	
12.63	15.40	2.71	29.73	27.41	-2.32	7.94	0.00	-7.94	0.00	0.00	0.00	神奈川区	
0.00	8.97	8.97	38.85	52.56	13.71	0.00	0.00	0.00	26.37	0.00	-26.37	西区	
10.00	7.81	-2.19	42.29	41.61	-0.68	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	中港区	
13.70	12.19	-1.51	46.96	40.07	-6.89	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	北緑区	
14.70	10.70	-4.00	36.30	39.62	3.32	10.03	0.00	-10.03	6.23	4.76	-1.47	緑区	
12.84	12.33	-0.51	35.40	35.95	0.55	3.65	0.00	-3.65	3.46	1.11	-2.35	1区計	
10.68	10.90	0.22	23.16	22.65	-0.51	23.94	23.35	-0.59	0.00	0.00	0.00	南区	
11.56	10.68	-0.68	24.39	25.40	1.01	34.59	36.86	2.27	0.00	0.00	0.00	青土谷区	
11.72	8.76	-2.96	21.32	24.19	2.87	8.86	0.00	-8.86	0.00	0.64	0.64	旭区	
13.33	8.47	-4.86	23.17	21.75	-1.42	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	磯子区	
0.00	9.26	9.26	24.21	17.64	-6.57	21.63	17.13	-4.50	0.00	0.00	0.00	金沢区	
15.40	12.46	-2.94	51.01	31.54	-19.47	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	戸塚区	
11.68	9.98	-1.70	16.70	25.65	8.95	5.38	6.47	1.09	4.47	0.46	-4.01	3区計	
16.32	17.65	1.33	43.41	41.54	-1.87	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4区計	
11.27	10.57	-0.70	25.50	25.48	-0.02	11.36	10.15	-1.21	1.09	0.19	-0.90		
14.63	15.55	0.92	24.23	31.02	6.79	11.58	3.96	-7.62	0.57	18.59	18.02	川崎市	
14.10	16.51	2.41	25.91	25.41	-0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	20.06	20.06	川崎区	
18.66	18.35	-0.31	35.15	40.42	5.27	0.00	0.00	0.00	2.98	0.00	-2.98	幸区	
15.83	16.54	0.71	21.16	24.62	3.46	27.06	0.00	-27.06	0.00	32.43	32.43	中原区	
11.52	10.51	-1.01	17.75	32.95	15.20	18.53	0.00	-18.53	0.00	25.81	25.81	高宮区	
	13.12	13.12		31.48	31.48		14.97	14.97		0.00	0.00	前原区	
	19.80	19.80		37.58	37.58		0.00	0.00		42.62	42.62	多摩区	
	11.23	11.23		29.39	29.39		25.53	25.53		0.00	0.00	麻生区	
5.86	6.65	0.79	25.61	27.86	2.25	13.55	13.47	-0.08	0.00	0.00	0.00	須賀野市	
9.53	8.49	-1.04	29.81	25.91	-3.90	19.93	22.79	2.86	0.00	0.00	0.00	鎌倉市	
	6.90	6.90		0.00	0.00		0.00	0.00		53.99	53.99	逗子市	
	5.64	5.64		0.00	0.00		0.00	0.00		58.84	58.84	三浦市	
0.00	5.86	5.86	0.00	0.00	0.00	35.26	0.00	-35.26	64.74	94.14	29.40	2区計	
11.03	12.04	1.01	24.08	27.44	3.36	13.94	7.57	-6.37	3.16	16.65	13.49		
10.54	9.06	-1.48	15.10	15.36	0.26	15.40	17.50	2.10	20.61	9.09	-11.52	藤沢市	
	5.25	5.25		0.00	0.00		29.27	29.27		47.32	47.32	茅ヶ崎市	
9.84	8.78	-1.06	30.37	23.08	-7.29	10.44	11.34	0.90	12.38	16.50	4.12	相模原市	
0.00	9.99	9.99	0.00	34.15	34.15	0.00	0.00	0.00	44.85	0.00	-44.85	大和市	
0.00	6.50	6.50	0.00	0.00	0.00	48.42	0.00	-48.42	0.00	56.36	56.36	海老名市	
0.00	8.28	8.28	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00	75.50	-24.50	座間市	
0.00	9.16	9.16	71.37	65.14	-6.23	0.00	0.00	0.00	28.63	25.70	-2.93	綾瀬市	
0.00	11.17	11.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00	88.83	-11.17	寒川町	
0.00	5.32	5.32	0.00	0.00	0.00	63.86	57.52	-6.34	36.14	37.16	1.02	津久井郡計	
0.00	7.55	7.55	0.00	0.00	0.00	52.14	44.36	-7.78	47.86	48.10	0.24	城山町	
0.00	4.95	4.95	0.00	0.00	0.00	66.06	63.42	-2.64	33.94	31.63	-2.31	津久井町	
0.00	3.83	3.83	0.00	0.00	0.00	73.46	68.37	-5.09	26.54	27.80	1.26	相模湖町	
0.00	4.07	4.07	0.00	0.00	0.00	64.62	55.21	-9.41	35.38	40.72	5.34	藤野町	
6.02	8.24	2.22	17.63	15.78	-0.85	13.88	14.00	0.12	30.16	26.49	-3.67	3区計	
0.00	10.80	10.80	23.49	15.68	-7.81	26.66	19.43	-7.23	0.00	0.00	0.00	平塚市	
0.00	4.53	4.53	57.77	36.56	-21.21	0.00	0.00	0.00	18.56	24.14	5.58	小田原市	
0.00	3.67	3.67	30.29	46.82	16.53	26.75	0.00	-26.75	20.38	27.39	7.01	妻野市	
0.00	7.50	7.50	90.06	61.01	-29.05	0.00	0.00	0.00	9.94	31.49	21.55	厚木市	
0.00	7.38	7.38	0.00	0.00	0.00	64.00	52.60	-11.40	36.00	40.02	4.02	伊勢原市	
0.00	6.35	6.35	0.00	0.00	0.00	51.20	0.00	-51.20	0.00	93.65	93.65	南足柄市	
0.00	10.54	10.54	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00	89.46	-10.54	愛甲郡	
0.00	11.03	11.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00	88.97	-11.03	愛川町	
0.00	6.42	6.42	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00	93.58	-6.42	清川村	
	19.49	19.49		80.51	80.51		0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	都宮町
	19.50	19.50		80.50	80.50		0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	大磯町
	19.47	19.47		80.53	80.53		0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	二宮町
	9.22	9.22		0.00	0.00		0.00	0.00		90.78	90.78	足柄上郡計	
	10.62	10.62		0.00	0.00		0.00	0.00		89.38	89.38	中井町	
	6.85	6.85		0.00	0.00		0.00	0.00		93.15	93.15	井田町	
	8.87	8.87		0.00	0.00		0.00	0.00		91.13	91.13	大田町	
	10.91	10.91		0.00	0.00		0.00	0.00		89.09	89.09	山北町	
	8.96	8.96		0.00	0.00		0.00	0.00		91.04	91.04	開成町	
	3.47	3.47		0.00	0.00		0.00	0.00		96.53	96.53	足柄下郡計	
	5.74	5.74		0.00	0.00		0.00	0.00		94.26	94.26	箱根町	
	2.24	2.24		0.00	0.00		0.00	0.00		97.76	97.76	真鶴町	
	2.33	2.33		0.00	0.00		0.00	0.00		97.67	97.67	湯河原町	
0.00	7.66	7.66	35.39	28.12	-7.27	20.56	8.04	-12.52	16.71	34.60	17.89	5区計	

資料4 75年以降各種選挙得票の変化指数表示(51年衆院得票=100)

	社会		公明		民社		共産	
		100		100		100		100
全								
50/4 区	132		68		57		96	
51/12 区	100		100		100		100	
52/7 区	89		95		68		62	
54/4 区	95		63		60		55	
54/10 区	89		91		81		89	
55/6 区	114		95		100		99	
55/6 区	66		88		71		66	
58/4 区	90		61		70		67	
四								
50/4 区	125		85		47		107	
51/12 区	100		100		100		100	
52/7 区	90		89		63		67	
54/4 区	91		79		48		76	
54/10 区	74		87		89		84	
55/6 区	97		97		134		104	
55/6 区	65		81		68		69	
58/4 区	98		81		86		77	
四								
50/4 区	150		58		64		112	
51/12 区	100		100		100		100	
52/7 区	87		85		75		64	
54/4 区	101		50		72		65	
54/10 区	86		84		89		94	
55/6 区	125		92		119		110	
55/6 区	65		78		74		69	
58/4 区	107		64		94		67	
横 浜 市								
50/4 区	140		70		57		110	
51/12 区	100		100		100		100	
52/7 区	88		87		70		65	
54/4 区	98		62		63		70	
54/10 区	82		85		89		90	
55/6 区	115		94		125		108	
55/6 区	65		79		72		69	
58/4 区	104		71		91		71	
二								
50/4 区	176		69		57		92	
51/12 区	100		100		100		100	
52/7 区	101		88		45		67	
54/4 区	140		75		55		71	
54/10 区	89		86		67		94	
55/6 区	108		86		76		99	
55/6 区	72		80		49		71	
58/4 区	107		49		47		77	
三								
50/4 区	93		50		#####		78	
51/12 区	100		100		0		100	
52/7 区	79		71		#####		50	
54/4 区	53		49		#####		32	
54/10 区	90		105		#####		82	
55/6 区	106		106		#####		91	
55/6 区	59		66		#####		55	
58/4 区	72		43		#####		47	
五								
50/4 区	97		#####		27		87	
51/12 区	100		0		100		100	
52/7 区	91		#####		43		58	
54/4 区	84		#####		31		0	
54/10 区	106		#####		86		88	
55/6 区	130		#####		94		81	
55/6 区	73		#####		46		64	
58/4 区	52		#####		30		65	
川 崎 市								
50/4 区	197		78		40		101	
51/12 区	100		100		100		100	
52/7 区	102		89		34		69	
54/4 区	155		86		34		83	
54/10 区	88		85		63		94	
55/6 区	107		87		73		100	
55/6 区	67		84		49		51	
58/4 区	96		49		25		86	

自民	100	200	新自	100			
209	██████████	██████████	0		全	県	会
100	██████████		100	██████████	50/4	県	院
109	██████████		29	██████████	51/12	衆	全
138	██████████		38	██████████	52/7	参	院
98	██████████		52	██████████	54/4	県	会
161	██████████		64	██████████	54/10	衆	院
182	██████████		11	██████████	55/6	衆	院
144	██████████		27	██████████	55/6	参	院
					58/4	県	全
216	██████████		0		一	区	会
100	██████████		100	██████████	50/4	県	院
105	██████████		35	██████████	51/12	衆	全
163	██████████		14	██████████	52/7	参	院
83	██████████		43	██████████	54/4	県	会
147	██████████		53	██████████	54/10	衆	院
174	██████████		10	██████████	55/6	衆	院
173	██████████		0		55/6	参	院
					58/4	県	全
227	██████████		0		四	区	会
100	██████████		100	██████████	50/4	県	院
111	██████████		33	██████████	51/12	衆	全
146	██████████		40	██████████	52/7	参	院
117	██████████		40	██████████	54/4	県	会
169	██████████		46	██████████	54/10	衆	院
199	██████████		11	██████████	55/6	衆	院
162	██████████		40	██████████	55/6	参	院
					58/4	県	全
222	██████████		0		横	市	会
100	██████████		100	██████████	50/4	県	院
108	██████████		34	██████████	51/12	衆	全
154	██████████		30	██████████	52/7	参	院
100	██████████		42	██████████	54/4	県	会
158	██████████		48	██████████	54/10	衆	院
186	██████████		11	██████████	55/6	衆	院
167	██████████		24	██████████	55/6	参	院
					58/4	県	全
264	██████████		0		二	区	会
100	██████████		100	██████████	50/4	県	院
116	██████████		24	██████████	51/12	衆	全
142	██████████		47	██████████	52/7	参	院
87	██████████		54	██████████	54/4	県	会
173	██████████		75	██████████	54/10	衆	院
191	██████████		10	██████████	55/6	衆	院
161	██████████		26	██████████	55/6	参	院
					58/4	県	全
102	██████████		0		三	区	会
100	██████████		100	██████████	50/4	県	院
84	██████████		31	██████████	51/12	衆	全
71	██████████		38	██████████	52/7	参	院
84	██████████		57	██████████	54/4	県	会
132	██████████		71	██████████	54/10	衆	院
143	██████████		10	██████████	55/6	衆	院
72	██████████		41	██████████	55/6	参	院
					58/4	県	全
266	██████████		0		五	区	会
100	██████████		100	██████████	50/4	県	院
145	██████████		25	██████████	51/12	衆	全
211	██████████		43	██████████	52/7	参	院
141	██████████		59	██████████	54/4	県	会
199	██████████		63	██████████	54/10	衆	院
225	██████████		12	██████████	55/6	衆	院
190	██████████		19	██████████	55/6	参	院
					58/4	県	全
311	██████████		0		川	市	会
100	██████████		100	██████████	50/4	県	院
134	██████████		27	██████████	51/12	衆	全
186	██████████		48	██████████	52/7	参	院
90	██████████		50	██████████	54/4	県	会
205	██████████		67	██████████	54/10	衆	院
237	██████████		12	██████████	55/6	衆	院
230	██████████		16	██████████	55/6	参	院
					58/4	県	全

資料5の1 神奈川県 日本社会党 得票数の動き：75年-83年

	1975(県) 社会党	1976(衆) 社会党	1977(地) 社会党	1977(全) 社会党	1979(県) 社会党	1979(衆) 社会党	1980(衆) 社会党	1980(地) 社会党	1980(全) 社会党	1983(県) 社会党
神奈川県	648,833	520,718	593,009	468,133	456,952	483,993	627,888	692,100	366,615	514,426
横浜市区	293,721	220,261	262,373	195,181	218,236	186,483	263,886	289,296	149,330	247,187
鶴見区	22,040	17,044	19,989	14,901	16,048	12,876	16,398	22,606	11,415	16,485
神奈川区	19,880	15,650	19,287	14,390	12,508	11,517	15,010	19,686	10,250	13,364
西区	12,566	6,997	9,405	6,644	11,157	5,278	6,401	8,703	4,393	12,528
中区	10,424	7,135	9,218	7,129	9,834	5,772	6,988	9,644	4,816	11,532
港北区	16,704	19,206	21,826	16,702	14,873	13,592	18,622	26,201	11,962	16,154
緑区	24,088	21,756	24,326	19,100	15,220	17,163	23,675	28,741	15,037	20,358
1区計	105,702	87,788	104,051	78,866	79,640	66,198	87,094	115,581	57,873	90,421
南区	22,821	16,640	17,662	13,209	13,812	14,917	19,995	19,448	9,709	16,110
港南区	22,446	13,889	16,487	11,965	16,372	13,522	19,638	18,682	9,944	18,237
保土ヶ谷区	21,701	15,867	18,678	14,376	14,318	13,927	20,827	20,265	11,195	17,899
旭区	19,722	18,743	22,433	16,993	15,749	16,547	24,562	24,623	12,600	20,559
磯子区	29,203	14,981	16,613	12,523	17,358	13,014	19,080	18,760	9,732	11,084
金沢区	20,726	11,921	13,887	10,073	15,792	11,117	17,246	16,798	8,457	16,521
戸塚区	39,202	29,705	39,922	27,963	31,717	28,058	42,033	42,185	22,465	38,330
4区計	188,199	102,727	126,400	99,181	133,478	99,183	134,411	129,954	73,501	188,026
4区計	188,019	132,473	158,322	116,283	138,596	120,285	176,792	173,715	91,452	156,766
川崎市	134,080	71,318	90,589	72,965	86,793	63,750	78,479	96,038	48,692	71,259
川崎区	38,280	13,953	17,976	13,874	27,878	12,396	14,336	17,977	8,839	0
2区	20,740	11,255	14,789	11,522	15,463	9,636	11,006	14,652	8,034	11,139
中原区	20,905	14,477	17,997	14,112	14,223	12,226	14,902	18,199	8,948	19,719
高津区	30,166	17,665	22,457	18,462	29,229	16,133	21,414	25,475	13,139	17,158
宮前区	23,989	13,968	17,370	14,992		13,359	16,821	19,735	9,729	0
厚木区										11,890
須賀野市	43,636	25,245	31,104	23,739	36,308	23,324	28,383	39,346	22,561	34,921
鎌倉市	12,664	10,653	13,479	11,222	8,796	10,357	12,679	14,925	8,137	11,103
逗子市	0	3,563	4,997	4,015		3,523	4,079	5,799	2,627	7,785
葉山町	0	1,333	1,846	1,490		1,436	1,798	2,215	1,131	3,441
2区計	0	1,503	2,367	1,757	0	1,466	1,857	2,507	1,648	0
2区計	190,380	113,615	144,392	115,185	131,897	103,856	127,275	160,830	84,793	128,509
藤沢市	19,150	24,708	23,655	19,917	13,823	23,743	28,680	29,109	16,820	21,160
7区	15,431	19,071	14,258	11,667		18,572	23,262	18,957	10,020	12,936
相模原市	27,132	32,333	34,890	27,653	13,777	30,508	36,320	42,024	22,221	24,699
和名木町	16,387	12,415	13,765	10,152	14,918	11,255	14,160	16,494	7,567	17,784
海老名市	10,093	5,505	5,738	4,663	11,910	7,626	7,352	7,919	4,022	12,270
座間市	8,212	6,294	6,874	5,683	0	6,574	8,045	9,064	4,197	5,986
綾瀬市	0	4,695	5,273	4,005	0	4,885	6,107	6,584	3,407	0
寒川町	0	3,226	2,407	2,096	0	2,818	3,416	3,655	2,177	0
津久井郡	0	3,962	4,588	3,697	0	4,156	4,547	5,853	3,316	0
城山町	0	986	1,017	851	0	1,153	1,402	1,726	958	0
津久井町	0	1,422	1,580	1,279	0	1,459	1,555	2,050	1,125	0
相模湖町	0	700	956	792	0	743	799	1,003	597	0
藤野町	0	854	1,035	775	0	801	791	1,074	636	0
3区計	96,405	112,209	111,448	89,533	54,428	110,137	131,889	139,659	73,747	94,835
平塚市	19,739	16,163	16,616	15,412	15,685	18,645	23,603	22,766	14,148	15,394
小田原市	19,136	16,625	15,555	13,302	16,912	18,235	22,634	21,462	11,666	16,956
1区	10,023	10,493	9,834	9,731	9,688	12,044	14,866	14,251	9,231	11,545
厚木市	5,859	6,877	6,674	6,277	0	7,350	10,452	10,237	5,026	0
伊勢原市	0	4,103	4,521	4,854	0	4,323	5,698	5,869	3,234	0
南足柄市	6,692	4,977	4,914	4,144	10,106	5,210	6,458	6,601	3,399	0
愛甲郡	1,262	1,514	1,668	1,424	0	2,116	2,029	1,958	1,011	0
愛川町	1,182	1,367	1,494	1,262	0	1,941	1,810	1,712	881	0
清川村	80	147	174	162	0	175	219	246	130	0
大磯町	0	4,200	4,657	4,205		4,831	6,239	6,134	3,507	0
二宮町	0	2,166	2,352	2,103		2,432	3,109	3,161	1,748	0
足柄上郡	0	2,034	2,305	2,102		2,399	3,130	2,973	1,759	0
5区計	5,616	6,191	6,656	5,712		7,053	8,291	8,419	5,081	0
中大井町	489	623	681	629		889	976	967	613	0
大田町	535	1,116	1,187	1,078		1,331	1,571	1,621	905	0
北成町	1,263	1,636	1,815	1,660		1,758	2,138	2,250	1,430	0
1区計	1,405	1,391	1,499	1,097		1,538	1,799	1,788	1,045	0
足柄下郡	0	3,490	3,711	3,176		3,710	4,568	4,618	2,421	0
箱根町	0	950	1,174	1,122		1,066	1,358	1,312	684	0
真鶴町	0	846	823	679		876	1,092	1,123	595	0
湯河原町	0	1,694	1,714	1,375		1,768	2,118	2,183	1,142	0
5区計	68,327	74,633	74,806	68,237	52,391	83,517	104,838	102,315	58,723	43,895

資料5の2 神奈川県 日本社会党 得票率の動き：75年－83年

神奈川県地方自治研究センター

	1975(県) 社会党	1976(衆) 社会党	1977(地) 社会党	1977(全) 社会党	1979(県) 社会党	1979(衆) 社会党	1980(衆) 社会党	1980(地) 社会党	1980(全) 社会党	1983(県) 社会党
神奈川県	23.40	17.44	22.55	17.83	20.83	19.30	19.41	21.97	11.63	18.50
横浜市区	26.82	18.98	24.68	18.33	23.57	19.51	20.55	23.07	11.86	23.21
神奈川西区	20.87	16.45	20.95	15.61	18.86	16.28	15.10	21.24	10.68	18.75
中区	21.45	16.73	22.72	16.94	16.55	16.45	15.68	21.03	10.90	16.78
緑区	30.07	16.67	24.47	17.27	34.77	16.22	15.62	21.83	11.04	38.47
1区計	19.33	13.31	19.38	14.99	22.86	14.05	12.76	18.17	9.01	26.24
南区	17.10	18.40	22.83	17.40	19.39	17.00	15.99	22.93	10.41	17.60
保土ヶ谷区	26.33	21.83	26.34	20.66	17.94	20.58	19.33	23.83	12.44	19.94
旭区	21.88	17.67	22.91	17.34	20.04	17.15	16.16	21.89	10.92	20.65
磯子区	25.95	18.71	22.05	16.46	19.26	20.12	21.13	21.32	10.57	21.32
磯子区	38.78	19.59	24.46	17.69	29.46	21.19	23.18	22.53	11.97	26.86
磯子区	28.98	20.03	25.99	19.95	23.55	21.34	24.39	24.42	13.38	26.37
磯子区	22.82	20.56	27.14	20.45	21.03	21.61	24.84	25.52	12.99	23.76
磯子区	45.58	21.23	25.58	19.28	33.15	22.40	25.42	25.61	13.25	17.78
磯子区	34.77	18.58	23.80	17.25	33.59	20.50	23.51	23.47	11.78	26.17
磯子区	23.77	19.39	28.20	19.73	24.54	20.28	22.90	23.48	12.46	24.04
磯子区	43.86	23.70	30.30	22.02	36.29	23.48	27.21	26.93	15.27	40.82
4区計	30.72	19.97	26.01	19.07	26.21	21.12	23.73	23.92	12.54	25.01
川崎市	28.95	15.43	22.23	17.77	25.99	17.67	16.51	20.75	10.47	16.60
川崎市	34.41	13.92	20.66	15.84	28.85	15.80	14.80	19.12	9.37	0.00
川崎市	28.10	16.07	24.12	18.69	24.15	17.88	15.93	21.91	11.96	17.64
川崎市	22.90	15.93	22.67	17.66	18.44	18.33	17.09	21.47	10.48	26.41
川崎市	28.84	15.96	23.02	18.70	30.39	18.46	17.66	21.55	11.05	30.74
川崎市	29.20	15.46	21.10	18.14		17.96	16.67	19.97	9.78	21.18
川崎市	23.17	12.48	19.74	15.03	22.15	14.18	13.40	19.34	10.98	33.85
川崎市	19.00	12.87	19.77	16.43	16.75	16.16	15.04	18.59	10.03	19.33
川崎市	0.00	11.83	19.08	15.39		15.03	13.43	19.62	8.87	18.71
川崎市	0.00	10.38	17.51	14.10		13.85	13.01	17.50	8.93	39.11
川崎市	0.00	6.37	14.12	10.55	0.00	7.84	8.05	11.38	7.60	35.53
川崎市	24.55	13.96	21.02	16.69	22.92	16.18	15.18	19.84	10.39	0.00
川崎市	16.81	19.84	21.93	18.51	13.54	22.29	20.88	21.53	12.47	17.11
川崎市	23.96	25.20	22.13	18.21		29.58	28.99	24.35	12.84	18.16
川崎市	17.76	18.07	23.49	18.64	9.80	19.84	18.55	22.04	11.65	14.56
川崎市	27.25	18.20	22.86	16.86	28.38	19.71	19.05	22.63	10.43	31.11
川崎市	41.53	19.07	22.39	18.37	51.58	22.63	21.57	23.66	12.13	37.14
川崎市	27.04	16.78	20.27	16.78	0.00	18.73	18.63	21.49	9.91	16.22
川崎市	0.00	18.94	23.36	17.82	0.00	20.95	20.91	22.95	11.98	0.00
川崎市	0.00	20.90	18.66	16.37	0.00	19.82	19.99	21.99	13.23	0.00
川崎市	0.00	16.34	21.99	18.15	0.00	17.25	16.53	22.95	13.10	0.00
川崎市	0.00	16.94	20.28	17.23	0.00	18.46	18.77	23.98	13.37	0.00
川崎市	0.00	15.68	20.91	17.50	0.00	16.19	14.80	22.29	12.46	0.00
川崎市	0.00	15.71	23.19	19.39	0.00	16.94	17.43	22.77	13.53	0.00
川崎市	0.00	17.42	24.86	19.18	0.00	17.98	16.01	22.85	13.54	0.00
川崎市	19.39	19.41	22.43	18.08	13.32	21.57	20.64	22.41	11.86	17.03
川崎市	22.38	16.87	19.87	18.81	19.17	21.94	22.64	22.29	14.08	15.57
川崎市	21.64	18.60	20.53	17.91	23.67	22.91	25.02	24.42	13.43	20.60
川崎市	22.74	21.61	23.17	23.21	22.58	26.26	26.74	26.10	17.29	22.11
川崎市	12.87	13.60	14.29	13.75	0.00	15.92	16.64	16.67	8.26	0.00
川崎市	0.00	13.39	16.45	18.03	0.00	15.16	16.44	17.37	9.81	0.00
川崎市	32.48	24.64	27.56	23.88	48.80	27.95	30.65	32.24	17.00	0.00
川崎市	9.97	11.25	13.72	11.65	0.00	12.48	13.40	13.28	6.97	0.00
川崎市	10.75	11.57	13.95	11.92	0.00	12.65	13.65	13.22	6.92	0.00
川崎市	4.83	8.97	11.99	11.37	0.00	10.88	11.64	13.72	7.35	0.00
川崎市	0.00	15.23	19.10	17.73		19.69	21.09	21.25	12.31	0.00
川崎市	0.00	14.85	18.48	16.98		19.05	19.92	20.79	11.64	0.00
川崎市	0.00	15.66	19.77	18.55		20.37	22.40	21.75	13.05	0.00
川崎市	18.17	20.49	24.20	21.38		24.29	25.92	27.09	16.77	0.00
川崎市	13.09	16.05	19.04	18.28		22.53	22.11	22.55	14.68	0.00
川崎市	9.17	19.22	22.07	20.60		23.06	23.93	25.29	14.49	0.00
川崎市	27.90	21.35	25.06	21.72		25.23	26.15	26.92	16.70	0.00
川崎市	14.22	19.58	23.99	22.67		21.81	25.51	27.64	18.09	0.00
川崎市	25.27	25.26	29.37	22.07		29.78	31.47	32.05	19.15	0.00
川崎市	0.00	12.66	14.81	12.88		14.83	16.03	16.73	8.81	0.00
川崎市	0.00	9.30	12.50	12.24		11.10	12.89	12.98	6.74	0.00
川崎市	0.00	16.24	17.02	14.26		18.49	20.08	21.35	11.44	0.00
川崎市	0.00	13.94	15.81	12.82		16.55	16.91	17.86	9.42	0.00
川崎市	16.89	17.20	19.53	18.19	18.48	20.91	22.11	22.12	12.90	10.11

資料5の3 神奈川県 日本社会党 絶対得票率の動き：75年－83年

	1975(県) 社会党	1976(衆) 社会党	1977(地) 社会党	1977(全) 社会党	1979(県) 社会党	1979(衆) 社会党	1980(衆) 社会党	1980(地) 社会党	1980(全) 社会党	1983(県) 社会党
神奈川県	15.53	11.80	13.31	10.51	11.20	10.47	13.40	14.77	7.82	10.60
横浜市区	16.93	12.10	14.30	10.64	11.80	9.88	13.86	15.20	7.85	12.56
神奈川	13.31	9.90	11.69	8.72	9.62	7.61	10.04	13.84	6.99	9.85
西中港緑1区	18.80	10.46	12.97	9.68	8.69	7.90	10.27	13.46	7.01	9.28
北緑区	11.47	7.74	10.03	7.76	11.11	6.46	7.84	10.81	5.40	13.14
北緑区	10.01	10.87	12.33	9.43	8.44	7.49	10.19	14.33	6.54	8.58
緑区	16.74	13.56	14.88	11.68	8.71	9.43	12.68	15.40	8.06	9.78
区計	13.41	10.75	12.73	9.65	9.80	7.98	10.42	13.92	6.97	10.56
南港南区	16.16	11.70	12.42	9.29	9.81	10.53	14.24	13.85	6.91	11.44
旭区	24.86	13.19	14.97	10.86	14.09	11.48	16.41	15.61	8.31	14.41
磯子区	17.78	12.81	15.07	11.60	11.46	11.10	16.59	16.15	8.92	14.27
金谷区	15.61	13.96	16.63	12.59	11.66	11.94	17.65	17.69	9.05	13.94
戸塚区	28.12	13.89	15.24	11.49	16.22	12.01	17.53	17.23	8.94	9.94
金谷区	23.20	12.54	14.53	10.54	16.09	10.99	16.72	16.28	8.20	14.69
戸塚区	15.55	12.93	16.94	11.87	12.75	10.92	16.03	16.09	8.57	13.97
4区計	30.19	16.50	19.28	14.00	20.38	13.61	19.62	18.95	10.75	24.86
川崎市	19.86	13.20	15.57	11.43	13.37	11.37	16.56	16.28	8.57	14.11
川崎市	20.27	10.29	13.00	10.47	15.94	9.01	10.99	13.45	6.82	9.87
川崎市	25.79	9.52	12.32	9.51	19.73	8.69	10.05	12.60	6.19	0.00
川崎市	20.61	10.96	14.50	11.30	15.81	9.73	11.14	14.83	8.13	11.58
川崎市	15.61	10.44	13.07	10.25	10.89	9.13	11.13	13.59	6.68	15.27
川崎市	19.61	10.55	13.15	10.81	16.71	8.89	11.57	13.76	7.10	17.27
川崎市	19.25	10.14	12.36	10.66		8.87	10.96	12.86	6.34	12.00
川崎市	16.61	9.18	11.21	8.55	12.89	8.10	9.70	13.44	7.71	18.44
川崎市	11.33	9.00	11.24	9.36	7.36	8.46	10.27	12.09	6.59	11.77
川崎市	0.00	8.70	12.11	9.73		8.42	9.68	13.76	6.23	8.92
川崎市	0.00	7.60	10.38	8.37		7.43	9.13	11.25	5.74	16.96
川崎市	0.00	4.60	7.23	5.36	0.00	4.35	5.46	7.37	4.84	0.00
川崎市	16.96	9.65	12.17	9.71	13.47	8.56	10.38	13.12	6.92	10.37
川崎市	10.96	13.49	12.78	10.76	7.27	12.10	14.35	14.56	8.42	10.05
川崎市	15.88	18.23	13.53	11.07		16.70	20.51	16.71	8.83	10.81
川崎市	11.84	12.93	13.70	10.86	5.20	11.22	13.01	15.05	7.96	8.34
川崎市	18.11	12.54	13.68	10.09	14.40	10.48	13.00	15.14	6.95	15.94
川崎市	27.49	13.77	13.99	11.37	27.05	16.36	15.29	16.47	8.36	22.46
川崎市	16.60	11.68	12.61	10.43	0.00	11.01	13.24	14.91	6.91	9.50
川崎市	0.00	13.88	15.22	11.56	0.00	12.84	15.50	16.71	8.65	0.00
川崎市	0.00	15.68	11.51	10.02	0.00	12.44	14.71	15.74	9.38	0.00
川崎市	0.00	12.92	14.73	11.87	0.00	12.28	12.99	16.72	9.47	0.00
川崎市	0.00	13.72	13.81	11.56	0.00	13.01	14.91	18.36	10.19	0.00
川崎市	0.00	12.16	13.25	10.73	0.00	11.32	11.63	15.34	8.42	0.00
川崎市	0.00	12.26	16.61	13.76	0.00	12.82	13.60	17.07	10.16	0.00
川崎市	0.00	14.06	16.93	12.68	0.00	12.72	12.44	16.89	10.00	0.00
川崎市	12.78	13.76	13.46	10.81	7.26	12.41	14.53	15.38	8.12	9.86
平塚市	15.37	11.82	12.08	11.20	11.39	13.17	16.44	15.85	9.85	10.33
小田原市	16.36	13.81	12.86	11.00	14.01	14.91	18.38	17.43	9.48	13.46
厚木市	15.43	15.09	13.88	13.74	13.09	15.73	18.90	18.12	11.74	13.74
厚木市	8.69	9.38	8.94	8.40	0.00	8.57	11.58	11.34	5.57	0.00
伊勢原市	0.00	9.85	10.72	11.51	0.00	9.72	12.64	13.02	7.17	0.00
伊勢原市	27.91	19.57	19.24	16.23	38.54	19.69	24.14	24.68	12.70	0.00
愛甲郡	7.14	7.88	8.54	7.29	0.00	10.14	9.49	9.16	4.73	0.00
愛甲郡	7.58	8.01	8.61	7.27	0.00	10.50	9.57	9.05	4.66	0.00
愛甲郡	3.86	6.83	7.94	7.39	0.00	7.33	8.88	9.97	5.27	0.00
中井町	0.00	11.31	12.54	11.33		12.52	15.87	15.60	8.92	0.00
中大二町	0.00	10.86	11.75	10.51		11.78	14.81	15.06	8.33	0.00
足柄上郡	0.00	11.84	13.47	12.28		13.36	17.09	16.23	9.61	0.00
足柄上郡	15.47	16.38	17.47	14.99		17.78	20.64	20.96	12.65	0.00
中大二町	10.57	12.21	13.03	12.03		15.65	17.00	16.84	10.68	0.00
中大二町	7.90	15.09	15.64	14.20		16.09	18.55	19.14	10.69	0.00
山北町	23.20	16.72	17.40	14.73		17.71	20.50	20.34	12.34	0.00
山北町	12.44	16.32	18.12	16.58		17.62	21.28	22.40	14.24	0.00
山北町	21.78	20.60	22.05	16.14		21.74	25.37	25.22	14.74	0.00
足柄上郡	0.00	8.95	9.51	8.14		9.44	11.50	11.62	6.09	0.00
足柄上郡	0.00	6.66	8.28	7.91		7.54	9.62	9.29	4.85	0.00
足柄上郡	0.00	11.91	11.54	9.52		12.21	15.01	15.44	8.18	0.00
足柄上郡	0.00	9.62	9.68	7.77		9.82	11.55	11.90	6.23	0.00
足柄上郡	12.05	12.44	12.35	11.27	10.40	13.14	16.18	15.79	9.06	6.43

資料5の4 神奈川県 日本社会党 指数表示 (76 = 100) : 75年-83年

神奈川県地方自治研究センター

	1975(県)	1976(衆)	1977(地)	1977(全)	1979(県)	1979(衆)	1980(衆)	1980(地)	1980(全)	1983(県)
	社会党	社会党	社会党	社会党	社会党	社会党	社会党	社会党	社会党	社会党
神奈川県	131	100	112	89	94	88	113	125	66	89
横浜市	139	100	118	87	97	81	114	125	64	103
神奈川区	130	100	118	88	97	76	101	139	70	99
西区	127	100	124	92	83	75	98	128	67	88
中区	176	100	135	95	168	79	97	131	66	194
北区	148	100	129	100	143	83	101	139	69	169
緑区	92	100	113	86	77	68	93	131	60	78
1区計	123	100	109	86	64	69	93	113	59	72
	124	100	118	89	91	74	96	129	64	98
南区	138	100	106	79	83	90	121	118	59	97
港南区	188	100	113	82	106	87	124	118	63	109
7区計	138	100	117	90	89	86	129	126	69	111
旭区	111	100	119	90	83	85	126	126	64	99
磯子区	202	100	109	82	116	86	126	124	64	71
金沢区	185	100	115	84	128	87	133	129	65	117
戸塚区	120	100	131	91	98	84	123	124	66	108
4区計	182	100	116	84	123	82	118	114	65	150
	150	100	117	86	101	86	125	123	64	106
川崎市	196	100	126	101	154	87	106	130	66	95
川崎区	270	100	129	99	207	91	105	132	65	0
幸区	188	100	132	103	144	88	101	135	74	105
中原区	149	100	125	98	104	87	106	130	63	146
高宮区	185	100	124	102	158	84	109	130	67	163
宮前区	189	100	121	105	0	87	108	126	62	0
麻生区									#####	0
須賀区									#####	0
横須賀市	180	100	122	93	140	88	105	146	83	128
鎌倉市	125	100	124	104	81	94	114	134	73	99
逗子市	0	100	139	111	0	96	111	158	71	214
三浦市	0	100	136	110	0	97	120	148	75	223
2区計	0	100	157	116	0	94	118	160	105	0
	175	100	126	100	139	88	107	135	71	107
藤沢市	81	100	94	79	53	89	106	107	62	74
7区計	87	100	74	60	0	91	112	91	48	59
相模原市	91	100	105	83	40	86	100	116	61	64
大和市	144	100	109	80	114	83	103	120	55	127
海老名市	199	100	101	82	196	118	111	119	60	163
座間市	142	100	107	89	0	94	113	127	59	81
綾瀬市	0	100	109	83	0	92	111	120	62	0
寒川町	0	100	73	63	0	79	93	100	59	0
津久井郡計	0	100	114	91	0	95	100	129	73	0
城山町	0	100	100	84	0	94	108	133	74	0
津久井町	0	100	108	88	0	93	95	126	69	0
相模原町	0	100	135	112	0	104	110	139	82	0
藤原町	0	100	120	90	0	90	88	120	71	0
3区計	92	100	97	78	52	90	105	111	59	71
平塚市	130	100	102	94	96	111	139	134	83	87
小田原市	118	100	93	79	101	107	133	126	68	97
厚木市	102	100	91	91	86	104	125	120	77	91
伊勢原市	92	100	95	89	0	91	123	120	59	0
伊勢原市	0	100	108	116	0	98	128	132	72	0
南足柄市	142	100	98	82	196	100	123	126	64	0
愛甲郡計	90	100	108	92	0	128	120	116	60	0
愛川町	94	100	107	90	0	131	119	112	58	0
清川村	56	100	116	108	0	107	130	145	77	0
中大郡計	0	100	110	100	0	110	140	137	78	0
大磯町	0	100	108	96	0	108	136	138	76	0
二宮町	0	100	113	103	0	112	144	137	81	0
足柄上郡計	94	100	106	91	0	108	126	127	77	0
中井町	86	100	106	98	0	128	139	137	87	0
大田町	52	100	103	94	0	106	122	126	70	0
大松町	138	100	104	88	0	105	122	121	73	0
山北町	76	100	111	101	0	107	130	137	87	0
開成町	105	100	107	78	0	105	123	122	71	0
足柄下郡計	0	100	106	90	0	105	128	129	68	0
箱根町	0	100	124	118	0	113	144	139	72	0
真鶴町	0	100	96	79	0	102	126	129	68	0
湯河原町	0	100	100	80	0	102	120	123	64	0
5区計	96	100	99	90	83	105	130	126	72	51

県議選確定得票

(選挙区名の右のカッコ内は、左が定数、右)が候補者数。▽印は法定得票数を得た者

◇鶴見区(4-5)
 当22,986 横山 哲夫 自現
 当18,719 井上 清一 自現
 当16,485 東野 宗一 自現
 当16,439 横松 隆一 自現
 当13,281 倉崎 武二 自現

◇神奈川区(3-5)
 当21,825 梅沢 健治 自現
 当18,000 安齊 文彦 自現
 当14,177 木村 正憲 自現
 当13,364 中村 惇子 自現
 当12,265 柿原 惇子 自現

◇西区(1-3)
 当17,117 齊藤 達也 自現
 当12,528 榮盛 宗行 自現
 当2,921 持丸 宗行 自現

◇中区(2-4)
 当18,291 村上 健吉 自新
 当11,532 宇山 吉駿 自新
 当10,696 加藤 幸一郎 自新
 当3,434 加藤 幸一郎 自新

◇南区(3-5)
 当17,640 新堀 典彦 自現
 当17,110 石波 清孝 自現
 当16,455 益山 元吉 自現
 当16,110 藤木 郁子 自現
 当8,234 荒木 文臣 自現

◇港南区(3-4)
 当25,027 碓井 真弘 自現
 当18,237 関野 安正 自現
 当17,250 荒井 正行 自現
 当7,390 植木 行雄 自現

◇保土ヶ谷区(3-6)
 当17,899 森 秀子 自現
 当16,417 榎並 寛三 自現
 当14,827 福三郎 自現
 当12,346 荒木 三男 自現
 当5,943 藤井 悦雄 自現
 当432 吉川 朝臣 自現

◇旭区(3-5)
 当22,538 佐藤 正之 自現
 当20,559 幸山 義雄 自現
 当18,827 相馬 元治 自現
 当17,275 中原 淳一 自現
 当7,333 薮波 宏次 自現

◇磯子区(3-6)
 当12,834 岡田 吉弘 自新
 当11,084 林 年光 自新
 当10,996 威原 勝人 自新
 当10,981 清水 和子 自新
 当10,681 古柴 久美子 自新
 当5,772 矢作 久美子 自新

◇金沢区(3-4)
 当19,912 峰尾 燕人 自現
 当18,834 阿部 紀正 自現
 当16,521 安部 志津子 自現
 当7,866 本志津子 自現

◇港北区(4-6)
 当24,703 島村 尚美 自現
 当18,154 成島 行子 自現
 当15,921 神野 和子 自現
 当12,070 飯田 助丸 自現
 当11,737 計野 圭宏 自現
 当11,192 高野 明子 自現

◇緑区(5-7)
 当22,086 三好 吉清 自新
 当20,358 石原 守康 自新
 当18,365 小島 幸一 自新
 当15,051 渡辺 清利 自新
 当10,922 峰村 利江 自新
 当10,441 広瀬 大英 自新
 当4,863 鹿野 英雄 自新

◇戸塚区(7-9)
 当34,590 南雲 勝利 自現
 当25,023 梅木 武太郎 自現
 当21,153 佐藤 謙一 自現
 当19,744 清水 一誠 自現
 当18,646 清水 森三 自現
 当15,917 杉山 三男 自現
 当13,307 五味 哲夫 自現
 当10,307 上段 哲夫 自現

◇瀬谷区(2-3)
 当18,345 平本 政美 自現
 当18,026 中尾 安正 自現
 当7,793 有田 正利 自現

◇川崎区(3-5)
 当24,096 斎藤 文夫 自現
 当19,022 武田 郁三 自現
 当18,292 柏木 進一 自現
 当17,778 石井 武治 自現
 当15,656 畑谷 嘉宏 自現

◇幸区(2-4)
 当25,517 山田 吉三郎 自現
 当14,891 堀 茂子 自現
 当11,586 斎藤 孝弘 自現
 当11,139 金井 弘年 自現

◇中原区(3-4)
 当24,216 原 正巳 自現
 当19,719 奥田 栄雄 自現
 当18,384 田村 信雄 自現
 当12,351 坂本 正広 自現

◇高津区(2-4)
 当18,393 齊藤 雄輝 自現
 当17,158 石川 栄一 自現
 当14,409 小川 太史 自現
 当5,865 小川 太史 自現

◇宮前区(2-5)
 当16,870 小泉 一郎 自新
 当11,353 川田 幸夫 自新
 当10,312 上野 幹夫 自新
 当8,024 鈴木 克明 自新
 当7,034 鈴木 正教 自新

◇多摩区(2-3)
 当22,160 永井 英赫 自現
 当19,541 井口 隆時 自現

▽10,298 斎藤 隆司 自新
 ◇麻生区(2-4)
 当11,890 小林 フミ子 自現
 当10,321 宇津木 左石 自現
 当8,968 高橋 為隆 自現
 当3,944 稲本 隆一 自現

◇横須賀市(7-8)
 当34,700 高島 忠雄 自現
 当34,162 竹内 裕助 自現
 当24,338 高村 万之 自現
 当24,337 吉井 貞正 自現
 当18,822 齊藤 三郎 自現
 当16,175 渡辺 正三 自現
 当16,099 徳岡 正雄 自現
 当12,020 鈴木 和弘 自現

◇平塚市(4-6)
 当21,433 戸倉 又雄 自現
 当19,209 府川 勝郎 自現
 当16,663 塩沢 三安 自現
 当15,505 古家 治武 自現
 当15,394 加藤 孝子 自現
 当10,674 原 孝子 自現

◇鎌倉市(3-5)
 当15,375 三谷 光雄 自現
 当14,305 大石 尚司 自現
 当13,522 中村 省三 自現
 当11,103 梅沢 庄男 自現
 当5,036 田畑 正男 自現

◇藤沢市(5-7)
 当22,570 海老原 隆孝 自現
 当21,642 番場 定孝 自現
 当21,160 榊原 三郎 自現
 当19,003 大野 三郎 自現
 当16,855 野原 義夫 自現
 当11,247 栗原 正雄 自現
 当11,202 栗原 正雄 自現

◇小田原市(3-8)
 当16,956 岩田 勲 自現
 当16,417 山口 武利 自現
 当13,958 秋山 政勝 自現
 当13,679 川瀬 由利子 自現
 当11,676 豊島 利利 自現
 当5,707 三上 隆司 自現
 当3,727 関野 相良 自現

◇茅ヶ崎市(3-7)
 当20,856 添田 高明 自現
 当12,936 小川 伊之助 自現
 当10,950 青木 信一 自現
 当9,651 清水 信一 自現
 当8,927 佐藤 富士夫 自現
 当4,184 山元 弘 自現
 当3,744 戸所 慶造 自現

◇逗子・三浦(1-3)
 当16,446 菊池 正治 自現
 当11,226 葉山 進 自現
 当1,920 山岸 國夫 自現

◇相模原市(7-11)
 当24,571 岩本 直通 自現
 当23,681 越智 清志 自現
 当19,976 石井 充夫 自現
 当19,234 小川 勇次 自現
 当14,898 山下 忠一 自現
 当14,587 桐生 勇一 自現
 当13,217 赤間 武治 自現
 当12,782 広野 直正 自現
 当11,917 柳町 石川 自現
 当9,132 佐野 文一郎 自現
 当5,651 佐野 文一郎 自現

◇三浦市(1-3)
 当12,752 吉田 実 自現

▽11,617 宇田川 勝次 自現
 1,516 二岡 力三 自現

◇秦野市(2-6)
 当14,004 久保 邦夫 自現
 当12,382 杉山 真雄 自現
 当12,063 府川 泰道 自現
 当11,545 和田 厚行 自現
 当1,918 出口 文雄 自現
 当298 二階堂 修治 自現

◇厚木市(2-4)
 当18,651 小沢 金男 自現
 当18,093 堀江 則秋 自現
 当16,405 向島 孝作 自現
 当4,308 津田 進作 自現

◇大和市(3-4)
 当19,521 加藤 義治 自現
 当17,784 遠藤 忍 自現
 当14,151 綱島 孝夫 自現
 当5,714 泉 孝夫 自現

◇伊勢原市(1-3)
 当15,706 石井 平悟 自現
 当11,952 飯塚 昭昭 自現
 当2,204 笠原 昭昭 自現

◇海老名市(1-4)
 当12,270 伊波 登保 自現
 当10,956 森上 完 自現
 当7,662 井田 真啓 自現
 当2,147 武藤 真啓 自現

◇座間市(2-4)
 当16,117 小堀 金治 自現
 当11,754 鹿野 三郎 自現
 当5,986 中山 出夫 自現
 当3,056 菊川 三子 自現

◇南足柄市(1-3)
 当11,409 山室 清 自現
 当7,996 岩本 尚行 自現
 当1,315 高橋 善吉 自現

◇綾瀬市(1-3)
 当15,751 小山田 兵衛 自現
 当6,215 永井 清則 自現
 当2,216 高橋 清則 自現

◇高座郡(1-2)
 当11,347 大久保 千代 自現
 当1,427 瀬戸 敬啓 自現

◇中郡(1-2)
 当16,972 小沢 伸泰 自現
 当4,108 山本 一雄 自現

◇足柄上郡(1-2)
 当25,016 田村 政晴 自現
 当2,542 中村 政吉 自現

◇足柄下郡(1-3)
 当17,295 高橋 実 自現
 当12,727 勝保 武夫 自現
 当1,080 加藤 史郎 自現

◇愛甲郡(1-2)
 当11,566 小島 鎮夫 自現
 当1,363 大倉 茂利 自現

◇津久井郡(1-3)
 当16,264 鈴木 重彦 自現
 当10,509 榎本 与助 自現
 当1,504 小日向ヨシ子 自現

横浜市議選確定得票

(選挙区名の右のカッコ内は、左が定数、右が候補者数。▽印は法定得票数を得た者)

◇鶴見区 (9-11)

当	12,626	北村	三	新
当	11,719	横山	一	現
当	9,207	横門	一	自
当	8,545	丸岡	一	民
当	8,478	岩下	一	共
当	7,381	高野	一	共
当	7,328	高野	一	共
当	6,792	高野	一	共
当	6,352	高野	一	共
当	5,524	高野	一	共
当	4,067	高野	一	共

◇神奈川区 (8-10)

当	11,924	石井	三	現
当	9,990	横江	一	自
当	9,078	増加	一	民
当	8,726	加藤	一	現
当	8,587	山本	一	共
当	7,998	山本	一	共
当	5,952	山本	一	共
当	2,975	山本	一	共

◇西区 (3-5)

当	8,313	鈴木	一	自
当	8,203	後藤	一	現
当	7,912	金子	一	民
当	7,252	山田	一	共
当	2,162	山田	一	共

◇中区 (5-6)

当	10,887	松村	三	現
当	8,240	道脇	一	自
当	8,187	道脇	一	自
当	7,088	北村	一	民
当	6,212	小保	一	共
当	3,682	小保	一	共

◇南区 (7-10)

当	14,438	遠藤	四	現
当	10,460	酒井	一	自
当	8,766	酒井	一	自
当	8,670	星野	一	民
当	7,315	星野	一	民
当	6,874	星野	一	民
当	6,434	星野	一	民
当	1,818	星野	一	民
当	610	星野	一	民

◇港南区 (6-8)

当	10,736	池谷	三	現
当	10,186	池谷	一	自
当	10,158	池谷	一	自
当	9,613	池谷	一	自
当	8,642	池谷	一	自
当	7,888	池谷	一	自
当	7,765	池谷	一	自
当	5,936	池谷	一	自

◇保土ヶ谷区 (6-8)

当	11,487	原村	三	現
当	11,015	神中	一	自
当	10,405	小久	一	民
当	9,127	内加	一	共
当	8,030	内加	一	共
当	7,606	内加	一	共
当	7,253	内加	一	共
当	3,104	内加	一	共

◇旭区 (7-8)

当	15,639	栗原	三	現
当	13,951	深田	一	自
当	11,970	石崎	一	民
当	10,482	石崎	一	民
当	9,705	石崎	一	民
当	9,590	石崎	一	民
当	9,132	石崎	一	民
当	6,149	石崎	一	民

◇磯子区 (6-8)

当	11,493	太田	三	現
当	9,522	佐野	一	自
当	9,195	松橋	一	民
当	9,114	松橋	一	民
当	7,130	関野	一	共
当	5,922	関野	一	共
当	5,448	関野	一	共
当	4,748	関野	一	共

◇金沢区 (5-7)

当	15,336	小幡	三	現
当	10,137	小幡	一	自
当	9,719	小幡	一	自
当	9,339	小幡	一	自
当	8,489	小幡	一	自
当	5,902	小幡	一	自
当	5,422	小幡	一	自

◇港北区 (9-13)

当	11,324	中村	三	現
当	10,496	中村	一	自
当	8,669	中村	一	自
当	8,235	中村	一	自
当	8,005	中村	一	自

◇緑区 (9-11)

当	12,789	石井	三	現
当	10,658	安藤	一	自
当	10,559	安藤	一	自
当	9,942	安藤	一	自
当	9,567	安藤	一	自
当	8,539	安藤	一	自
当	8,965	安藤	一	自
当	8,226	安藤	一	自
当	8,103	安藤	一	自
当	7,426	安藤	一	自
当	7,133	安藤	一	自

◇戸塚区 (12-15)

当	17,870	勝山	三	現
当	15,089	中角	一	自
当	13,590	角島	一	民
当	13,227	角島	一	民
当	13,194	角島	一	民
当	10,889	角島	一	民
当	10,618	角島	一	民
当	10,410	角島	一	民
当	9,491	角島	一	民
当	9,181	角島	一	民
当	7,899	角島	一	民
当	7,793	角島	一	民
当	6,035	角島	一	民
当	5,763	角島	一	民

◇瀬谷区 (4-6)

当	9,497	花上	三	現
当	8,512	中野	一	自
当	8,084	中野	一	自
当	7,317	中野	一	自
当	7,311	中野	一	自
当	4,330	中野	一	自

川崎市議選確定得票

(選挙区名の右のカッコ内は、左が定数、右が候補者数。▽印は法定得票数を得た者)

◇川崎区 (12-14)

当	10,561	増淵	三	新
当	8,956	近藤	一	民
当	8,200	松野	一	自
当	8,102	田中	一	自
当	7,903	兼次	一	民
当	6,270	青木	一	現
当	6,156	笠原	一	共
当	6,065	柴原	一	共
当	5,941	高橋	一	自
当	5,825	森形	一	民
当	5,563	小俣	一	共
当	5,481	金谷	一	共
当	5,205	三住	一	自
当	4,210	宮原	一	共

◇幸区 (8-11)

当	10,222	深淵	三	公
当	7,670	沼尻	一	自
当	7,670	野村	一	自
当	7,345	佐藤	一	民
当	5,866	松村	一	共
当	5,654	渡辺	一	共

◇中原区 (11-13)

当	5,456	柴田	三	現
当	4,795	田中	一	自
当	4,093	齊木	一	共
当	3,532	竹間	一	共
当	962	加藤	一	共

◇高津区 (9-10)

当	8,248	大島	三	自
---	-------	----	---	---

◇宮前区 (9-11)

当	8,661	大場	三	公
当	6,363	前川	一	共
当	5,909	寺田	一	共
当	5,564	柏木	一	民
当	5,303	田辺	一	自
当	5,287	三宅	一	自
当	5,056	小尾	一	自
当	5,032	小島	一	自
当	4,959	増子	一	自
当	924	手塚	一	自
当	371	吉原	一	自

◇多摩区 (9-10)

当	7,144	根岸	三	公
当	6,766	遠藤	一	自
当	6,759	平山	一	自
当	6,386	青島	一	自
当	5,536	山根	一	自
当	5,323	原島	一	自
当	4,740	市村	一	自
当	4,287	吉沢	一	自
当	3,165	町田	一	自
当	3,070	長谷	一	自

◇麻生区 (6-9)

当	7,961	小島	三	自
当	5,307	山田	一	自
当	4,984	岡本	一	自
当	4,722	小川	一	自
当	3,908	高橋	一	自
当	3,604	野々	一	自
当	3,516	工藤	一	自
当	939	石渡	一	自
当	939	白	一	自

知事

◇神奈川県

当2,387,030 長洲 一二③無現
(自・社・公・民・共・自ク・社民)
366,370 山本 正治 諸新

政令市長

◇川崎

当 382,303 伊藤 三郎④無現
(社・公・民・共)
32,281 高田 かん 無新

市長選

— 神奈川県 —

◇茅ヶ崎

当 42,049 根本 康明①無新
(社・自ク)
40,190 加藤 勇 無新
(自・民)

◇大和

当 55,596 遠藤 嘉一③無現
(自・民・自ク)
15,705 大谷 勇 無新

市議選確定得票

(市名の右のカッコ内は、左が定数、右が候補者数)

◇横須賀 (48-54)

当 7,078 加藤 純子 無新
当 6,286 一場美津郎 無現
当 5,964 三川 峰雄 無現
当 5,801 佐藤 良一 民現
当 5,065 牧島 功 自現
当 5,012 中村 栄一 民新
当 4,797 長谷川淳一 民現
当 4,772 青木 茂 無現
当 4,749 川名 武雄 無現
当 4,648 石川 通憲 自元
当 4,446 山田 泰之 公現
当 4,404 山岡 博重 民現
当 4,402 高橋 正勝 無新
当 4,292 内藤 治明 社元
当 4,254 加藤 行一 無現
当 3,987 若山 豊 無元
当 3,967 竹折 輝隆 自現
当 3,952 高橋 敏明 民現
当 3,900 安田 和義 公新
当 3,880 横井 薫 自現
当 3,851 秋山 邦博 社現
当 3,841 加納 洋一 公元
当 3,809 水口 幹雄 民現
当 3,794 渡辺 好徳 社現
当 3,771 嘉山 照正 無現
当 3,755 荒井銀三郎 社現
当 3,733 久保田寿枝 無現
当 3,714 増保田寿枝 無現
当 3,661 田代 正明 公現
当 3,655 高木 信 自現
当 3,648 青木 良夫 自現
当 3,615 小久江利光 公現
当 3,576 水野 忠 社現
当 3,553 井料 克己 自現
当 3,513 岩崎 一男 自現
当 3,476 奥山 勝英 公新
当 3,446 堀 幸男 社現
当 3,318 佐久間 博 無現
当 3,282 神保 浩 無現
当 3,274 三井 修次 公現
当 3,270 島田 泰輝 自現
当 3,229 雑賀 初男 無現

当 3,077 石渡 吉男 自現
当 2,948 渡辺 康邦 社現
当 2,917 坂倉 暢男 無新
当 2,911 石沢 偉男 共新
当 2,875 根岸 峰夫 共現
当 2,776 小松 社由 共現
当 2,731 赤坂 善二 無現
当 2,700 山ノ上好勝 社元
当 2,570 柳下 恵順 自元
当 2,507 大泉 栄治 社現
660 原 俊雄 無新
475 迫田 富雄 諸新

◇平塚 (40-43)

当 3,374 府川 勝司 民現
当 3,228 木村 勝治 社現
当 3,168 相原 捨治 無新
当 3,168 落合 良延 無現
当 3,126 穂坂 光俊 公新
当 2,977 奥山 晴治 公現
当 2,976 長塚 祥三 民新
当 2,919 加藤 豊宏 無新
当 2,774 高梨与四郎 無元
当 2,682 杉山 和夫 無新
当 2,663 神保徳太郎 民現
当 2,588 富田 常蔵 公現
当 2,534 山口 幸男 無新
当 2,515 高橋 盛司 無現
当 2,508 伊藤 昌治 無現
当 2,494 前田 晃 公現
当 2,400 片倉 常夫 無現
当 2,389 相原 輝吉 民元
当 2,385 岡本 清司 無現
当 2,354 岡本 辰雄 無新
当 2,354 柳川 芳徳 自現
当 2,353 鈴木十四郎 無新
当 2,294 神谷 隆 無現
当 2,273 後藤 輝彦 社現
当 2,171 豊島 勝 社現
当 2,166 横山 隆英 自現
当 2,166 柳川 藤一 社現
当 2,160 相原 一郎 自現
当 2,138 小林 長治 民現

当 2,111 鈴木 金次 無現
当 2,103 小林 誠一 無現
当 2,010 高橋 善孝 社現
当 2,000 三上 正 共現
当 1,980 和田 桂司 無現
当 1,843 田元 香 共現
当 1,812 藤沢 俊範 無現
当 1,781 土屋 照久 無現
当 1,775 堀 一成 共新
当 1,766 田中 幸雄 共新
当 1,679 山田 忠治 無現
当 1,670 高久 二郎 無現
当 1,316 清水 昇造 無新
当 1,045 渡辺 勇司 無新

◇藤沢 (44-52)

当 4,777 落合 四郎 無元
当 4,543 小川竹次郎 無現
当 4,167 吉田 信行 無新
当 4,062 長谷川忠勤 民現
当 3,664 平本 昇策 社現
当 3,580 山口 敏夫 無現
当 3,504 渡辺 光男 無現
当 3,400 滝沢 茂男 無現
当 3,356 日原 通晴 社新
当 3,320 鈴木 明夫 無現
当 3,117 黒江 貞子 社現
当 3,046 服部 圭介 公新
当 3,044 井上正一郎 無現
当 2,927 山本 捷雄 無現
当 2,891 桜井 正平 無現
当 2,801 柳谷 亮子 無新
当 2,794 西条 節子 無現
当 2,758 二見 友久 自現
当 2,706 斎間 寿久 公現
当 2,703 山口 倉吉 自現
当 2,684 瀬川 進 社現
当 2,680 平川 正雄 無元
当 2,660 平沢 信雄 無現
当 2,587 内田 末吉 公現
当 2,558 小野 孝一 社新
当 2,553 中山 五福 社現
当 2,496 桜井 郁三 自元
当 2,466 宮治 政弘 無現
当 2,430 内田 松男 民現
当 2,430 杉山 幸春 無現
当 2,422 宮地 淳子 共現
当 2,393 今村 信也 共新
当 2,392 高山 年正 無現
当 2,388 村上 悦介 公新
当 2,354 関根 久男 無現
当 2,351 鈴木 恒夫 無現
当 2,351 広谷 甲二 公現
当 2,287 関根宗四郎 無現

当 2,281 藤谷 昌男 共現
当 2,281 岸本 英夫 公現
当 2,212 五十嵐 紀子 社現
当 2,202 桑原 正一 共現
当 2,170 津田万次郎 無現
当 2,074 井上 好明 無新
当 2,047 長田 良彦 無新
当 1,976 加藤 三郎 社現
当 1,829 郷野 満 無新
当 1,633 田中 静枝 共新
当 688 綿貫 三寿 無新
当 413 竹原 修 無新
当 405 関根 弘雄 無新
当 322 丸山 晴鏡 無新

◇小田原 (36-39)

当 3,886 小沢 良明 無現
当 3,650 守屋喜代松 無現
当 3,164 川久保和男 無現
当 3,076 相田 隆一 無現
当 2,909 高村 和雄 公現
当 2,815 鈴木志真夫 無現
当 2,737 川口 真男 無現
当 2,709 下川 脩平 無現
当 2,704 椎野 恵二 無現
当 2,684 初瀬川政之 無新
当 2,673 高松 民吉 公新
当 2,651 尾崎 正 無現
当 2,646 石黒 明 社現
当 2,638 穂谷野昭作 無現
当 2,564 今井 英范 民現
当 2,561 二見 健一 公現
当 2,505 相川 正義 社現
当 2,469 中野 隆雄 無現
当 2,468 山田 文雄 無新
当 2,439 下村 英之 無新
当 2,429 中村 保 社新
当 2,412 宗形 寿家 民新
当 2,389 平塚 善治 無現
当 2,337 松岡 隆男 公現
当 2,310 加藤 章 民現
当 2,308 船津 常治 無現
当 2,291 堀口 三郎 無現
当 2,207 遠藤 周平 無現
当 2,190 山口 辰章 無現
当 2,164 細田 常夫 無元
当 2,105 加藤 巴江 無現
当 2,090 小泉 信也 無新
当 1,999 田中 和彦 無元
当 1,834 川崎 正次 社現
当 1,808 荘司 悦郎 無現
当 1,672 門松 茂夫 共現
当 1,669 内田 輝夫 共現
当 1,655 槻川 博 共現

1,384 岡崎 明 共新
 ◇茅ヶ崎 (30-32)
 当 4,364 市川 誠 自現
 当 4,151 石黒 一雄 民現
 当 4,125 西山 正子 無新
 当 3,845 山崎 永藏 無新
 当 3,388 根岸 忠藏 無新
 当 3,366 岸 良峰 社現
 当 3,331 宮崎 助現
 当 3,227 鈴木 孫文 無現
 当 2,886 坂巻 勇 公現
 当 2,780 羽切 信夫 社現
 当 2,780 伊藤 信治 社現
 当 2,734 加藤才治郎 助現
 当 2,715 浜田 敏江 公新
 当 2,713 佐藤 真栄 社現
 当 2,701 井出 明治 公現
 当 2,666 吉川 幸雄 無新
 当 2,575 岸 芳雄 助現
 当 2,359 古井 信雄 公現
 当 2,355 岩本 一夫 無現
 当 2,342 溝口 優子 共新
 当 2,283 亀井 隆義 自現
 当 2,265 和久 晴雄 共現
 当 2,222 田畑 一男 無現
 当 2,067 佐々木良文 共現
 当 2,017 鈴木 武徳 無現
 当 2,011 中村 武男 無現
 当 1,712 南里 吉夫 共現
 当 1,659 野口長七郎 無新
 当 1,641 吉開 輝隆 無新
 当 1,626 熊沢 晶 無現
 当 1,205 高野 政一 無新
 604 津田 吉康 無新

◇相模原 (46-61)
 当 7,724 寺山 猛 無新
 当 5,013 友成 洋一 社新
 当 4,805 細谷 達司 無現
 当 4,753 高橋 修一 民新
 当 4,381 金井 準一 無現
 当 4,229 宮崎 昇 無新
 当 4,172 今井 満 無現
 当 4,058 山岸 一雄 無現
 当 3,988 小山 一夫 無現
 当 3,982 小倉 増三 公新
 当 3,967 山下 昌志 無新
 当 3,903 河本 文吉 無現
 当 3,892 長友 義樹 無現
 当 3,862 小俣 三弦 社現
 当 3,794 宮田 光男 公現
 当 3,776 大石 実 無新
 当 3,733 田中 仁 無現
 当 3,722 荒井 昭二 無現
 当 3,690 古木 秀夫 無新
 当 3,658 小磯 洸 無現
 当 3,588 小林 一郎 公新
 当 3,579 秋山 原宏 社現
 当 3,559 金井ハツエ 公新
 当 3,528 小山 文司 無現
 当 3,517 波谷 忠藏 無現
 当 3,476 吉川 良平 無元
 当 3,438 細谷 隣 無現
 当 3,409 角田 毛利 公現
 当 3,354 由比 昭男 民現

当 3,305 高橋 定雄 公新
 当 3,286 松田 清志 民現
 当 3,284 秋元 幸作 無新
 当 3,248 上田 忠男 公現
 当 3,196 大沢 光輝 無現
 当 3,185 澁淵 誠之 無現
 当 3,140 石黒 隆 共現
 当 3,115 加藤 長治 無現
 当 3,091 福来 規 民現
 当 3,090 石井干太郎 無現
 当 3,079 菅野 通子 共現
 当 3,049 鴨下 大二 民現
 当 2,977 渋谷 茂 無現
 当 2,963 榎本 新平 無現
 当 2,907 佐藤 賢司 無新
 当 2,740 草薙 幸雄 無現
 当 2,719 井上 一雄 無現
 当 2,711 川手 秀和 共現
 当 2,652 折笠 正吉 民現
 当 2,651 松岡 光 無新
 当 2,625 木村 徳栄 無新
 当 2,613 大野 正則 無新
 当 2,406 高山 重富 社元
 当 2,333 志村 秀司 共現
 当 2,289 大串 満 社現
 当 2,215 渡辺 孝 無新
 当 1,814 佐藤日出雄 無新
 当 1,799 橋爪富士雄 共新
 当 1,752 菰方 正明 無新
 当 1,185 竜野 信保 無新
 当 1,076 後藤 真澄 無新
 916 小田島泰枝 無新

◇三浦 (24-27)
 当 1,555 長島 政男 無現
 当 1,549 藤佐 宏 無現
 当 1,540 小林 一也 無現
 当 1,425 長島 重男 無現
 当 1,376 神田 健二 無現
 当 1,341 吉田 益夫 無新
 当 1,340 下里 一雄 無現
 当 1,254 指原 哲郎 民新
 当 1,252 星野 峰二 無現
 当 1,241 川崎 喜正 無現
 当 1,234 関本 礼司 公現
 当 1,216 立花毅一郎 公新
 当 1,141 木村 玄德 無現
 当 1,079 高梨 孝 無新
 当 1,033 渡辺 真次 無現
 当 1,025 岩野 匡史 共現
 当 930 渡辺 寿夫 共現
 当 903 松井 喜一 無新
 当 868 宮田 八郎 共現
 当 852 内藤 正次 無現
 当 842 四宮 洋二 無新
 当 839 龜田 政司 無現
 当 751 蛭田 栄 共現
 当 639 松井久仁夫 無元
 当 424 堀 長治 共新
 当 240 川崎 長徳 無新
 20 川瀬太郎一 無新

◇大和 (34-37)
 当 3,333 桜井三四五 民現
 当 2,566 大波 修二 社新
 当 2,516 北島 忠義 無現

当 2,429 江田 実 無現
 当 2,357 山口 順弘 無現
 当 2,252 眞壁 以脩 無新
 当 2,248 鈴木 保 社現
 当 2,220 北島 武司 無現
 当 2,204 土屋 孝夫 公現
 当 2,170 大木 敏治 公新
 当 2,152 小沢 昭治 無現
 当 2,135 関水 正雄 無現
 当 2,099 石川 公弘 無現
 当 2,092 安藤 富夫 自現
 当 2,090 平出 寛 無新
 当 2,070 大谷 広吉 公現
 当 2,055 井上 孝俊 無現
 当 2,042 佐々木博太郎 公現
 当 2,031 山下 重信 自現
 当 2,004 山崎 清 無現
 当 1,994 高橋 富威 無現
 当 1,972 山口スエ子 社現
 当 1,928 大谷 昇 無現
 当 1,921 窪 純 共現
 当 1,828 赤堀 功 公現
 当 1,805 鈴木 利男 共現
 当 1,790 中村 晴良 無現
 当 1,767 石井 翼郎 無新
 当 1,759 村越 剛 共現
 当 1,730 本多 保雄 社現
 当 1,657 遠藤 直 無現
 当 1,571 浦野 恒干 無現
 当 1,411 藤本金太郎 無現
 当 1,331 太田 徳行 社新
 1,273 中村 昌一 共現
 1,058 工藤下代広 無現
 723 津森 正也 無元

◇伊勢原 (28-29)
 当 2,438 石川 節治 民現
 当 1,969 鍛代 盛久 無現
 当 1,726 葛貫 澄雄 無新
 当 1,702 飯田 昌弘 無新
 当 1,687 三橋 邦明 無現
 当 1,576 石井 誠一 社現
 当 1,563 長塚 栄 無新
 当 1,509 青木 俊夫 無現
 当 1,501 湯井 博 無新
 当 1,384 能条 和夫 無現
 当 1,281 山崎 啓三郎 公現
 当 1,238 勝又 敦子 共現
 当 1,195 亀井 雅夫 無新
 当 1,139 小泉 春吉 無現
 当 1,120 堀ヶ谷 清 無現
 当 1,116 富田 嘉一 無元
 当 1,088 岩崎 一雄 無現
 当 1,076 横山 武 無現
 当 1,071 萩原 安喜 無現
 当 1,013 山本 博 無現
 当 998 酒井 邦男 共現
 当 928 山口 有也 無現
 当 917 高崎 森三 無現
 当 913 安達 好文 無現
 当 869 大庭 豊 共現
 当 795 佐藤 秋男 無現
 当 781 鍛代 保 無現
 当 720 鍛代 一三 無現
 487 松本 虎男 無現

◇南足柄 (26-27)
 当 1,356 奥地 豊 無新
 当 1,222 川上 賢治 無現
 当 1,074 矢後 弘行 無現
 当 1,047 碓井 市郎 無現
 当 1,029 小野 傳石 無新
 当 985 深瀬 貞兵 無現
 当 980 内藤益太郎 無現
 当 973 大津 渡 無現
 当 972 加藤 実 無現
 当 934 古屋 深 無現
 当 920 加藤 巳則 公現
 当 884 市川 幸平 無現
 当 862 杉田 幸勇 社現
 当 857 山室 順司 公新
 当 850 神戸美智雄 社現
 当 828 加藤 正雄 無現
 当 827 柏木 将治 無現
 当 812 加藤 隆 無現
 当 779 庵原 寿雄 無現
 当 749 川口 清司 無新
 当 721 山口 真次 無元
 当 704 渡辺辰志二 共現
 当 687 高部 源 無現
 当 662 田代 洋任 無新
 当 624 瀬戸 住一 共現
 当 594 石塚 藤一 無新
 当 304 松川 陸利 無新

◇綾瀬 (26-29)
 当 2,079 石渡 善司 無現
 当 1,776 千葉 君男 民現
 当 1,702 大友 勇 社新
 当 1,575 守矢 保 無現
 当 1,486 山中 寿洋 無現
 当 1,380 近藤 洋 無現
 当 1,379 空間 智枝 社新
 当 1,344 小俣 正年 公新
 当 1,338 比留川 登 無現
 当 1,312 渡井 正見 無現
 当 1,272 鈴木 保 無現
 当 1,232 増田 昭八 公現
 当 1,212 古屋 好美 公新
 当 1,174 大多和昌平 無現
 当 1,027 新倉 英雄 無現
 当 1,009 森山 義雄 無新
 当 1,005 空間 松雄 無現
 当 1,000 柏木 尹 無新
 当 926 新倉 市造 社現
 当 921 堀田 太郎 無現
 当 905 内藤 寛 無現
 当 881 見上 喜良 無新
 当 837 渡部 泰 無現
 当 832 田中 誠 共現
 当 832 鈴木 文雄 無現
 当 633 松本 春男 共新
 当 514 石井麒八郎 無新
 当 511 柿崎 一男 無新
 当 373 中村 清法 無新

町議選確定得票

(町名の右のカッコ内は、)
左が定数、右が候補者数)

◇足柄上郡

▽中井町 (16-21)

当	459	岩本	勇	無現	当
当	377	杉山	多作	無新	当
当	330	清水	太郎	無現	当
当	327	大胡田	育男	無現	当
当	322	近藤	猛	無新	当
当	315	早野	博	無新	当
当	299	尾上	弘夫	無新	当
当	297	原田	一男	無新	当
当	278	重田	陽一	無新	当
当	277	曾我	正久	無現	当
当	271	金子	久雄	無新	当
当	270	相原	武司	無現	当
当	266	小沢	長男	共現	当
当	252	小沢	克明	無新	当
当	238	相原	幸雄	無新	当
当	217	加藤	寿雄	無新	当
当	208	相原	英雄	無新	当
当	190	加藤	行雄	無現	当
当	179	高梨	禎涼	無現	当
当	149	原	豊治	無現	当
当	124	池田	三郎	無現	当
当	623	細谷	辰雄	無現	当
当	605	瀬戸	高男	無新	当
当	575	武井	務	無新	当
当	546	田代	圭司	無現	当
当	542	山崎	徹	無現	当
当	476	加藤	辰五郎	無現	当
当	458	露木	靖士	無新	当
当	446	佐藤	顕要	無現	当
当	414	井上	広恵	無現	当
当	407	井上	哲夫	無現	当

▽山北町 (22-23)

当	290	岩井	充次	無現	当
当	286	辻村	久松	無現	当
当	284	瀬戸	崎雄	無新	当
当	274	高橋	久志	共現	当
当	273	井上	正吉	無現	当
当	273	露木	正夫	無現	当
当	271	小野	進	無新	当
当	261	小野	知道	無新	当
当	184	小原	賢	無現	当
当	141	里	由三	無新	当

当	385	荻野	利義	無現	当
当	379	中戸川	高敏	社現	当
当	367	大野	君磨	無現	当
当	367	星野	隆一	無新	当
当	366	井上	諭	無現	当
当	364	尾崎	浩	無現	当
当	363	石田	隆章	無現	当
当	349	田代	武夫	無現	当
当	329	原田	進	公現	当
当	318	長谷川	司	無現	当
当	313	岩本	丑雄	共現	当
当	300	高村	寛見夫	社元	当
当	200	武井	賢	無現	当

▽開成町 (18-20)

当	760	山神	輝	無新	当
当	408	井上	忠義	無現	当
当	404	土屋	平太郎	無現	当
当	399	井上	満	無新	当
当	382	露木	清	無現	当
当	372	永田	武	無現	当
当	357	山内	清一	無現	当
当	356	神座	盛夫	無現	当
当	333	一石	工	無現	当
当	315	久行	平三	無新	当
当	290	岩井	充次	無現	当
当	286	辻村	久松	無現	当
当	284	瀬戸	崎雄	無新	当
当	274	高橋	久志	共現	当
当	273	井上	正吉	無現	当
当	273	露木	正夫	無現	当
当	271	小野	進	無新	当
当	261	小野	知道	無新	当
当	184	小原	賢	無現	当
当	141	里	由三	無新	当

◇三浦郡

▽葉山町 (24-28)

当	838	鈴木	孝之	公現	当
当	807	須賀	健吉	無新	当
当	805	小峰	八郎	無現	当
当	773	矢部	徹	無現	当
当	751	丸山	留治	無現	当
当	726	行谷	喜平	無現	当
当	713	小山	泰治	無新	当
当	652	鈴木	正幸	無現	当
当	627	石川	清治	無現	当
当	606	佐野	久二	無現	当
当	602	永津	泰司	無現	当
当	570	森	英二	無新	当
当	528	沼田	正二	無現	当
当	508	石井	豊吉	無現	当
当	507	沼田	辰藏	無現	当
当	498	鈴木	三千夫	無現	当
当	480	広瀬	達五郎	無現	当
当	472	石井	光秀	無現	当
当	466	中村	常光	無現	当
当	451	野見山	政市	社新	当
当	449	加藤	弘	無現	当
当	422	石井	淳一	無現	当
当	414	小島	丑五郎	無新	当
当	392	綾部	深	無現	当
当	388	近藤	昇一	共現	当

◇津久井郡

▽城山町 (18-21)

当	825	小林	正明	社現	当
当	730	吉村	藤臣	無現	当
当	652	神藤	弘	無新	当
当	625	精荷	恵子	公新	当
当	594	平井	正清	無現	当
当	562	金子	中二	無新	当
当	521	鈴木	邦夫	公新	当
当	513	角田	千代松	無新	当
当	481	八木	清	無現	当
当	448	松本	三望	共現	当
当	438	神藤	健二	無現	当
当	405	中里	盛三	無現	当
当	402	柳川	實治	無現	当
当	400	串田	幸久	無現	当
当	362	斎藤	敏男	無現	当
当	307	井上	和重	無新	当
当	302	押田	英一	無新	当
当	298	半場	満	共新	当
当	293	黒田	和雄	無現	当
当	268	浅野	勲	無現	当
当	105	石橋	精江	無新	当

町議選当選者数

(神奈川県)

定数	自民	社会	公明	民社	共産	新自	社民	労働	緑派	無所属	現元新	繰入
24	0(0)	1(0)	1(1)	0(0)	0(2)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	22(22)	19	0
16	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(1)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	15(14)	6	0
22	0(0)	2(1)	1(1)	0(0)	1(1)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	18(21)	17	1
18	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(1)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	17(18)	12	0
18	0(0)	1(1)	2(0)	0(0)	2(1)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	13(16)	10	0
合計	0(0)	4(2)	4(2)	0(0)	5(6)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	85(91)	64	1

【選挙確定】カッコ内の数字は改選前の勢力

編集後記



1月以来、久しぶりの月報の発行、会員の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。前回の発刊後、超緊縮型の国家予算の編成がどう自治体予算に影響を与えるのか、作業が始った。2月初旬の県予算は、まさに緊縮型になっていた。横浜・川崎もそれに続く。資料が揃って文章化を始めたが、統一自治体選挙の本番に突入。時間切れとなってしまった。

3月、4月の2か月は統一自治体選挙の第1・第2ラウンドが続いた。4年ごとの政治の祭りではあっても、いかにも盛り上りに欠けた選挙であった。この結果をどう見るか、今号は記録として残したい部分を中心に解説を加えてみた。資料の文字が小さすぎるとのご批判があれば、現物は倍角の文字のものがあるのでお送りします。

選挙の年、83年の政治決戦の第1回戦が終了、第2回戦の参院選に入っている。参院選前にはぜひ発行したいと考えていたのだが、どうも遅れてしまったようだ。参院選が終ると秋口解散も予想されることから、第3回戦があるかも知れない。革新側は苦悩が続くと見ざるを得ないのが残念である。

センターも設立して6年を経過、小学校を卒業した年になる。中学生になってどれほど成長が見られるか、今年からの活動次第といえよう。7月9日の定期総会で、会員の皆様からの活発な討論を期待しています。(上林)

4月以降アメリカで官民一体となった日本の産業政策非難が強まり、日米摩擦の新たな火

種になっている。つまり、日本の産業政策や産業育成策が米国企業に対して被害を与える直接の原因となっているというのだ。特に構造改善法がやり玉に上がっている。アメリカには産業政策がない(?)というが、州政府のレベルでは同国にも積極的な産業政策がある。

最近ニューヨーク州の「経済発展のための資源ガイドブック」を翻訳したが、同書はニューヨーク州における連邦・州・地方政府および民間機関の補助金、貸付金、税制優遇措置、融資などの手引き、解説書である。日本でこの種の具体的な施策についての資料は今まではほとんど紹介されていない。

連邦『通産省』がないにしても、州レベルにおける地域経済の活性化のための諸施策に連邦政府が深く関与している実態がよく分かる。

神奈川県でも総合産業政策の提言を発表したが、同書は日米の産業政策・補助金などの比較に、また公共部門による産業・経済政策の実態の『合理的な』検討のために十分な素材を提供するだろう。

なお、同書の拙訳は神奈川県自治総合研究センターで「自治体学資料」として発行の予定。

(佐藤)

センター創立以来、看板娘的に頑張ってきた桜井さんと2月より交替となり、引継ぎもそこそこ統一自治体選挙の応援に出かけたりしているうち、あっという間に5ヶ月が過ぎようとしています。桜井さんは、自治労県本部自治体政策部担当。事務所は変わってもセンターとの密接な関係にあり、現在、第20回自治研神奈川集会(9/1~9/27)の準備を進めているところです。

私も自治研センターのスタッフの一員となれるよう頑張りますのでよろしく。(大野)

1983年6月25日

自治研かながわ月報 第55号(1983年3月・5月合併号)

発行所 神奈川県地方自治研究センター

発行人 清水嘉治・新田俊三・横山桂次 編集人 上林得郎 定価 1部 200円

〒231 横浜市中区本町1-7 東ビル 5F ☎045(201)1211~3

振替口座 労働金庫本店 1365-100982 横浜銀行市庁舎支店 317-844970

会員になるには

1. 誰でも会員になれます。
2. 申込書は自治研センター事務局または自治労県本部にあります。会費月 400円 の半年分または1年分をそえてお申し込みください。
3. 詳細は自治研センター事務局 ☎045 (201) 1211, または自治労県本部 ☎045 (681) 7821 へご連絡ください。

会員の特典

1. 自治研センターの「自治研かながわ月報」が隔月送られます。
2. 「月刊自治研」（自治労本部自治研推進委員会発行・A5判・120～150ページ 定価 350円）が毎月無料で購読できます。
3. 自治研センターの資料集が活用でき、調査研究会などに参加できます。